第2章

第6期幕別町総合計画の基本計画に 基づく評価

教育費

※教育委員会関係分のみ抜粋

								担当	部署	教	育部学校教育	課	番	号	274
科	目	会計	一般会計	款	10	考	教育費	項	1	教	育総務費	目	2	事	事務局費
主殺主	* 学夕	数 套 数	公孜吏孜吏娄								事業期	間		•	~
争伤争	事業名 教育総務事務事業 事務事業の分類 義務的事業														
実施	根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町教育委員会事務局組織規則													
総合言	計画		基本目標(章)			基本計	画(節)			É	要施策	策	
の位置	酒付け 4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 2節 「生きるカ							を育む学	校教育	の推進	2	小中	学校教	枚育の	充実
SDGs0	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	_										

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> (対象> 誰(何)を対象にしているか (意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>~教育委員会事務局及び教育関連団体等 <意図>~円滑な事務局運営	今年度の	教育長及び事務局職員の会議等出席に伴う旅費事務局の運営に係る経費(参考図書、新聞等購
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	会議等出席に伴う旅費の支出、複写 機の借り上げ、関係機関への負担金 支出や補助金交付	取組内容	読料、複写機借上料) ・教育関連団体等への負担金及び補助金

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
다 기자 1 다 기자		下段/算式(必要な場合のみ)		+	可加工干技	が指し十尺	けれる一度	(見込み)
活動指標			目標		-	_	-	-
(実施した事 業の活動量を	1		実績		_	_	-	
示す指標)			達原	戈率				
成果指標			目標		-	_	_	-
(対象にどの ような効果が	1		実績	ı	_	_	_	
あったか示す	·		達原	戈率				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				

										(单位:口/
	項目		令和4年度	と (決算)	令和5年度	と (決算)	令和6年度	隻 (決算)	令和7年度	度 (予算)
		合計		7, 870, 331	11, 164, 939			10, 628, 203		13, 024, 000
			報酬		報酬		報酬	168, 400	報酬	284, 000
			報償費		報償費		報償費		報償費	300, 000
コスト	事業費	-h = 0	旅費	34, 280	旅費	365, 924	旅費	440, 380	旅費	592, 000
•		内訳	需用費	310, 718	需用費	307, 480	需用費	313, 370	需用費	315, 000
			使用料及び賃借料	1, 172, 090	使用料及び賃借料	1, 285, 094	使用料及び賃借料	1, 216, 433	使用料及び賃借料	1, 288, 000
			負担金補助及び交付金	6, 353, 243	負担金補助及び交付金	9, 206, 441	負担金補助及び交付金	8, 489, 620	負担金補助及び交付金	10, 245, 000
	国道	 5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ									
財源	(地方債	の内容)								
	その作	 也特財				417, 670				
	(その他特	財の内容)			第12地区教科書採択教育	了委員会協議会負担金				
	一般財源			7, 870, 331		10, 747, 269		10, 628, 203		13, 024, 000

		評価項目			評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点					
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	必要はありませんか。		はい: 1点					
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニ	一ズを把握していますか。		はい: 1点					
	評価の理由	予算の執行に当たり、複数の職! 運営を行っている。	員によって確認するなど、適切な管理	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。			いいえ: 0点					
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか	0		いいえ:0点					
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。 									
	評価の理由	活動指標を設定することが困難い。	であることから、評価対象としていな	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい:0点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	すか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	予算の執行に当たっては、複数の ており、一定の評価ができる。	の職員によって事業の効率性を確認し	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	・ 現状と課題		前年頃	<u> </u>						

現状と課題		前年度	度の評価結果	
現状は適切に事業が運営されているが、今後も本事業の執行について不必要な	妥当性	高い	評価	
部分の有無を精査し、より効率的な事業運営に努めていく必要がある。また、 各団体への補助金等については事務事業評価による評価結果を踏まえ、必要に	有効性	普通	現状どおり継続	
応じ見直しを検討する必要がある。	効率性	やや高い	5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	

<u>ОФД</u> (люстен)				
	方向性区	分	実施結果(Do)や評価 (Check) を踏まえた今後の対応策	
評価(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	_ =	今後も本事業の執行について不必要な部分の有無を精査し、より効率的な事業 運営に努めていく。	

								担当	部署	教	育部学校教	育課	番	号	275
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費 項 1			1	教	育総務費 目		2	2 事務局費	
主	坐 夕	事業期間 ~ ~								~					
尹 初尹:	未和	五司十	までは 事務事業の分類 内部管理事業												
実施机	艮拠	実施	根拠となる法令・条	:例等の	2名称	幕別晤	町会計年度	任用職員	員の給	与及び	『費用弁償』	に関する	る条例		
総合計	+画		基本目標(章))			基本計	画(節)			主要施策			
の位置・	付け	1章 協働と交流で住まいる 55					5節 効率的で健全な行財政の運営			1	行政	組織・	機構0)改革	
S D G s の包	立置付け	け 質の高い教育をみんなに													

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしてい るか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>~会計年度任用職員 <意図>~適正な給与支払い事務や その他管理事務執行	今年度の	・出勤簿の適正管理・確認 ・給与支払い事務
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか		取組内容	・賞与支払い事務 ・人件費の予算、決算事務

◎実施結果 (Do)

	, ,							-
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
活動指標 (実施した事 業の活動量を	1	_	目標 実績	-		-		
示す指標)			達原	戈 率				
┃ ┃ 成果指標		_	目標	_	_	_	_	-
(対象にどの よ う な効果が	1		実績		_	_	_	
あったか示す			達原	戈 率				\setminus
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				(¥# ED)

			-				_			(単位:円)
	項目		令和4年度	き (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年原	隻 (決算)	令和7年度	隻 (予算)
		合計		20, 888, 131		22, 078, 155		23, 088, 758		29, 564, 000
			報酬	14, 746, 184	栖舜	15, 270, 836	報酬	15, 648, 083	報酬	17, 539, 000
コス	市 ツ 弗		職員手当等	2, 753, 363	職員手当等	3, 397, 590	職員手当等	3, 447, 247	職員手当等	6, 846, 000
-	事業費	内訳	共済費	2, 975, 284	共済費	3, 009, 153	共済費	3, 488, 858	共済費	4, 570, 000
			旅費	413, 300	旅費	391, 980	旅費	495, 570	旅費	598, 000
			負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	8, 596	負担金補助及び交付金	9, 000	負担金補助及び交付金	11, 000
	国道3	 5出金		450, 352		450, 352		450, 352		450, 000
	(国道支出	金の内容)	スクールソーシャ 事業道委託金	スクールソーシャルワーカー活用 3事業道委託金		ルワーカー活用	スクールソーシャ 事業道委託金	ルワーカー活用	スクールソーシャ 事業道委託金	ルワーカー活用
		 片 債								
財源	(地方債	の内容)								
		也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般財源			20, 437, 779		21, 627, 803		22, 638, 406		29, 114, 000

	_	評価項目			評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		†象範囲は適正ですか。(特定の [:]	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	⁻ 必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。								
	評価の理由		与の支給は、常勤職員を補助すること 質を担保する手段として妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由		であることから、評価対象としていな 員として有効に活用されている。	 「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	·導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。								
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	会計年度任用職員の任用及び給与の支給については、必要とする業務 内容を熟慮し、必要最低限の人数及び勤務時間で配置しており、効率 性は高い。 「効率性」の評価視点 から見た評点							

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
現状は会計年度任用職員の適正な配置及び適切な給与体系を維持していると考えるが、今後も業務の整理や組織体系の見直しを含めて検討を続ける必要がある。	有効性	普通	現状どおり継続			
	効率性	高い	現仏 このり 極税			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価 (Check) を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	В	今後も引き続き業務の整理や組織体系の見直しを含めて検討を続けるとともに、円滑な事業執行に努める。	

										教育	育部学校	番	号	276	
科目		会計	一般会計	款	10	孝	教育費	項	1	教	育総務費	目	2	哥	事務局費
車	g g	学技巧	軍営協議会運営事業	¥							事 業	期間	R1	-	~
尹扬尹未	П	一伙是	生名 励俄女连名争;	₹							事務事業	業の分類		義務的	内事業
実施根据	処	実施	根拠となる法令・条	:例等 <i>0</i> :	D名称	学校教	育法 、幕	別町学村	交運営	協議会	規則				
総合計画	Ī		基本目標(章)			基本計画(節)				主要施策				
の位置付け	け	4章	豊かな学びと文化、スポ	『一ツで亻	注まいる	る 2節 「生きる力」を育む学校教育の推進 2 小中学校教育の充実						充実			
SDGsの位置化	付け		質の高い教育をみ	んなに	_										

◎事業概要 (Plan)

事業目的	() 「) は () は () は () で 対象 () に) は () で 対象にしているか () 意図 () 対象をどのような状態にしたいか () に () に () か () に () か () に () か () に () か () に () か () に () か () に () か () に () か () に () か () に () か () に () か () に () か () に () か () に () に () か () に (<意図>地域の力を学校運営に生か し、社会に開かれた学校経営を目的		〇学校運営協議会の実施
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	学校運営協議会を設置し、各小中学校と地域の共同で活動を行う。また、各学園の取り組みを通信で配信し、町民へ周知する。	今年度の 取組内容	〇小中一貫・CS推進連絡会議の実施 〇乗入授業や中学校登校等の実施 〇小中一貫・CS通信の発行

◎実施結果 (Do)

少 天心心未	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
活動指標		学校運営協議会の設置	目標	学園	6	6	5	5
(実施した事 業の活動量を	1	子牧連名協議会の改造	実績	子園	6	6	5	
示す指標)			達用	戓率	100. 0%	100.0%	100.0%	
		 小中一貫教育・CS推進連絡会議の開催	目標		2	2	3	2
	1		実績		2	2	2	
	•		達月		100.0%	100.0%	66. 7%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	528, 760	567, 395	535, 240	\setminus
成果指標		 小中一貫・CS通信の発行	目標		12	12	12	12
(対象にどの ような効果が	2	小中一員・65通信の光1]			12	12	12	
あったか示す 指標)	_		達月		100.0%	100.0%	100.0%	\setminus
1日1本/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	88, 127	94, 566	89, 207	
		地域学校協働本部の設置	目標	箇 所	5	5	5	5
	3	地域子収励圏平即の改画			1	2	2	
	J		達用	述率	20. 0%	40. 0%	40.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	1, 057, 520	567, 395	535, 240	()¥ (+ EE)

	項目		令和4年度	〔 (決算)	令和5年度	₹(決算)	令和6年度	度 (決算)	令和7年度	〔 (予算)
		合計		1, 057, 520		1, 134, 790		1, 070, 480		1, 439, 000
コス	事業費	内訳	報酬	701, 460	報酬	733, 100	報酬	684, 800	報酬	966, 000
۲	尹未貝		旅費	106, 060	旅費	151, 690	旅費	135, 680	旅費	223, 000
			負担金補助及び交付金	250, 000	負担金補助及び交付金	250, 000	負担金補助及び交付金	250, 000	負担金補助及び交付金	250, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
		地方債 (地方債の内容)								
財源	(地方債									
	その他特財(その他特財の内容)									
		(その他特財の内容)								
	一般	財源		1, 057, 520		1, 134, 790		1, 070, 480		1, 439, 000

		評価項目			評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点					
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。									
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。									
	評価の理由	地域の力を学校経営に生かすたの	め、事業の妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	開かれた学校運営を目指す目的である。	で実施しているため、事業の有効性が	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	成果を維持したまま、民間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可能となりますか。								
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ:1点					
効率性	コスト全体に占める町の	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ:1点					
	評価の理由	学園規模に応じた運営委員による活動が行われている。 「効率性」の評価視点 から見た評点								
	現状と課題		前年月	<u>'</u> 度の評価結果						

現状と課題	前年度の評価結果					
学校運営協議会の体制が確立し、年間サイクルが明確となり、全学園で熟議・	妥当性	高い	評価			
取組が進んでいる。札内東学園や糠内学園は地域学校協働本部を設置し、主体的に活動しているほか、他の学園も地域を巻き込んだ活動を展開している。引き続き学校運営協議会を通じて、地域にどのようなことを担ってもらいたいか	有効性	高い	現状どおり継続			
明確するための議論が必要である。	効率性	高い	近人 このり 極心			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	地域とともにある学校づくりを進めるためには、地域の力が必要であることから、小中一貫・CS通信を通じて、地域に各種活動の積極的な情報発信を行う。 また、小中一貫・CS推進連絡会議や昨年度開設した小中一貫・CSチャットルームにおいて、他の学園の様子や取組を情報交換することで、各学園の特色を生かした学校経営に繋げていく。	

						担当	部署	教育	育部学校教	育課	番	号	277
科目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	1	教	教育総務費 目		多 事務局		事務局費
車茲重業夕	数 容。	支援委員会運営事業	Ľ						事業	明 間	H27	^	~
事伤事未 有	教育	义 饭 女 貝 云 建 呂 尹 ۶	₹						事務事業の	の分類		義務的	勺事業
実施根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町教育支援委員会設置条例												
総合計画		基本目標(章)		基本計	基本計画(節)			主要施策				
の位置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで信	主まいる	る 2節 「生きるカ」を育む学校教育の推進 2 小中学校教育の充実						充実		
SDGsの位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-									

◎事業概要	/ D	lan)
W = + MT = =	(-	1 2111)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>小学校児童、中学校生徒 <意図>支援を必要としている児童 生徒に対し、個に応じた支援を目的 とする。	今年度の	
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	適切な就学指導が図られるよう、早期からの教育相談・支援や就学後の 一貫した相談支援体制の充実を図 る。	取組内容	○幕別町教育支援委員会の開催

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	
		下段/算式(必要な場合のみ)						(96,250)
活動指標			目標		3	3	3	3
(実施した事 業の活動量を	1	教育文版安員云の開催回数			3	3	3	
示す指標)			達用	戊 率	100. 0%	100.0%	100.0%	
成果指標		判定児童生徒数		1	-	-	_	-
(対象にどの ような効果が	1			^	92	68	88	
あったか示す								
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	1, 585	2, 129	1, 658	

										<u>(単位:円)</u>
	項目		令和4年原	度(決算)	令和5年度(決算)		令和6年度(決算)		令和7年度(予算)	
		合計		145, 830		144, 760		145, 870		300, 000
コスト	事業費	内訳	報酬	83, 200	報酬	88, 400	報酬	88, 400	報酬	167, 000
			旅費	62, 630	旅費	56, 360	旅費	57, 470	旅費	133, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
財源	地方債 (地方債の内容)									
	その他特財 (その他特財の内容)									
	一般	財源		145, 830		144, 760		145, 870		300, 000

◎評価 (Ch	eck)		■		評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点			
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		 大象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点			
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点			
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	⁻ 必要はありませんか。		はい: 1点			
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。							
	評価の理由	児童生徒の個々に応じた支援を	行うため、事業の妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。							
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	早期からの教育相談により、適 業の有効性がある。	切な就学支援が行われているため、事	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	·導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ:1点			
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	きすか。		はい: 1点			
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ:1点			
	評価の理由	専門部会員による所属訪問・調会での判定、就学後の一貫した	査を事前に行うことで、教育支援委員 支援体制が取れている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	現状と課題	1	前任日	<u>'</u> 度の評価結果				

現状と課題	前年度の評価結果						
判定児童生徒が増加していく傾向の中で、保護者ニーズの多様化に対応するた	妥当性	高い	評価				
め、保健・医療・福祉等の関係機関との連携をより一層強化する。また、新入 学児童の保護者への丁寧な説明が必要となることから、保育士等への制度理解	有効性	やや高い	現状どおり継続				
を図る研修を行う必要がある。	効率性	高い	坑仏へのり極枕				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休·廃止 E:事業全体を休·廃止	· /\	適切な就学指導が図られるよう、早期からの教育相談・支援や就学後の一貫した相談体制のより一層の充実を図っていく。	

						担当部署 教				教育	育部学	₽校教育	育課	番	号	278
科	目	会計	一般会計	款	10	Į.	教育費	項	1	教	育総系	务費	目	2	事	事務局費
車級車	***	111 %	んはよみを推進系統	3 企寓	当主当	¥					事	業期	間	H26	^	~
争劢爭	いじめ防止対策推進委員会運営事業										勺事業					
実施	根 拠	実施	根拠となる法令・条	·例等σ	2名称	幕別田	けいじめ防止	上対策排	推進委	員会条	:例					
総合言	計画		基本目標(章)			基本計画	画(節))				Ė	要施領	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	びと文化、スポーツで住まいる 2節 「生きる力」を育む学校教育の推進 2 小中学校教育の充実								充実				
SDGs0	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	_											

◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか	<対象>児童及び生徒 <意図>いじめの防止、いじめの早 期発見及びいじめへの対策を行うこ とを目的とする。	今年度の	
事業内容	段としてどのような活動	小学校及び中学校におけるいじめの 防止等の対策を実効的に行うための 調査研究及び審議を行う。	取組内容	〇幕別町いじめ防止対策推進委員会の開催

◎実施結果 (Do)

<u>◎关心心未</u>	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
活動指標		いじめ防止対策推進委員会の開催回数	目標	回	1	1	2	2
(実施した事 業の活動量を	1	にしめ防止対象推進安員会の開催回数		可	1	1	2	
示す指標)			達用	戊率	100. 0%	100.0%	100.0%	
	1	各小中学校のいじめの認知件数	目標	件	-	_	_	_
		音が千子校の6・089の認知什致	実績	H	46	184	134	
成果指標 成果指標	·		達用	戊率				
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	580	202	553	
ような効果があったか示す		タ小中学校のレドめの重十事能発生物	目標	件	-	_	-	-
指標)	2	各小中学校のいじめの重大事態発生数		Ŀ	0	0	0	
	_		達用	戊率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				

						_			-	(単位:円 <i>)</i>
	項目		令和4年原	令和4年度(決算)		令和5年度(決算)		度 (決算)	令和7年度(予算)	
_		合計		26, 700		37, 230		74, 050		147, 000
コスト	事業費	内訳	報酬	16, 100	報酬	21, 300	相子	42, 600	報酬	86, 000
•		/与 [Y]	旅費	10, 600	旅費	15, 930	旅費	31, 450	旅費	61, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
財源		方債 [の内容)								
		他特財 財の内容)								
	一般	財源		26, 700		37, 230		74, 050		147, 000

		評価項目			評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		 象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	- 必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニ	ズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由	いじめ防止対策推進法に基づきびいじめへの対処等に取組むた	、いじめの防止、いじめの早期発見及 め、事業の妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか	١,		はい: 1点				
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	針」に基づき、「いじめ見逃し	基本方針」や町の「いじめ防止基本方 ゼロ」という意識を持ち、いじめの早 とで、重大事態に結び付いていない。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	·導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ:1点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由		向けて、児童生徒や保護者に対する啓 組等を実施していることから、事業の	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	・ 現状と課題		前年月	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					

現状と課題		前年周	度の評価結果	
町の「いじめ防止基本方針」に基づき、些細なことでも児童生徒の様子からい	妥当性	高い	評価	
じめを感知し、いじめの早期発見、早期対応を徹底するとともに、いじめ重大事態に対する平時からの備えを行うよう、学校へ指導している。 重大事態が発生した場合は本事業により調査、重大事態に至った要因等を分析	有効性	やや高い	現状どおり継続	
し、再発防止のために活用する。	効率性	高い	- 5元1人 C 03 9 市産市児	

<u> </u>				
	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		今後も引き続き、学校・家庭・地域・関係機関など連携を図り、いじめの未然 防止、早期発見・早期解決に向けた取組をより一層充実させていき、いじめか ら児童生徒を守る取組を推進していく。	

								担当	部署	教育	教育部学校教育課			番	号	279
科目		会計	一般会計	款	10	孝	教育費 項 1 教育				育総都	务費	目	2	Ę	事務局費
車	坐夕	曲十十	ある高校づくり支持	五年条							事	業	期間	H31	•	~
争协争为	未口		のの可収 フィッス1	反肀未							事務	事業	の分類		政策的	的事業
実施根	视	実施	根拠となる法令・条													
総合計	·画		基本目標(章)		基本計画(節)							主要施	策		
の位置作	寸け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	2節	「生きる力」	を育む労	学校教育	の推進	4	高等	学校教	育・特	別支持	爰学校の支援
S D G s の位	置付け		質の高い教育をみ	んなに	_	住∂	み続けられ	るまち	づくり	を						

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしてい るか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>~町内高等学校 <意図>~町内教育環境維持のた め、町内高等学校を存続させる。	今年度の	・中札内養学校幕別分校地域協力会補助金:地域連携した教育活動や学校PR活動等に関わる、地域の特別支援教育への理解と啓発に係る費用について補助 ・幕別清陵高等学校教育振興会補助金:キャリア
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	生徒数維持のため各校の特色ある活動に対して補助した。	取組内容	教育の推進や高大連携事業の推進、介護学習の推進、学校行事等の推進、ふるさと探求学習の推進、自主性をはぐくむ学びの推進、スポーツクラブとの連携支援、教育活動へのバス運行補助、部活動支援に係る補助、広報・学校案内等の生徒募集活動に係る補助

◎実施結果 (Do)

目標指標	(00)	上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		幕別清陵高校入学者数	目標	人	120	120	120	120
江利北地	1	带			88	110	90	
活動指標(実施した事)			達原	戊率	73. 3%	91. 7%	75.0%	
業の活動量を 示す指標)		中札内高等養護学校幕別分校入学者数	目標	Ţ	16	16	16	16
パチ 1日(赤)	2	中化的同等後後于仅希加力仪八子省数 	実績	人	5	12	14	
			達原	戊率	31. 3%	75. 0%	87. 5%	
		幕別清陵高校生徒数	目標	1	360	360	360	360
	1	帝 <u>加</u> 捐废同议工促致	実績	人	274	293	275	
 成果指標	·		達原	戊率	76. 1%	81. 4%	76. 4%	
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	36, 868	35, 345	37, 658	
ような効果があったか示す		中札内高等養護学校幕別分校生徒数	目標	1	48	48	48	48
指標)	2	午化27同守食选子饮布加刀仪工促数 	実績	人	30	26	31	
	_		達原	戊率	62. 5%	54. 2%	64. 6%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	336, 729	398, 306	334, 065	

										(辛匹・1]/
	項目		令和4年度	と (決算)	令和5年度	を (決算)	令和6年度	を (決算)	令和7年度	・ (予算)
コス	事業費	合計		10, 101, 868		10, 355, 952		10, 356, 000		10, 356, 000
1	尹未貝	内訳	負担金補助及び交付金	10, 101, 868	負担金補助及び交付金	10, 355, 952	負担金補助及び交付金	10, 356, 000	負担金補助及び交付金	10, 356, 000
		支出金 金の内容)								
財源		方債 (の内容)								
	その作	 也特財		10, 101, 868		10, 355, 952		10, 356, 000		10, 356, 000
	(その他特	財の内容)	企業版ふるさと寄附金、	まちづくり基金繰入金	まちづくり基金	金繰入金	まちづくり基金	金繰入金	まちづくり基金	金繰入金
	一般	:財源		0		0		0		0

		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。									
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。									
	評価の理由	町内の教育環境を維持するとともに、若い年代を中心とした活気ある 評価の理由								
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	幕別清陵高校、中札内高等養護学校幕別分校の入学者数は毎年、定員 を下回っているため、事業の成果に繋がっておらず、有効性を高める 取組が必要である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点						
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点						
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
	評価の理由	幕別清陵高校、中札内高等養護学校幕別分校が本事業を活用して行う 事業内容、補助金額は各校と協議して定められており、効率性につい ても十分考慮されている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題	前年度の評価結果						
現状は事業として有効であると考えるが、今後の社会情勢にあわせて事業の目	妥当性	やや高い	評価				
的や内容を随時見直していく必要がある。また、入学者数の確保に向けた方策 に取り組むため、高校との更なる協議を踏まえ、時代に応じたニーズ把握と課	有効性	普通	現状どおり継続				
題のブラッシュアップに努める必要がある。	効率性	高い	現仏 このり 極航				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	В	今後も幕別清陵高校、中札内高等養護学校幕別分校の入学者数確保に向けて、 両校が取り組む特色ある教育活動の充実を図り、生徒の進学や就職といった キャリア教育の推進と、地域の未来を創っていく生徒の育成につながる事業に 対して高校側と協議をしながら、引き続き、両校の魅力を高めるために必要な 支援を継続する。	

						担当部署 教育				育部 学	Þ校教育	育課	番	号	280	
科目		会計	一般会計	款	10	教育	費	項 1 教			育総和	务費			事	務局費
車		修学	支援資金交付事業								事	業期	間	H27	^	•
尹扬尹未	₹ 1 0	修士ン	事務事業の分類 政策的事業													
実施根	拠	実施	根拠となる法令・条	例等の	名称	幕別町修学	支援資	金条例	引、幕.	別町修	学支	援資金	支給規	則		
総合計画	画		基本目標(章)		į	基本計画	」(節)					É	E要施策	策	
の位置付	けけ	4章	豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 2節 「生きる力」を育む学校教育の推進 4 高等学校教育・特別支援学校の支援													
SDGsの位置	置付け		貧困をなくそ	う		質の	高い教育	をみん	んなに							

◎事業概要	(P	lan)
〇手来做另	(P	ıanı

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしてい るか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>経済的理由により修学が困難な生徒 <意図>教育の機会均等に寄与することを目的とする。	今年度の	
事業内容	日町を建成りるにめ、十		取組内容	○修学支援資金の交付

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
지 기리 (자)		下段/算式(必要な場合のみ)	+ -		以中で一大	17位の十尺	(見込み)	
活動指標		修学支援資金認定者数	目標	I	-	_	_	_
(実施した事 業の活動量を	1		実績	^	16	17	13	
示す指標)			達原	戈 率				\setminus
成果指標		到宁夜	目標	%	-	_	-	_
(対象にどの ような効果が	1	認定率	実績	90	30. 2	27. 9	16. 5	
あったか示す		修学支援資金認定者数÷修学支援資金申請者数×100		戈率				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	59, 828	70, 785	97, 152	

									``	. 单位 . 口/
	項目		令和4年度	(決算)	令和5年度	(決算)	令和6年度	(決算)	令和7年度	(予算)
コス	事業費	合計		1, 806, 800		1, 974, 900		1, 603, 000		2, 244, 000
7	尹禾貝	内訳	負担金補助及び交付金	1, 806, 800	負担金補助及び交付金	1, 974, 900	負担金補助及び交付金	1, 603, 000	負担金補助及び交付金	2, 244, 000
		国道支出金 (国道支出金の内容)								
財源	地方債 (地方債の内容)									
		也特財 財の内容)								
	一般	財源		1, 806, 800		1, 974, 900		1, 603, 000		2, 244, 000

		評価項目		評価							
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点							
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点							
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点							
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。										
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。										
	評価の理由	町ホームページやSNSに加え、十勝管内の高校に制度周知用チラシ を配布するなどし、積極的に周知を図っている。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点							
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。										
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。										
	評価の理由	北海道公立高校生等奨学給付金等制度で対象とならない世帯に対し町が支援しているものであるため、事業の有効性は高い。また、様々な手段を用いて事業周知を行っていることから、申請件数は年々増加傾向にあるが、所得基準等の要件に満たないという理由で認定とならないものが増えている。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)							
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点							
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点							
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点							
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点							
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。										
	評価の理由 給付単価は北海道公立高校生等奨学給付金等制度に準じて、毎年度見 「効率性」の評価視点 直しを図っている。 から見た評点										

現状と課題		前年周	度の評価結果	
北海道公立高校生等奨学給付金等制度の支給内容を鑑みながら、今後も適切な	妥当性	高い	評価	
支給額の改正を行う。 また、引き続き多くの方に制度を知ってもらう取組を継続して行う必要があ	有効性	やや高い	現状どおり継続	
る。 -	効率性	高い	近仏へのり極航	

<u> Эхд</u> (лестоп)				
	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	本事業は、北海道公立高校生等奨学給付金等制度(住民税非課税世帯が対象)の対象とならない世帯に対して町が支援するもので、保護者の経済的負担軽減に繋がっている。 また、引き続き多くの方に制度を知ってもらうため、より効果的な周知方法を検討する必要がある。	

					担当	部署	教育	教育部学校教育課			号	281		
科 目	会計	一般会計	款	10	i	教育費	項	1	教	育総務費	目	2	事	事務局費
車	数 答	委員会事務局維持領	华							月間	~			
尹衍尹未石	教育:	女只女争物问帐付	未						事務事業の	施設維持管理事業				
実施根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等の	名称										
総合計画		基本目標(章)			基本計画	画(節)				É	要施領	衰	
の位置付け	置付け 4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まい					2節 「生きる力」を育む学校教育の推進			の推進	3	教	育施討	役の整	備
SDGsの位置付I	+	質の高い教育をみ												

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>事務局管理の事務室及び公 用車(8台) <意図>コスト削減を念頭においた 維持管理	今年度の	教育委員会事務局維持管理需用費:事務用品の購入、公用車の修繕、燃料代、事務所光熱水費等
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	教育行政遂行に支障がないよう、事 務室及び公用車の維持管理を行って いる。	取組内容	・役務費:公用車車検手数料等・使用料及び賃借料:役場本庁舎とつなぐ配線用の電柱使用料・公課費:公用車自動車重量税

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
다 기자 1 다 기자		下段/算式(必要な場合のみ)		+	可加工干技	が指し十尺	が出り十尺	(見込み)
活動指標			目標		-	_	-	-
(実施した事 業の活動量を	1		実績		_	_	-	
示す指標)			達原	戈率				
成果指標			目標		-	_	_	-
(対象にどの ような効果が	1		実績	ı	_	_	_	
あったか示す	·		達原	戈率				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				

										<u>(単14) : 円)</u>
	項目		令和4年度	E(決算)	令和5年度	そ (決算)	令和6年度) (決算)	令和7年度	き (予算)
		合計		3, 449, 429		5, 316, 415		3, 548, 213		3, 869, 000
			需用費	2, 568, 197	需用費	2, 687, 365	需用費	2, 640, 695	需用費	2, 792, 000
_	事業費		役務費	753, 512	役務費	716, 130	役務費	765, 284	役務費	886, 000
コスト		rh =0	委託料	33, 000	委託料	35, 200	委託料	38, 500	委託料	39, 000
		内訳	使用料及び賃借料	7, 920	使用料及び賃借料	7, 920	使用料及び賃借料	26, 334	使用料及び賃借料	27, 000
			備品購入費	0	備品購入費	1, 760, 000	備品購入費	0	備品購入費	0
			公課費	86, 800	公課費	109, 800	公課費	77, 400	公課費	125, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
	地力	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
	(その他特	財の内容)								
	一般財源			3, 449, 429		5, 316, 415		3, 548, 213		3, 869, 000

7 位 5	不特定多数の住民を対象 る 主民に理解が得られる場合 受益者負担の考え方は適宜	合は「はい」を選択)		者を対象としているが、	はい: 1点									
<u>信</u> 5	主民に理解が得られる場合 受益者負担の考え方は適I	合は「はい」を選択)	象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点									
立 示 怀		Eですか。		不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)										
妥当性	事業の目的は、社会の変化	受益者負担の考え方は適正ですか。												
		ヒなどを踏まえても見直す	⁻ 必要はありませんか。		はい: 1点									
+	サービス利用者・対象者だ	が増加しているなど町民ニ	-一ズを把握していますか。		はい: 1点									
		本事業は教育委員会の業務遂行の 出する事業であり、事業内容は	のために必要な必要最低限の経費を支 妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)									
=	事務事業の成果が、上位が	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	: すか。		はい: 1点									
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。													
) j	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。													
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。													
Ę	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。													
		教育委員会の業務遂行のために 事業の有効性は高い。	必要な経費の支出であることから、本	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)									
B	既存事業に充当できる補助	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点									
,	成果を維持したまま、民間	間委託や指定管理者制度を	·導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点									
=	コスト節減のために、電子	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点									
効率性 =	コスト全体に占める町の釘	負担(補助)割合は適正で	きすか。		はい: 1点									
Ę	事務事業の一部を縮小して	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点									
	本事業の遂行にあたっては効率性を重視して行っている。なお、電子 化等の事務改善により本事業のコスト削減を行う余地はあるものの、 直ちにできるものは少ない。													
現状と課題 前年度の評価結果														

現状と課題	前年度の評価結果							
	妥当性	高い	評価					
現状は無駄を省いた事務室及び公用車の管理に努めているが、今後も本事業の コスト削減について必要な検討を行っていく必要がある。	有効性	高い	現状どおり継続					
	効率性	高い	光火へのり 極就					

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	A	今後も事務室及び公用車の管理について必要なコストの削減に努めていく。	

							担当	部署	教育	育部学校:	教育	課	番	号	282
科目	会計	一般会計	款	10	1	教育費 項 1			教	教育総務費 目			3 教育財産費		
車	学坛	数育施設維持管理 等	声 **			事業期間					^	•			
争扬争未有	于仪: 	双月心改胜行名 生		事務事業の分類施設維持管理					管理事業						
実施根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等 <i>0</i> :	2名称											
総合計画		基本目標(章)			基本計	画(節))				主	要施領	ŧ	
の位置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	主まいる	「生きる力」	を育む学	校教育	の推進	3		教	育施設	との整	備		
SDGsの位置付け		質の高い教育をみ	-	住。	住み続けられるまちづくりを			つくる責任つかう責任				任			

◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか	<対象>~町内小中学校、教員住宅などの学校教育施設 <意図>~円滑な学校運営のため、 施設の維持管理を行う。	今年度の	○学校教育施設の機械設備、給排水設備、電気設備、内装・外装関係などの営繕を行った。 ○修繕料:9,063,727円 修繕件数内訳(全122件) 機械設備:18件、給排水設備:30件、電気設備:
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	故障、老朽化した施設に対して緊急 性に応じて営繕を行う。	取組内容	27件、内装:37件、外装:6件、その他:4件 〇補修工事:11,633,105円 補修工事件数内訳(全51件) 環境整備:9件、設備:14件、内装:8件、外 装:15件、その他:5件

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
口证证证		下段/算式(必要な場合のみ)		十世	可加工干技	が作り十尺	が出り十尺	(見込み)
		 学校施設の経常的な修繕料	目標		9, 000, 000	9, 000, 000	9, 000, 000	8, 000, 000
江私北 播	1	一十代記録の作品のなどを持ち		1 3	11, 476, 144	12, 354, 572	9, 063, 727	
活動指標 (実施した事		目標は当初予算額	達用	戊率	127. 5%	137. 3%	100. 7%	
業の活動量を 示す指標)		 学校施設の経常的な補修工事費	目標		5, 000, 000	5, 000, 000	8, 000, 000	5, 000, 000
7. 7 10 13.7	2	子牧心政の性市りな州修工事員	実績	1 3	8, 708, 084	9, 545, 218	11, 633, 105	
		目標は当初予算額	達用	戊率	174. 2%	190. 9%	145. 4%	
		学技体型の経営的な修繕供料	目標	件	184	166	159	142
	1	学校施設の経常的な修繕件数 	実績	1 1+	148	157	122	
		目標は過去3カ年の平均	達用	戊率	80. 4%	94. 6%	76. 7%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	236, 735	338, 254	350, 809	
成果指標		学校施設の経常的な補修工事件数	目標	件	51	42	47	51
(対象にどの ような効果が	2		実績		50	54	51	
あったか示す 指標)	_	目標は過去3カ年の平均	達用	戊 率	98.0%	128. 6%	108. 5%	
1日1本/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	700, 736	983, 443	839, 189	
		教員住宅入居者数(年度末)	目標	戸	71	71	68	68
	3	投具压七八凸石奴(牛皮木/	実績		30	27	25	
	J		達用	戊率	42. 3%	38.0%	36.8%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	1, 167, 894	1, 966, 887	1, 711, 946	

	項目		令和4年度) (決算)	令和5年原) (決算)	令和6年原	度(決算)	令和7年度(予算)	
		合計		35, 036, 810		53, 105, 948		42, 798, 643		37, 625, 000
			需用費	12, 064, 920	需用費	12, 836, 041	需用費	9, 506, 664	需用費	8, 550, 000
	古光曲		役務費	4, 432, 816	役務費	4, 495, 952	役務費	4, 207, 747	役務費	4, 060, 000
コス			委託料	7, 234, 040	委託料	7, 158, 492	委託料	7, 223, 777	委託料	7, 579, 000
۲	事業費	内訳	使用料及び賃借料	285, 010	使用料及び賃借料	7, 883, 201	使用料及び賃借料	7, 940, 650	使用料及び賃借料	8, 013, 000
			工事請負費	8, 708, 084	工事請負費	9, 545, 218	工事請負費	11, 633, 105	工事請負費	5, 000, 000
			原材料費	1, 327, 150	原材料費	1, 473, 054	原材料費	1, 385, 780	原材料費	1, 500, 000
			備品購入費	984, 790	備品購入費	9, 713, 990	備品購入費	900, 920	備品購入費	2, 923, 000
	国道支出金					8, 594, 000				
	(国道支出	金の内容)			学校保健特別対策事業費国庫補助 金など					
	地ブ									
財源	(地方債	の内容)								
				4, 473, 660		4, 399, 430		4, 155, 920		2, 509, 000
	(その他特	財の内容)	建物貸付収入など		建物貸付収入など		建物貸付収入など		建物貸付収入など	
	一般	財源		30, 563, 150		40, 112, 518	_	38, 642, 723	_	35, 116, 000

◎評価 (Ch	eck)		■		評価			
	 役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	<u>·</u>		はい: 1点			
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		 象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点			
妥当性	受益者負担の考え方は適正ですか。							
	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	⁻ 必要はありませんか。		はい: 1点			
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民=	ニーズを把握していますか。		はい: 1点			
	評価の理由		大半を占めている現状では、老朽化に 、又、営繕を必要最低限に留めている 。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	事務事業の成果が、上位	・ 施策の目的に貢献していま	きすか。		はい: 1点			
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか	\ ₀		はい: 1点			
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	本事業による学校施設の営繕に を送ることができていることか	より、児童生徒が安全安心に学校生活 ら、本事業の有効性は高い。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	- 導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ:1点			
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	うすか。		はい: 1点			
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ:1点			
	評価の理由		急度の高いものや学校要望を勘案しな するものについては補助制度の活用も は高い。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	現状と課題		前在倒	と				

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
施設の老朽化に伴い、ほとんどの学校で大規模な改修が必要な現状の中、機械 設備や外壁、屋根等について経年劣化により営繕が必要な箇所が年々増えてい る。今後も計画的な営繕に努めていく必要がある。	有効性	高い	現状どおり継続			
O TE OHI MET OF THE COLUMN TO	効率性	高い	近仏へのり極航			

<u> О ФД</u> (///остол/				
	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	l A	緊急的に必要となった営繕については、本事業で都度対応していくが、令和2年11月に「幕別町学校施設の長寿命化計画」を策定しており、抜本的な改修工事については計画を基に進めていく。	

							担当	部署	教育	育部学校教育	評	番	号	283
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	1	教	育総務費	Ш	3	教	育財産費
主教主	士女	学坛:	教育施設整備事業							事 業 期	間		^	•
サガオ	木口	于1汉:	双月 心改定佣 す未							事務事業の	分類	施設	建設:	・整備事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称									
総合	計画		基本目標(章))		基本計画(節)				主要施策				
の位置付け 4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 2節					2節 「生きる力」	を育む労	学校教育	の推進	の推進 3 教育			设の整	備	
SDGsØ	SDGsの位置付け 質の高い教育をみんなに				-	住み続けられるまちづくりを			つくる責任つかう責任					

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	との子校教育施設 <意図>よりよい教育環境の整備と 四週な学校運営のために施設整備を	今年度の	・令和2年11月に幕別町学校施設の長寿命化計画 を策定した。 ・令和6年度は次の施設整備等を行った。 ・高圧受電設備更新工事(1件)
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	故障、老朽化した施設に対して緊急 性に応じて施設整備を行う。	取組内容	・教員住宅改修工事(2件) ・学校遊具更新工事(1件) ・ボイラー更新工事(1件) ・学校林伐採工事(4件) ・暖房設備修繕工事(1件)

◎実施結果 (Do)

◎夫他桁未	(00)							
目標指標		上段/指標名	単位	令和4年度	令和5年度	今和6年度	令和7年度	
山水山水		下段/算式(必要な場合のみ)	+	7/4 - 4/2	以中の中文	7/L 0 T/X	(見込み)	
活動指標	1	 学校教育施設整備工事件数	目標	件	6	6	6	6
(実施した事業の活動量を		子仪教目旭政登備工事件数		1+	5	8	10	
示す指標)			達用	戊率	83. 3%	133. 3%	166. 7%	\setminus
成果指標		 学校教育施設が原因による事故発生件数	目標	件	0	0	0	0
(対象にどのような効果が	1	子仪教育旭設が原凶による争成先生件数 	実績	1 1+ 	0	0	0	
あったか示す	'			戊率				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				

	項目		令和4年月	令和4年度(決算)		度(決算)	令和6年	度 (決算)	令和7年度(予算)	
		合計	520, 638, 580		590, 407, 920		100, 045, 000		81, 303, 000	
	事業費		報酬		報酬	126, 300	報酬		報酬	
コスト		内訳	旅費		旅費	21, 180	旅費		旅費	
•		Nº EV	委託料	7, 514, 100	委託料	9, 865, 900	委託料	42, 856, 000	委託料	
			工事請負費	513, 124, 480	工事請負費	580, 394, 540	工事請負費	57, 189, 000	工事請負費	81, 303, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)		144, 741, 000			154, 411, 000				23, 481, 000
			学校施設環境改善交付金等		学校施設環境改善交付金等				学校施設環境改善交付:	金
	地力			321, 500, 000		364, 700, 000		67, 200, 000		42, 200, 000
財源	(地方債	の内容)	小・中学校長寿命	小・中学校長寿命化改修事業債等		小・中学校長寿命化改修事業債等		E備事業債等	札内東中学校ボイ	ラー更新事業債
								8, 547, 000		7, 614, 000
	(その他特	(その他特財の内容)					森林環境譲与	税基金繰入金	森林環境譲与	税基金繰入金
	一般	財源		54, 397, 580		71, 296, 920		24, 298, 000		8, 008, 000

		評価項目		評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点			
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の る場合は「はい」を選択))者を対象としている	はい: 1点			
妥当性	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点			
	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点			
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点			
	評価の理由	建築時に設置されて以降、更新されていない設備が多いため、施設の 延命化を図るうえで計画的な更新工事を行うことは妥当性を有する。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点			
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。						
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。						
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか。		はい: 1点			
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。						
	評価の理由	本事業の実施により、工事を行った施設が本来有する機能を回復していることから、有効性は高い。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	りますか。	いいえ: 1点			
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。						
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点			
	評価の理由	長寿命化計画に基づいた改修工事のほか、緊急度の高いものや学校要望を勘案して工事を選定、計画しており、補助制度も利用していることから、効率性は高い。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	田代と無路		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				

現状と課題	前年度の評価結果					
本町の学校施設は老朽化が非常に進んでおり、今後、本事業は令和2年11月に	妥当性	高い	評価			
策定した「幕別町学校施設の長寿命化計画」を基に順次必要な改修を行ってい くが、計画外の施設についても改修すべきものが多いことから、財政負担を考		高い	現状どおり継続			
慮しながらより緻密な個別計画を考えていく必要がある。	効率性	高い	現仏とのり極心			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	l A	今後も「幕別町学校施設の長寿命化計画」に基づき、学校施設の計画的な改修 工事を進めるとともに、計画外の施設についても効率的な改修工事を行うよう 事業を進めていく。	

							育部学校教育	課	番	号	284			
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	育総務費	目	4	スクー	ルバス管理費			
車	= 学夕	7 h -	- ルバフ海矢車業							事 業 期	間	S59	^	•
争伪手	未口	名 スクールバス運行事業 事務事業の分類 義務的事業											勺事業	
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等の	2名称	幕別町スクール/	バス管理	里規則	、へき	地児童生徒	援助費	隻等補 題	助金交	付要綱
総合詞	計画		基本目標(章)		基本計	画(節)			É	E要施策	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	主まいる	を育む学	2校教育	の推進	2	小中	学校教	改育の	充実		
SDGsの	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-									

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 註(何)を対象にしているか。 (意図> 対象をどのような状態にしたいか。	<対象>小学校児童、中学校生徒 <意図>学校統廃合等により通学が 困難な児童生徒の送迎を行うほか、 学校活動に必要な際の移動手段を確 保することを目的とする。	今年度の	〇スクールバス車両の維持管理 〇登下校運行
事業内容		スクールバス運行による登下校時の 送迎及び教育活動に必要な送迎を行 う。	取組内容	○行事運行 ○魅力ある高校づくり支援事業

◎実施結果 (Do)

少 天心而未	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
活動指標		スクールバス運行路線数	目標	路線	13	13	13	13
(実施した事 業の活動量を	1	スクールバス達打路隊数	実績		13	13	13	
示す指標)			達原	戈 率	100. 0%	100.0%	100.0%	
		スクールバス登下校運行日数		田	-	_	_	_
	1				206	205	203	
┃ ┃ 成果指標			達原	戈 率				
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	571, 139	599, 155	576, 767	
あったか示す		 スクールバス行事運行回数	目標	回	_	-	-	-
指標)	2	2 当初予算額から目標値を算出		ш	750	851	859	
	_			戈 率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	156, 873	144, 332	136, 302	

	項目		令和4年度	要(決算) (決算)	令和5年度) (決算)	令和6年	度 (決算)	令和7年月	(単位:円 <i>)</i> 隻(予算)	
		 合計	117, 654, 535			122, 826, 829		117, 083, 660	120, 158, 000		
			需用費	335, 962	需用費	1, 579, 080	需用費	927, 061	需用費	400, 000	
_	事業費		役務費	611, 240	役務費	606, 920	役務費	609, 510	役務費	598, 000	
コスト		rh=¤	委託料	96, 577, 203	委託料	99, 758, 898	委託料	114, 958, 489	委託料	118, 570, 000	
•		内訳	使用料及び賃借料	250, 100	使用料及び賃借料	250, 100	使用料及び賃借料	250, 100	使用料及び賃借料	251, 000	
			備品購入費	19, 567, 430	備品購入費	20, 340, 931	備品購入費	0	備品購入費	0	
			公課費	312, 600	公課費	290, 900	公課費	338, 500	公課費	339, 000	
	 国道支出金			3, 750, 000		3, 750, 000					
	(国道支出	金の内容)	へき地児童生徒援助費等国庫補助 金		へき地児童生徒援助費等国庫補助 金						
	地ブ			14, 900, 000		15, 200, 000					
財源	(地方債	の内容)	スクールバス	購入事業債	スクールバス購入事業債						
		その他特財									
	(その他特	財の内容)									
	一般	財源		99, 004, 535		103, 876, 829		117, 083, 660		120, 158, 000	

◎評価 (Ch	еск)		■		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	<u>·</u>		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		 象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適正ですか。										
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	⁻ 必要はありませんか。		はい: 1点						
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。										
	学校統廃合により、遠距離通学となった児童生徒を送迎するために必 「妥当性」の評価視点 要であり、妥当性がある。										
	事務事業の成果が、上位	・ 施策の目的に貢献していま	: すか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。										
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。										
	評価の理由	登下校による運行の他に、学校 ており、有効性は高い。	行事などの教育活動の運行にも利用し	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	- 導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ:1点						
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	ぎすか。		はい: 1点						
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ:1点						
	評価の理由		、最小限の維持管理費用を実施してい ているため、行事運行の管理が煩雑と る。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	現状と課題		前年的	<u>'</u> 度の評価結果							

現状と課題	前年度の評価結果							
	妥当性	高い	評価					
車両の老朽化に伴い、計画的な車両の更新が必要である。 また、車両が故障した場合の代車がないため、故障時の車両確保に苦慮している。	有効性	高い	現状どおり継続					
	効率性	高い	現仏 このり 極航					

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	/ \	教育活動の充実を図るため、スクールバスが円滑に運行できるよう維持管理に 努め、遠距離通学に対応した継続的な運行が必要である。	

						担当部署				育部 学	2校教	育課	番	号	285
科目	会計	一般会計	款	10	į	教育費	項	1	教	育総都	务費	目	5	国際化	教育推進事業費
車	国際人									事	業其	月間	H16	^	~
尹仂尹未仁		L 教育推進事業								事務	事業の	の分類		政策的	勺事業
実施根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等の	2名称											
総合計画		基本目標(章)			基本計画(節)				主要施策					
の位置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで信	主まいる	2節	「生きる力」	を育む学	校教育	の推進	2		小中	学校教	教育の	充実
SDGsの位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-											

◎事業概要 (Έ	lan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>小学校児童、中学校生徒等 <意図>生きた外国語学習を進める とともに住民の国際理解を図ること を目的とする。	今年度の	
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	国際交流員を配置し、小中学校等で の外国語指導を行う。	取組内容	○国際交流員の配置

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名	と/指標名		 令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
口加利日本		下段/算式(必要な場合のみ)	単位	可相十十度	が相り十段	以中の一大	(見込み)	
活動指標		 国際交流員の配置人数	目標	,	2	2	2	2
(実施した事業の活動量を	1	国际文派員の配置入数	実績		2	2	2	
示す指標)					100. 0%	100.0%	100.0%	
成果指標		国際交流員年間指導時間数	目標		_	_	-	_
(対象にどのような効果が	1	国际义加負牛间指导时间数	実績	コマ	1, 579	1, 524	1, 512	
あったか示す	·							
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	9, 419	9, 427	9, 384	

										(単位:円)
	項目		令和4年度	(決算)	令和5年度	令和5年度(決算)		き (決算)	令和7年度	を (予算)
		合計		14, 871, 946		14, 366, 001		14, 189, 009		16, 118, 000
			給料	8, 671, 200	給料	8, 671, 200	給料	8, 671, 200	給料	8, 672, 000
			職員手当等	1, 959, 660	職員手当等	2, 042, 282	職員手当等	2, 113, 446	職員手当等	3, 719, 000
コス	市安弗		共済費	3, 746, 000	共済費	3, 081, 572	共済費	2, 859, 991	共済費	3, 254, 000
 	事業費	内訳	需用費	362, 846	需用費	444, 104	需用費	414, 168	需用費	377, 000
			役務費	89, 600	役務費	84, 140	役務費	87, 440	役務費	86, 000
			負担金補助及び交付金	4, 840	負担金補助及び交付金	4, 903	負担金補助及び交付金	4, 964	負担金補助及び交付金	10, 000
			公課費	37, 800	公課費	37, 800	公課費	37, 800	公課費	
		大出金								
	(国坦文出	金の内容)								
		方債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他	也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		14, 871, 946		14, 366, 001		14, 189, 009		16, 118, 000

		評価項目			評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		†象範囲は適正ですか。(特定の ⁴	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	妥当性事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。								
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。								
	学習指導要領に基づき、小学校中学年から外国語指導を行うことに 「妥当性」の評価視点 なっていることから、事業の妥当性がある。 から見た評点								
	事務事業の成果が、上位	・ 施策の目的に貢献していま	きすか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果	もを向上させることができますか	0	いいえ: 1点				
	評価の理由	国際交流員の配置により、外国れているため、事業の有効性が	語教育を通じた国際交流の推進が図ら ある。	 「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討する <i>な</i>	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	- 導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点				
効率性	生コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ:1点				
	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							
	現状と課題		拉 左耳						

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
今後も外国語教育を進める上で重要な配置であり、継続した国際交流員の確保 が必須であるが、現在配置している国際交流員が退職した場合、人材確保の対 応に苦慮することが想定される。	有効性	高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	現仏 このり 極航				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		外国語授業や授業以外のコミュニケーションにおいても「生きる外国語」に触れる機会が重要であり、継続して配置できるように整備する必要がある。	

								担当	部署	教育部	『学校給食セン	ノター	番	号	286
科	田	会計	一般会計	款	10		教育費	項	1	教	育総務費	目	6	学校給1	ミセンター管理費
車 玖 車	サク	学长丝	合食センター給食技	旦卅重	芈						事 業 期	間		-	-
争伤手	未石	一作人亦	ロ及じング 一和及1	正六字	***						事務事業の	分類		義務的	勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	学校約	給食法・幕別	町学	交給食	センタ	一条例				
総合	計画		基本目標(章)			基本計	画(節)			Ė	要施:		
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで住	主まいる	2節	「生きる力」	を育む賞	2校教育	の推進	2	小中	学校	教育の	充実
SDGsO	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	=					·					

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰 (何) を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>小中学校、児童生徒 <意図>児童生徒の心身の健全な発達、健康の保持増進、体力向上、望ま しい食習慣の確立の一助として、バランスの取れた安全で安心な給食の提供 を行うことで、心身の健全育成と食育の推進を図る。	今年度の 取組内容	○給食だよりの発行○地場産食材の活用○給食配送
事業内容		食育について啓発する給食だよりの発行、地場産食材の活用による地域理解など、食を通じてマナーや文化を学ぶことができる機会と捉えた給食を提供する。	3,4,21,7,2	〇まくべつの恵の給食の実施(4日間) 〇リクエスト給食の実施

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
다 1차 161차		下段/算式(必要な場合のみ)		1	可相十十尺	が出り十尺	が作り十尺	(見込み)
		 学校給食受配校	目標	校	23	22	20	20
\T #1 +b.1#	1	子 权和及文配权 	実績	12	23	22	20	
活動指標(実施した事			達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		 地場産食材の使用量	目標	kg	20, 000	19, 000	18, 000	19, 000
八 9 1日1末7	2	地物性良例の使用量	実績	ng	18, 954	16, 731	14, 922	
			達用	戊率	94. 8%	88. 1%	82. 9%	
		/ 給食提供食数	目標	食	540, 861	524, 500	502, 490	495, 559
	1	和良徒供良效 	実績	艮	477, 231	482, 212	470, 819	
成果指標			達成率		88. 2%	91. 9%	93. 7%	
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	497	489	533	
ような効果があったか示す		地根立会社の住田別人		%	40.0	40. 0	40. 0	45. 0
指標)	2	地場産食材の使用割合 	実績	70	40. 9	39. 5	36. 5	
			達成率		102. 3%	98. 8%	91. 3%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	5, 800, 422	5, 968, 328	6, 871, 255	

(単位:円) 項 目 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(決算) 令和7年度(予算) 合計 237, 237, 275 235, 748, 970 250, 800, 790 278, 886, 000 報酬 22, 077, 319 極瞬 23, 681, 293 榧踳 25, 204, 025 櫃踳 31, 641, 000 給料 16, 621, 200 給料 15, 757, 060 給料 14, 840, 400 給料 16, 773, 000 8, 213, 000 職員手当等 8, 532, 181 職員手当等 8, 351, 736 職員手当等 18, 208, 000 職員手当等 11, 222, 354 9, 765, 683 9, 773, 775 13, 902, 000 共済費 共済費 共済費 共済費 コスト 655, 860 旅費 679, 100 678, 820 800,000 事業費 旅費 旅費 旅費 内訳 143, 554, 273 141, 316, 927 143, 089, 004 147, 124, 000 需用費 需用費 需用費 需用費 役務費 808, 720 役務費 821, 480 役務費 716, 870 役務費 808,000 29, 418, 944 34, 988, 118 32, 961, 000 委託料 27, 269, 333 委託料 委託料 委託料 6, 781, 390 5, 728, 800 13, 112, 000 16, 612, 000 備品購入費 備品購入費 備品購入費 備品購入費 33, 826 47, 502 46, 042 57, 000 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 国道支出金 (国道支出金の内容) 12,000,000 地方債 (地方債の内容) 財源 合食配送車購入事業債・忠類学校給食センター事業債 7, 523, 000 15, 835, 000 1, 387, 000 その他特財 (その他特財の内容) まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 229, 714, 275 219, 913, 970 250, 800, 790 265, 499, 000 一般財源

		評価項目		評価							
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点							
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点							
	受益者負担の考え方は適正ですか。										
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。										
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点							
	評価の理由 町が事業実施することが最良の方法であり、今後も継続して事業を実 「妥当性」の評価視点 から見た評点										
	事務事業の成果が、上位	・ 施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点							
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。										
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫する	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか。		いいえ: 1点							
	評価の理由	給食提供食数の達成率は増加傾向となったが、食材料費の高騰による 全体的なコスト低減を図るため、道内産の使用割合が増加したことに より地場産食材の目標の達成はできなかった。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)							
	既存事業に充当できる補助	・ 助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてる	ますか。	はい: 1点							
	成果を維持したまま、民間	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がで	可能となりますか。	いいえ: 1点							
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ: 1点							
効率性	率性コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。										
	事務事業の一部を縮小して	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。									
	評価の理由	学校給食費と食材料費のバランスには大きな隔たりはなく、食材料費 の高騰が続く中、調理方法等の工夫により影響を最小限に抑えてい る。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							

現状と課題	前年度の評価結果						
食材料費の高騰による全体的なコスト低減を図るため、道内産の使用割合が増	妥当性	高い	評価				
加したことにより地場産食材の目標の達成はできなかったが、引き続き積極的に地場産食材を使用し、地産地消に努めていきたい。		やや高い	現状どおり継続				
※令和7年度新規事業「まくべつの旬の恵みやさい」を実施。	効率性	高い	光大 この 3 性気				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		これまでも「安心・安全」と「地産地消」の観点から、地場産食材を中心に食材を調達しているが、今後も引き続き地場産食材を積極的に使用し、安心・安全な学校給食の提供に努めていきたい。	

								担当	部署	教育部	『学校給食セン	ノター	番	号	287
科	田	会計	一般会計	款	10		教育費	項	1	教	育総務費	目	6	学校給負	食センター管理費
車	****	学坛乡	合食センター維持管	与田吏	芈						事 業 期	間		•	~
争伤争	未石	一伙亦	ロ及ビング一種行り	3年尹	未						事務事業の	分類	施	没維持	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	·例等σ)名称	学校約	給食法・幕	別町学	交給食	センタ	一条例				
総合言	計画		基本目標(章)			基本計	·画(節)			É	要施	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	2節	「生きる力」	を育むき	校教育	の推進	2	小中	学校教	教育の	充実
SDGsの	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	=		•			•					

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>小中学校、児童生徒 <意図>学校給食を提供する上で、必 要な施設管理や衛生管理の徹底を図 り、安定した提供を行う。	今年度の	○施設設備保守点検委託
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	学校給食センターの施設機器の保守点 検や修繕、更新等により円滑な管理運 営を維持する。	取組内容	○施設修繕、改修

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		学校給食センター稼働日数	目標	В	206	205	206	204
ンプ チム ナト・土井	1	子牧和良センター修御口奴	実績	1	207	205	204	
活動指標 (実施した事 業の活動量を 示す指標)			達用	戊率	100. 5%	100.0%	99.0%	
		施設設備保守委託数	目標	件	12	12	12	12
11. 7. 111 1/1/27	2	心成以順外寸安心数	実績	П	12	12	12	
			達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
		 学校給食センター施設改修工事	目標	件	1	0	1	2
	1	子牧柏良ピンタール改成修工事 	実績	IT	0	0	1	
	·			戊率	0.0%		100.0%	
成果指標		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト			48, 670, 871	
(対象にどの ような効果が		施設、設備の不具合による給食提供中止回数	目標	回			0	0
あったか示す	2		達用	戊率				
1日1示/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				
		施設、設備の不具合による作業事故の発生回数	目標	回			0	0_
	3		達月	戊率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				(#/# III)

	項目		令和4年月	隻 (決算)	令和5年月	度 (決算)	令和6年月	度 (決算)	令和7年月	度 (予算)
		合計		46, 456, 691		44, 134, 590		48, 670, 871		84, 991, 000
			需用費	40, 820, 879	需用費	38, 300, 044	需用費	37, 674, 195	需用費	36, 007, 000
			役務費	863, 062	役務費	826, 699	役務費	741, 159	役務費	821, 000
コス	コス 事業費		委託料	4, 365, 377	委託料	4, 611, 090	委託料	4, 583, 915	委託料	4, 444, 000
۲	尹未复	内訳	使用料及び賃借料	233, 893	使用料及び賃借料	243, 747	使用料及び賃借料	429, 002	使用料及び賃借料	449, 000
			工事請負費	0	工事請負費	0	工事請負費	5, 225, 000	工事請負費	43, 252, 000
			公課費	42, 800	公課費	17, 600	公課費	17, 600	公課費	18, 000
			備品購入費	130, 680	備品購入費	135, 410	備品購入費		備品購入費	
	国道	5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地力									39, 000, 000
財源	(地方債	の内容)							学校給食センタ	一改修事業債
	その作	也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		46, 456, 691		44, 134, 590		48, 670, 871		45, 991, 000

◎評価 (Che	501()	評価項目	1		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)										
	受益者負担の考え方は適正ですか。										
妥当性	事業の目的は、社会の変化	化などを踏まえても見直す	必要はありませんか。		はい: 1点						
	サービス利用者・対象者が	が増加しているなど町民二	一ズを把握していますか。		はい: 1点						
	評価の理由	評価の理由 町が事業実施することが最良の方法であり、今後も継続して事業を実 「妥当性」の評価視点 施する必要がある。 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っていたですか。	る事業と重複してないです	か。または、他の部署に類似・أ	重複した事務事業はない	はい: 1点						
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。										
	評価の理由	施設の稼働及び保守点検等の委した。	託業務について、概ね計画どおり実施	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補助	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民間	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減がで	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ: 1点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。										
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。										
	評価の理由 施設の老朽化や設備機器の更新により、コストが増加傾向にある。 「効率性」の評価視点 から見た評点										
	現状と課題		前年周	せい できない できない できない とうしゅう せいしゅう とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしゅ しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう							

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
施設の老朽化や設備機器の更新に対応するため、計画的な修繕・更新等が必要である。	有効性	高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	近1人このり軽航				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	施設維持に伴う設備機器の修繕や更新を計画的に進め、維持管理に努める。	

					担当部署 教育				育部学校教育	課	番	号	288
科 目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	2	/]	\学校費	目	1	学	校管理費
車	事業期										□ ~		
尹衍尹未在	小学校維持管理事業												
実施根拠	<u>l</u> 実施	根拠となる法令・条	:例等 <i>0</i> :	2名称	幕別町学校事務ネ 別町立学校管理費				^{孫別町立学校}	運営費	費交付:	金交付	要綱、幕
総合計画		基本目標(章)		基本計	画(節)			É	要施策	策	
の位置付け	4章	豊かな学びと文化、スオ	ペーツで信	主まいる	2節 「生きる力」	を育む学	学校教育	の推進	2	小中	学校教	対育の	充実
SDGsの位置付	1+	質の高い教育をみ	んなに	_			•				•	•	

◎事業概要 (Plan)

	るか	<対象>小学校児童及び教職員 <意図>小学校の適切な維持管理を 行い、職場環境・学習環境の向上に 寄与する。	今年度の	○学校事務補助員の配置○特別支援教育支援員の配置
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	会計年度任用職員の配置や各学校に交付金を交付する。	取組内容	○学校運営費交付金及び学校管理費交付金の交付 ○学校管理及び警備業務の委託

◎実施結果 (Do)

□無比描	(2 0)	上段/指標名		出上	△和 4 左曲	人 和 E 左	今和6 年曲	令和7年度
目標指標		下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(見込み)
江新七冊	1	小学校児童数	目標実績	人	- 1, 365	- 1, 323	- 1, 257	
活動指標(実施した事		5月1日現在	達用	戓率				
業の活動量を 示す指標)	2	小学校教職員数	目標 実績	校	147	149	142	
		5月1日現在	達用	戓率				
		 学校事務補助員の配置人数	目標		7	5	4	6
	1	子牧事物補助員の配直入数 	実績	^	7	5	4	
	·		達用	戓率	100. 0%	100. 0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	35, 184, 438	50, 007, 802	62, 946, 731	
成果指標		 特別支援教育支援員の配置人数	目標		36	36	36	36
(対象にどの ような効果が	2	行別又抜叙目又抜貝の配直入剱 			36	36	36	
あったか示す 指標)	_		達用	戓率	100. 0%	100.0%	100. 0%	
1日1床/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	6, 841, 419	6, 945, 528	6, 994, 081	
		 学校における危険事故発生件数	目標	件	0	0	0	0
	3	1 KI-00:7 O/GK/FK/L_II M	実績	<u> </u>	0	0	0	
	J		達用	龙率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				(単位、田)

(単位:円) 項目 令和5年度(決算) 令和6年度(決算) 令和4年度(決算) 令和7年度(予算) 246, 291, 067 合計 250, 039, 012 251, 786, 924 288, 195, 000 63, 304, 301 65, 199, 881 78, 194, 000 榧媬 報酬 63, 124, 929 報酬 報酬 12, 213, 130 職員手当等 職員手当等 職員手当等 12,316,866 職員手当等 12, 665, 152 29, 739, 000 12, 916, 652 共済費 共済費 18, 562, 000 共済費 13, 049, 161 共済費 14, 140, 235 1, 671, 030 旅費 2, 111, 560 旅費 1, 839, 830 旅費 旅費 3, 129, 000 需用費 78, 237, 846 需用費 79, 110, 453 需用費 73, 739, 272 需用費 70, 503, 000 コス 事業費 4, 744, 197 4, 321, 604 4, 034, 602 5, 137, 000 内訳 役務費 役務費 役務費 役務費 61, 266, 700 73, 392, 000 65, 476, 400 70, 067, 800 委託料 委託料 委託料 委託料 1, 267, 935 1, 285, 424 使用料及び賃借料 1, 068, 555 1, 025, 000 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 備品購入費 1, 393, 000 2, 588, 686 備品購入費 2, 185, 272 備品購入費 2, 042, 854 備品購入費 7, 457, 835 負担金補助及び交付金 7, 329, 854 負担金補助及び交付金 6,864,975 負担金補助及び交付金 6, 955, 000 負担金補助及び交付金 補償補填及び賠償金 164, 736 補償補填及び賠償金 159, 126 補償補填及び賠償金 150, 150 補償補填及び賠償金 166,000 649,000 705,000 1,086,000 713,000 国道支出金 (国道支出金の内容) 教育支援体制整備事業費補助金 教育支援体制整備事業費補助金 教育支援体制整備事業費補助金 教育支援体制整備事業費補助金 地方債 (地方債の内容) 財源 1, 100, 000 958,000 467,000 その他特財 (その他特財の内容) まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 250, 614, 924 一般財源 244, 542, 067 248, 368, 012 287, 109, 000

◎評価 (Ch	COR	評価項	■		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)										
	受益者負担の考え方は適正ですか。										
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	⁻ 必要はありませんか。		はい: 1点						
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニ	ズを把握していますか。		はい: 1点						
	評価の理由	学校を運営する上で必要な会計年度任用職員の配置と各種補助金の 学校を運営する上で必要な会計年度任用職員の配置と各種補助金の で付、委託契約を行っている。 「妥当性」の評価視点 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	: すか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行ってい ですか。	る事業と重複してないです	か。または、他の部署に類似・)	重複した事務事業はない	はい: 1点						
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。										
	評価の理由	会計年度任用職員の配置及びるとなり、教職員の負担軽減に	補助金の交付により、学校運営が円滑 繋がっている。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	- 導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい:0点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。										
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	·せることは可能ですか。		いいえ:1点						
	評価の理由		的な業務を外部に委託しているため、 ングコストを抑える取組や学校備品の 要がある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						
_	現状と課題		前年月	きの評価結果							

現状と課題		前年周	度の評価結果	
児童数が減少していく中、学校の要望等を踏まえながら、会計年度任用職	妥当性	高い	評価	
員の適正な配置や補助金の配分を行っている。また、学校備品は購入から 年数が経過しているものや学校で真に必要なものを見極めたうえで、計画	有効性	高い	現状どおり継続	
的な更新を行っている。 	効率性	やや高い	坑仏とのり秘帆	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休·廃止 E:事業全体を休·廃止	Α	児童数が減少していく中、学校の要望等を踏まえながら、会計年度任用職員の適正な配置や補助金の配分を行うよう努める。また、各学校において、児童に過度の負担とならない程度で光熱水費等のランニングコストを抑える取組を行うよう周知し、学校備品は優先度を勘案しながら、計画的な更新を行っていく。	

					担当部署 教				教育	育部学校教育	⋾課	番	号	289
科 目	会計	一般会計	款	10	教育費 項 2 小				\学校費	目	1 学校管理費		校管理費	
車	学坛	建康診断事業(小学	分 校)							事 業 期	間		•	•
尹仍尹未石	十亿	连承的例争来(小-	一位							事務事業の	分類		義務的	勺事業
実施根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等 <i>0</i> :	2名称	学校保	保健安全法								
総合計画		基本目標(章)			基本計	-画(節)				É	要施第	策	
の位置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで信	Èまいる	2節	「生きる力」	を育む賞	学校教育	の推進	2	小中	学校教	枚育の	充実
SDGsの位置付け	す	「べての人に健康と	福祉	を	j	質の高い教	育をみ	んなに						

◎事業概要 (Plan)

<u> </u>	·木伽女(I I dil)			
事:	美 るか	<対象>小学校児童及び教職員 <意図>学校における児童及び教職 員の健康の保持増進を図ることを目 的とする。	今年度の	〇児童の内科検診、歯科検診等
事:	目的を達成するため、手段としてどのような活動を行っているか		取組内容	〇教職員の人間ドック、健康診断、ストレス チェック

◎実施結果 (Do)

目標指標	(00)	上段/指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
口际旧标		下段/算式(必要な場合のみ)		中世	7144年度	サ和り十度	T和O干皮	(見込み)
		小学校児童数	目標	人	_	-	_	-
活動指標	1		実績		1, 365	1, 323	1, 257	
(実施した事		5月1日現在		戊率				
業の活動量を 示す指標)		 小学校教職員数	目標	人	-	-	_	-
	2		実績		147	150	142	
		5月1日現在	達用	戊率				
		 尿検査 陽性者数	目標	人	_	-	_	_
	1		実績	^	7	13	13	
			達用	戊率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	672, 556	371, 161	354, 509	
	2	 心電図検査 要精密検査者数		人	_	_	_	_
		心电凸铁鱼 安州山铁鱼省数	実績		2	1	1	
成果指標(対象にどの			達用	戊率				
ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	2, 353, 947	4, 825, 090	4, 608, 619	
あったか示す 指標)		 人間ドック・健康診断受診者数	目標	人	_	_	_	_
14 (287	3	八間トラブ・庭塚砂町文砂石欽	実績	^	150	154	146	
	J	未受診者は病休や産休・育休、自己受診者の人数	達用	戊率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	31, 386	31, 332	31, 566	
		 高ストレス者の面談指導	目標	人	0	0	0	0
	4	10-17 - 1 - 2 - 11 - 2 12 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	実績		1	0	1	
	•		達月	戊率	0. 0%		0. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	4, 707, 893		4, 608, 619	

	項目		令和4年度	を (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年月	度(決算)	令和7年度	(子母: 17)
		合計		4, 707, 893		4, 825, 090		4, 608, 619		5, 779, 000
コス			旅費	868, 040	旅費	865, 350	旅費	840, 500	旅費	1, 115, 000
	事業費		需用費	0	需用費	0	需用費	4, 400	需用費	24, 000
 	尹未貝	内訳	役務費	3, 414, 201	役務費	3, 445, 325	役務費	3, 097, 860	役務費	3, 945, 000
			委託料	89, 652	委託料	94, 415	委託料	89, 859	委託料	95, 000
			負担金補助及び交付金	336, 000	負担金補助及び交付金	420, 000	負担金補助及び交付金	576, 000	負担金補助及び交付金	600, 000
	国道支出金							68, 000		94, 000
	(国道支出	(国道支出金の内容)					へき地児童生徒援 金	助費等国庫補助	へき地児童生徒援 金	助費等国庫補助
財源	(地方債	の内容)								
	その他特財									
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		4, 707, 893		4, 825, 090		4, 540, 619		5, 685, 000

		評価項			評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	は適切ですか。		はい: 1点			
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)							
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点			
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	⁻ 必要はありませんか。		はい: 1点			
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。							
	評価の理由	学校保健安全法に定められてしらないため、事業の妥当性があ	いる項目であり、必ず実施しなければな らる。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	きすか。		はい: 1点			
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	本事業の実施により、異常が見 を促すことができるため、事業	見つかった場合は、個別に病院の受診等 はの有効性がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	よど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	·導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい:0点			
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点			
	評価の理由	学校健康診断の一部が管外の業 スト面がかさんでいる部分があ	き者に委託しているため、交通費等のコ うる。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4 点)			
	・ 現状と課題							

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
町内の医師数の減少により、学校健康診断の一部を町外業者に委託せざるを 得ない状況にある。町内または近隣市町村から医師の派遣が可能となれば、 交通費等のコストを抑えたり、日程調整がスムーズに行えるようになる。	有効性	高い	現状どおり継続			
	効率性	やや高い	が大人ののを表			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	^	学校保健安全法に定められている項目であるため、必ず実施しなければならないが、学校健康診断の一部を委託契約で行っている部分を町内または近隣市町村の医師で実施できれば、コスト面や事務面の効率化がより図ることができる。	

						担当部署 教				育部学校教育	課	番	号	290
科	田	会計	一般会計	款	10	教育費	教育費 項 2 /					2	教	育振興費
主教主	士女	小学#	达数 套 活 動 堆 准 車 :	#						事 業 期	間		^	•
サガラ	事務事業名小学校教育活動推進事業						事務事業の分類		政策的事業		り事業 かいしん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい			
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	·例等σ	2名称									
総合	計画	基本目標(章)				基本計画(節)				主要施策				
の位置	量付け	4章	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる			2節 「生きる力」	を育む学校教育の推進			生 2 小中学校教育の充実			充実	
SDGs	D位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-									

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<意図>学校教育に必要な資源の整備を行い、円滑な義務教育の推進を	今年度の	〇学校図書の整備 〇教育用ICT整備
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	授業に必要な備品や環境の整備を行う。	取組内容	〇スケートリンク整備交付金 〇体育授業支援事業

◎実施結果 (Do)

_─关											
目標指標		上段/指標名 		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)			
	1	小学校児童数		人	- 1, 365	- 1, 323	- 1, 257				
		5月1日現在	達月								
活動指標 (実施した事 業の活動量を	2	小学校数	目標実績	校	9	9	- 8				
示す指標)		5月1日現在	達月								
		学校図書蔵書数		m	61, 200	60, 960	56, 840	56, 640			
	3			11111	84, 901	85, 491	79, 804				
		5月1日現在	達月	或率	138. 7%	140. 2%	140. 4%				
		体育授業支援事業実施時数		時間	150	- 140	138				
│ │ 成果指標 │	1			L 戎率							
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	214, 484	190, 190	275, 508				
ような効果が あったか示す 指標)	2	スケートリンク造成学校数	目標実績	校	7	6	4				
			達用	艾 率							
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	4, 596, 092	4, 437, 757	9, 505, 040	(当任, 田)			

										(単位:円)	
	項目		令和4年度	き (決算)	令和5年度	令和5年度(決算)		令和6年度(決算)		隻 (予算)	
		合計		32, 172, 643		26, 626, 540		38, 020, 159		26, 666, 000	
			需用費	3, 573, 590	需用費	5, 403, 877	需用費	23, 530, 228	需用費	3, 276, 000	
_			役務費	234, 817	役務費	233, 400	役務費	256, 070	役務費	249, 000	
コスト	事業費	rh=0	委託料	211, 500	委託料	197, 400	委託料	194, 580	委託料	212, 000	
'		内訳	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	422, 400	使用料及び賃借料	2, 912, 000	
			備品購入費	25, 512, 736	備品購入費	18, 491, 863	備品購入費	12, 066, 881	備品購入費	18, 467, 000	
			負担金補助及び交付金	2, 640, 000	負担金補助及び交付金	2, 300, 000	負担金補助及び交付金	1, 550, 000	負担金補助及び交付金	1, 550, 000	
	国道支出金		462, 000		472, 000		489, 000		500, 000		
	(国道支出	(国道支出金の内容)		理科教育設備整備費等国庫補助金		理科教育設備整備費等国庫補助金		理科教育設備整備費等国庫補助金		理科教育設備整備費等国庫補助金	
	地ブ	 5債									
財源	(地方債	の内容)									
	その他特財				231,000						
	(その他特	(その他特財の内容)				まちづくり基金繰入金					
	一般	財源		31, 710, 643	25, 923, 540			37, 531, 159		26, 166, 000	

		評価項目		評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点			
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の る場合は「はい」を選択))者を対象としている	はい: 1点			
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点			
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点			
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点			
	評価の理由	教育活動に必要な環境や備品を整えるものであることから、事業の妥 当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点			
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。						
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点			
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか。		いいえ: 0点			
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。						
	評価の理由	備品や環境を整えることで、円滑な教育活動に寄与できることから、 事業の有効性はある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	リますか。	はい:0点			
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。						
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。						
	評価の理由	教育活動の観点から、なかなかコスト節減は難しいが、老朽化や不具合のある教材備品など計画的な更新に基づき、学校の負担軽減や効率性が上がるものと思われる。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)			

現状と課題	前年度の評価結果					
老朽化や不具合のある教材備品などの計画的な更新により、学校の負担軽減や	妥当性	高い	評価			
効率性が上がるものと思われる。 また、小学校のスケートリンクは、各学校への交付金により整備しているが、 整備作業が教員や保護者の負担になっていること、近年の精雪不足や降雪時期	有効性	やや高い	現状どおり継続			
の遅れから、リンク整備実施学校数が減ってきている。	効率性	やや高い	現仏とのり極心			

	方向性区分		実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	学校要望を受けて、更新が必要となる教材備品を把握し、配分予算を措置するなど、計画的に更新を進めていく。また、近年の積雪不足や降雪時期の遅れ、整備作業の負担などを踏まえて、小学校のスケートリンク整備の在り方を今後検討していく。	

					育部学校教育	課	番	号	291
科 目	会計 一般会計 款 10	教育費	項 2	小	小学校費 目		2	教	育振興費
車致車業々	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				事 業 期	間		•	~
事務事業名 保護者費用負担軽減事業(小学校) 事務事業の分類 事務事業の分類 素務的							勺事業		
実施根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称	幕別町遠距離通学	单補助規則、	幕別町	「就学援助運	用要約	岡		
総合計画	基本目標(章)	基本計画	画(節)			É	E要施领	策	
の位置付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる	2節 「生きる力」	るカ」を育む学校教育の推進 2 小中学校教育の充実					充実	
SDGsの位置付け	貧困をなくそう	質の高い教育	育をみんなに						

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしてい るか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>経済的な理由によって就学 困難な児童 <意図>学用品費等の保護者負担を 軽減することで、義務教育を円滑に 実施することを目的とする。		〇就学援助費の支給 ・給食費扶助 ・学用品費扶助 ・体育用品費扶助 ・修学旅行費扶助 ・新入学学用品費扶助(年度前支給含む)
事業内容		学校教育法に基づく就学援助を、児童扶養手当受給者、生活保護対比1.30倍未満等の世帯に支給する。また、特別支援学級に生徒が在籍し、生活保護対比2.50倍未満の世帯に特別支援教育就学奨励費を支給する。	今年度の 取組内容	 ・PTA会費扶助 ・卒業アルバム費扶助 ○特別支援教育就学奨励費の支給 ・給食費扶助 ・学用品費扶助 ・体育用品費扶助 ・修学旅行費扶助 ・新入学学用品費扶助

◎宝施結果 (Do)

<u>◎</u> 美虺結果	(νο)							_
日樗指樗		上段/指標名	 単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
②実施結果 目標指標 活動指標 (実の活動量)		下段/算式(必要な場合のみ)	_	+ 12	17111 7 7/2	ZIT O HPCI	ZI+ ○ HP.CI	(見込み)
		 就学援助に係る周知回数	目標		3	3	3	3
	1		実績		3	3	3	
				支率	100. 0%	100. 0%	100. 0%	
		 就学援助認定者数	目標	 	-	-	-	_
	2	100 1 100 HUNC 11 30	実績		184	160	144	
								
示す指標)		┃ ┃特別支援教育就学奨励費認定者数	目標		-	-	_	_
	3	17.77.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7	実績		63	59	78	
				支率				
	4		目標				_	
			達用	支率				
		 就学援助支給額	目標		-	-	-	-
	1	机子饭切又和做	実績] "	13, 091, 022	11, 971, 882	11, 026, 156	
	'		達月					
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	1	1	1	
			目標		_	_	_	_
		就学援助認定率	実績	%	13. 5	12. 1	11. 5	
成果指標	2			 式率				
(対象にどのような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		<u>~ .</u> -りコスト	1, 136, 736	1, 166, 073	1, 201, 760	
あったか示す			目標	Ι	-	-	-	-
指標)		特別支援教育就学奨励費支給額	実績	円	2, 197, 351	2, 129, 305	2, 785, 989	
	3			 		_,, .		
		 総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		<u>~ '</u> -りコスト	7	7	5	
			目標	Ī	_		_	_
		特別支援教育就学奨励費認定率	実績	%	35. 8	32. 2	41.3	
	4	 小学校支援学級に在籍する児童数に対する割合		 式率	33. 0	52. 2	0	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		<u>~ .</u> -りコスト	428, 657	438, 183	334, 631	
						,		<u>///</u> (単位:円)

<u>(単位:円)</u>

	項目		令和4年度(決算)		令和5年月	隻(決 算)	令和6年度	き (決算)	令和7年度	(子母: 17)
		合計		15, 345, 930		14, 109, 487		13, 820, 245		18, 474, 000
コスト	事業費	内訳	負担金補助及び交付金	8, 900	負担金補助及び交付金	8, 300	負担金補助及び交付金	8, 100	負担金補助及び交付金	64, 000
·			扶助費	15, 337, 030	扶助費	14, 101, 187	扶助費	13, 812, 145	扶助費	18, 410, 000
				1, 156, 000		1, 085, 000		1, 455, 000		2, 116, 000
			要保護児童生徒就 金、特別支援教育		要保護児童生徒就 金、特別支援教育	优学援助費補助 育奨励費補助金	要保護児童生徒就学援助費 費補助金、へき地児童生徒		要保護児童生徒勍 金、特別支援教育	
	地方債									
財源	(地万愩 ————	の内容)								
	その他特財 (その他特財の内容) 一般財源									
				14, 189, 930		13, 024, 487		12, 365, 245		16, 358, 000

◎評価(Ch	eck)	評価項	8		評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	は適切ですか。		はい: 1点			
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		†象範囲は適正ですか。(特定の ³	者を対象としているが、	はい: 1点			
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点			
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。							
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。							
	評価の理由	学校基本法の規定により、経済に対して支援するため、事業の	斉的な理由で就学困難な児童の保護者 の妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	きすか。		はい: 1点			
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由		童の就学機会を保障できているため、 事業の周知方法を工夫する必要があ	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4 点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	·導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点			
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ:1点			
	評価の理由	経済的な理由で就学困難な世で 減の余地はない。	帯に対する施策であるため、コスト削	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	・ 現状と課題		前年度	・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
広報やSNSを活用した周知をさまざま行っているが、申請を忘れる保護者がいるため、引き続き事業の認知を徹底する方法を考える必要がある。	有効性	やや高い	現状どおり継続			
	効率性	高い	が入てのり極税			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休·廃止 E:事業全体を休·廃止	Α	学校基本法の規定により、経済的な理由で就学困難な児童の保護者に対して引き続き支援していく。また、就学援助の理由について幅広い周知を行うとともに、全ての保護者へ制度を理解してもらえるよう、丁寧できめ細やかな申請案内に努めていく。	

							担当部署 教		教育	育部学校教育課		番	号	292
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	3	+	中学校費目		1	学	校管理費
市政市	サク	古学ti	**************************************							事 業 期	間		•	-
事務事業名中学校維持管理事業事務事業の分業							分類	施設維持管理事業						
実施	根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称												
総合詞	計画		基本目標(章)		基本計画(節)					Ė	要施領	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで信	主まいる	2節 「生きる力」を育む学校教育			の推進	2	小中学校教育の充実			充実
SDGsの	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-									

◎事業概要 (Plan)

事業目的	< 対象 > 誰 (何) を対象にしているか < 意図 > 対象をどのような状態にしたいか	<対象>中学校生徒及び教職員 <意図>中学校の適切な維持管理を行い、職場環境・学習環境の向上に寄与する。	今年度の	○学校事務補助員の配置○特別支援教育支援員の配置
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	会計年度任用職員の配置や各学校に交 付金を交付する。	取組内容	○学校運営費交付金及び学校管理費交付金の交付○学校管理及び警備業務の委託

◎実施結果 (Do)

◎実施結果	(Do)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
	1	中学校生徒数	目標実績	人	684	688	713	
活動指標 (実施した事	Ċ	5月1日現在		L 戊率	004	000	710	
業の活動量を示す指標)	2	中学校教職員数	目標実績	校	90	- 89	92	
		5月1日現在		L				
	1	 学校事務補助員の配置人数	目標	人	4	4	4	3
		于汉 尹仍開 助兵 切 品直八数	実績		4	4	4	
			達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	41, 255, 728	41, 020, 581	43, 105, 440	
成果指標		特別支援教育支援員の配置人数	目標	人	7	7	7	7
(対象にどのような効果が	2	付別又仮教目又仮員の配直八数			7	7	7	
あったか示す 指標)			達用	戊率	100. 0%	100.0%	100.0%	
1日1末/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	23, 574, 702	23, 440, 332	24, 631, 680	
		学校における危険事故発生件数	目標実績	件	0	0	0	0
	3	一下 「一下			0	0	0	
			達用	戊率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				
							-	(単位:円)

令和5年度(決算) 項 目 令和4年度(決算) 令和6年度(決算) 令和7年度(予算) 合計 165, 022, 912 164, 082, 322 172, 421, 759 174, 627, 000 17, 443, 679 17, 991, 825 19, 342, 536 20, 452, 000 報酬 栖踳 栖踳 卡姆姆 職員手当等 3, 023, 465 職員手当等 3, 376, 230 職員手当等 3, 583, 672 職員手当等 7, 252, 000 4, 479, 000 共済費 3, 119, 291 共済費 3, 313, 364 共済費 3, 616, 912 共済費 旅費 548, 480 旅費 716, 530 旅費 692,040 旅費 743,000 需用費 需用費 72, 199, 212 需用費 69, 815, 222 需用費 71, 340, 907 67, 891, 000 コス 事業費 内訳 役務費 2, 805, 346 役務費 2, 549, 537 役務費 2, 574, 819 役務費 3, 035, 000 57, 981, 000 58, 984, 200 63, 374, 300 委託料 63, 415, 000 委託料 委託料 委託料 706, 591 608, 446 594, 000 713, 840 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 備品購入費 2, 704, 151 備品購入費 2, 084, 638 備品購入費 2, 624, 376 備品購入費 1, 965, 000 負担金補助及び交付金 4, 357, 580 負担金補助及び交付金 4, 417, 960 負担金補助及び交付金 4, 531, 735 負担金補助及び交付金 4, 659, 000 126, 868 126, 225 132, 016 142,000 補償補填及び賠償金 補償補填及び賠償金 補償補填及び賠償金 補償補填及び賠償金 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 その他特財 36,660 29, 740 1, 233, 640 60,000 (その他特財の内容) 使用電話使用料、まちづくり基金 使用電話使用料 使用電話使用料 使用電話使用料

164, 052, 582

171, 188, 119

174, 567, 000

164, 986, 252

一般財源

◎評価(Cho	eck)							
		評価項目		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 民に理解が得られる場合	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の者 ま「はい」を選択)	を対象としているが、住	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適正ですか。							
妥当性	事業の目的は、社会の変化	比などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者だ	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由	学校を運営する上で必要な会計年度任用職員の配置と各種補助金の 交付、委託契約を行っている。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないで すか。							
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点				
有効性	事業の成果(成果指標)	よ順調に上がっていますか。		はい: 1点				
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	会計年度任用職員の配置及び補助金の交付により、学校運営が円滑 となり、教職員の負担軽減に繋がっている。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	既存事業に充当できる補助	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてま	゙ すか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可	能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありま	ぎすか。	はい:0点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。							
	評価の理由	学校管理や警備業務など専門的な業務は外部に委託しているため、 経費削減が難しいが、ランニングコストを抑える取組や学校備品の 計画的な更新を考えていく必要がある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				

現状と課題	前年度の評価結果						
生徒数が減少していく中、学校の要望等を踏まえながら、会計年度任用職員	妥当性	高い	評価				
の適正な配置や補助金の配分を行っている。また、学校備品は購入から年数 が経過しているものや学校で真に必要なものを見極めたうえで、計画的な更		高い	現状どおり継続				
新を行っている。	効率性	やや高い	現状とおり 軽削				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	生徒数が減少していく中、学校の要望等を踏まえながら、会計年度任用職員 の適正な配置や補助金の配分を行うよう努める。また、各学校において、生 徒に過度の負担とならない程度で光熱水費等のランニングコストを抑える取 組を行うよう周知し、学校備品は優先度を勘案しながら、計画的な更新を 行っていく。	

							担当	部署	教	育部学校教育	課	番	号	293
科目	会計	一般会計	款	10	i	教育費	項	3	4	学校費	目	1	学	校管理費
車	学坛	建康診断事業(中学	学 技)							事 業 期	間		^	•
尹仍尹未乜		连承的例争未(中-	一位							事務事業の	分類		義務的	勺事業
実施根拠	拠 実施根拠となる法令・条例等の名称 学校保健安全法													
総合計画		基本目標(章)			基本計	画(節)			É	要施策	策	
の位置付け	4章	豊かな学びと文化、スオ	『一ツで住	Eまいる	2節	「生きる力」	を育む賞	之校教育	の推進	2	小中	学校教	枚育の	充実
SDGsの位置付け	d	「べての人に健康と	福祉	を		質の高い教	育をみ	んなに			•		•	

◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか	<対象>中学校生徒及び教職員 <意図>学校における生徒及び教職 員の健康の保持増進を図ることを目 的とする。	今年度の	〇生徒の内科検診、歯科検診等
事為内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか		取組内容	〇教職員の人間ドック、健康診断、ストレス チェック

◎実施結果 (Do)

目標指標	(00)	上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
日保担保		下段/算式(必要な場合のみ)		甲世	节和4年 度	市和5年度	节和 0 年 及	(見込み)
		中学校生徒数	目標	人	-	-	_	_
活動指標	1		実績		684	688	713	
(実施した事		5月1日現在		戊率				
業の活動量を 示す指標)		 教職員数	目標	人	-	_	_	_
	2		実績		90	89	92	
		5月1日現在	達用	戊率				
		 尿検査 陽性者数	目標	人	_	_	_	-
	1	冰快直 物性自数	実績		6	7	6	
	•		達用	戊率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	384, 300	358, 794	428, 465	
	2	心重网栓木。西蚌家栓木字粉	目標	1	-	-	-	-
		心電図検査 要精密検査者数	実績	人	2	0	0	
成果指標	_		達用	戊率				
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	1, 152, 900			
あったか示す 指標)		人間ドック・健康診断受診者数	目標	人	1	-	-	_
10 ()87	3	八川トラフ・庭尿砂町支砂石数	実績	^	90	90	95	
	3	未受診者は病休や産休・育休、自己受診者の人数	達用	戊率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	25, 620	27, 906	27, 061	
		 高ストレス者の面談指導	目標	人	0	0	0	
	4		実績		0	2	1	
			達月	戊率		0. 0%	0. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		1, 255, 779	2, 570, 788	(**/# ED)

	項目		令和4年度	を (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年度	(決算)	令和7年度	(平位:17)
		合計		2, 305, 800		2, 511, 557		2, 570, 788		3, 335, 000
			旅費	289, 550	旅費	267, 150	旅費	270, 140	旅費	455, 000
コス	事業費		需用費		需用費		需用費	4, 400	需用費	16, 000
 	尹未貝	内訳	役務費	1, 732, 537	役務費	1, 936, 012	役務費	1, 974, 267	役務費	2, 502, 000
			委託料	55, 713	委託料	56, 395	委託料	57, 981	委託料	62, 000
			負担金補助及び交付金	228, 000	負担金補助及び交付金	252, 000	負担金補助及び交付金	264, 000	負担金補助及び交付金	300, 000
	国道艺							44, 000		54, 000
	(国道支出	金の内容)					へき地児童生徒援助	助費国庫補助金	へき地児童生徒援	助費国庫補助金
		5債								
財源	(地方債	の内容) 								
	その作									
	(その他特	財の内容)								
	一般財源			2, 305, 800		2, 511, 557		2, 526, 788		3, 281, 000

		評価項目			評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		†象範囲は適正ですか。(特定の [:]	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニ	ズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由	学校保健安全法に定められてい らないことから、事業の妥当性	・る項目であり、必ず実施しなければな :がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	ぎすか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行ってい ですか。	る事業と重複してないです	か。または、他の部署に類似・〕	重複した事務事業はない	はい: 1点				
有効性	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果	を向上させることができますか。	o	いいえ:1点				
	評価の理由	本事業の実施により、異常が見 に促すことができることから、	,つかった場合は、個別に病院の受診等 事業の有効性がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	·導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい:0点				
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	゙゙すか。		はい: 1点				
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ:1点				
	評価の理由	学校健康診断の一部が管外の業 スト面がかさんでいる部分があ	者に委託しているため、交通費等のコ る。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	・ 現状と課題		前在唐	の評価結果					

現状と課題		前年原	度の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
町内の医師数の減少により、学校健康診断の一部を町外業者に委託せざるを 得ない状況にある。町内または近隣市町村から医師の派遣が可能となれば、 交通費等のコストを抑えたり、日程調整がスムーズに行えるようになる。	有効性	高い	現状どおり継続	
	効率性	やや高い	が入てのり極税	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	^	学校保健安全法に定められている項目であるため、必ず実施しなければならないが、学校健康診断の一部を委託契約で行っている部分を町内または近隣市町村の医師で実施できれば、コスト面や事務面の効率化がより図ることができる。	

							担当	部署	教育	育部学校教育	課	番	号	294
科	田	会計	一般会計	款	10	教育費	項	3	#	学校費	目	2	教	育振興費
主	世夕	山学	校教育活動推進事業	华						事 業 期	間		^	•
サガオ	本石	十十年	以致自心助证延尹	木						事務事業の	分類	政策的事業		
実施	根拠	根 拠 実施根拠となる法令・条例等の名称												
総合	計画		基本目標(章)		基本計	画(節	画(節)			Ė	主要施策		
の位置	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで信	主まいる	2節 「生きる力」を育む学校教育の推進			の推進	2	小中	学校教	対育の	充実
SDGs0	D位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-									

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<意図>学校教育に必要な資源の整備を行い、円滑な義務教育の推進を	今年度の	〇学校図書の整備
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	授業に必要な備品や環境の整備を行う。	取組内容	○教育用I C T 整備 ○スケートリンク造成交付金

◎実施結果 (Do)

②美 施結果	(υο)							
目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
- 1.7.7.1.1.1		下段/算式(必要な場合のみ)			17 17 7 12			(見込み)
		 中学校生徒数	目標	人	_		_	_
	1		実績		684	688	713	
	5月1日現在		達月					
活動指標		中学校数	目標	校	-	-	-	-
(実施した事 業の活動量を	2	十十枚数 	実績	TX.	5	5	5	
示す指標)		5月1日現在	達月	戓率				
		学校図書蔵書数	目標		40, 800	42, 880	43, 920	42, 400
	3	于牧囚音威音数 	実績	""	45, 124	46, 418	45, 728	
		5月1日現在	達月	戓率	110. 6%	108. 3%	104. 1%	
成果指標		元 ⅠⅡ、万件代码技 物	目標	校	-	_	_	-
(対象にどの ような効果が	1	スケートリンク造成学校数 	実績	1100	1	1	1	
あったか示す	•		達用					
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	26, 043, 390	21, 853, 784	18, 513, 763	
					·			(出任 . 田)

	項目		令和4年度) (決算)	令和5年原	度 (決算)	令和6年原	度 (決算)	令和7年原	度(予算)
		合計		26, 043, 390		21, 853, 784		18, 513, 763		38, 076, 000
			報酬		報酬	84, 200	報酬	100, 300	報酬	169, 000
			報償費	7, 465, 550	報償費	7, 941, 927	報償費	7, 370, 977	報償費	6, 913, 000
_			旅費		旅費	16, 750	旅費	27, 930	旅費	44, 000
コスト	事業費	内訳	需用費	2, 638, 357	需用費	2, 610, 649	需用費	2, 611, 506	需用費	14, 926, 000
		内部	役務費	194, 208	役務費	210, 412	役務費	209, 928	役務費	210, 000
			使用料及び賃借料		使用料及び賃借料		使用料及び賃借料		使用料及び賃借料	1, 810, 000
			備品購入費	15, 435, 275	備品購入費	10, 679, 846	備品購入費	7, 883, 122	備品購入費	13, 694, 000
			負担金補助及び交付金	310, 000	負担金補助及び交付金	310, 000	負担金補助及び交付金	310, 000	負担金補助及び交付金	310, 000
	国道式	5出金		232, 000		307, 000		194, 000		390, 000
	(国道支出	金の内容)	理科教育設備整備	費等国庫補助金	理科教育設備整備費等 ポーツクラブ活動体制		理科教育設備整備	責等国庫補助金	理科教育設備整備費等[ポーツクラブ活動体制	
	地力	債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他			911, 000		1, 386, 000				936, 000
	(その他特	財の内容)	まちづくり基	金繰入金	まちづくり基	金繰入金			まちづくり基	金繰入金
	一般	財源		24, 900, 390		20, 160, 784		18, 319, 763		36, 750, 000

)評価(Cho		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の る場合は「はい」を選択))者を対象としている	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。								
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。								
	評価の理由	教育活動に必要な環境や備品を整えるものであることから、事業の妥 当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	備品や環境を整えることで、円滑な教育活動に寄与できることから、 事業の有効性はある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい:0点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	教育活動の観点から、なかなかコスト節減は難しいが、老朽化や不具合のある教材備品などの計画的な更新により、学校の負担軽減や効率性が上がると思われる。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
老朽化や不具合のある教材備品などの計画的な更新により、学校の負担軽減や 効率性が上がるものと思われる。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	やや高い	現仏とのり極帆				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		学校要望を受けて、更新が必要となる教材備品を把握し、配分予算を措置するなど、計画的に更新を進めていく。	

						担当部署 教				育部学校教育	課	番	号	295
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項 3 「			'学校費	目	2	教	育振興費
車数	車業々	/中=#=		柴 (中	会投 /					事 業 期	間		•	~
事務事業名は保護者費用負担軽減事業(中学校) 事務事業の分類 義務的事業											勺事業			
実が	10 根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等 <i>0</i> :	2名称	幕別町遠距離通	学補助規	規則、	幕別町	T就学援助運	用要約	岡		
総合	画信		基本目標(章)		基本計	画(節)			É	E要施	策	
の位	置付け	4章	豊かな学びと文化、スオ	『一ツでſ	主まいる	まいる 2節 「生きるカ」を育む学校教育の推進 2 小中学校教育の充実							充実	
SDGs	の位置付け		質の高い教育をみ	んなに	_	質の高い教育をみんなに								

◎事業概要 (Plan)

<u> </u>	<u> K </u>			
事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>経済的な理由によって就学 困難な生徒 <意図>学用品費等の保護者負担を 軽減することで、義務教育を円滑に 実施することを目的とする。		〇就学援助費の支給 ・給食費扶助 ・学用品費扶助 ・体育用品費扶助 ・修学旅行費扶助 ・新入学学用品費扶助(年度前支給含む) ・クラブ活動費扶助
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	学校教育法に基づく就学援助を、児童扶養手当受給者、生活保護対比1.30倍未満等の世帯に支給する。また、特別支援学級に生徒が在籍し、生活保護対比2.50倍未満の世帯に特別支援教育就学奨励費を支給する。	今年度の 取組内容	・クラフ活動負扶助 ・生徒会費扶助 ・卒業アルバム費扶助 ○特別支援教育就学奨励費の支給 ・給食費扶助 ・学用品費扶助 ・体育用品費扶助 ・修学旅行費扶助 ・新入学学用品費扶助

◎実施結果 (Do)

下段/算式(必要な場合のみ) 単位	<u>◎実施結果</u>	(Do)			_				
1 就学援助に係る周知回数 直標 回 3 3 3 3 3 3 3 3 3	目標指標				単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
1 京学援助に係る周知回数 実績 日 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3				目標	_	3	3	3	3
活動指標 (実施した事業の活動量を示す指標) 1		1	就字援助に係る周知回数 			3	3	3	
大学 116 119 102				達用		100. 0%	100. 0%	100.0%	
大学 10 10 10 10 10 10 10 1			 就学援助認定者数		 	-	_	_	
大学 では、	業の活動量を	2				116	119	102	
1 1 2 3 2 3 3 2 3 3 2 3 3	不 9 指標)				<u>火</u> 卒 ■				
大学援助支給額 日標 円 13,332,554 14,368,426 12,646,303 2 2 1 2 2 1 2 2 3 2 2 3 2 2 3 3		2	特別支援教育就学奨励費認定者数		人		-	-	
1 就学援助支給額 目標 実績 円 13,332,554 14,368,426 12,646,303 達成率 2 1 2 2 1 2 2 2 1 2 2		3			 	20	34	23	
1 就学援助支給額 実績 円 13,332,554 14,368,426 12,646,303 達成率 2 1 2 1 2 2 1 2 2 2					<u> </u>	_	_	_	
			就学援助支給額	-	円	13, 332, 554	14, 368, 426	12, 646, 303	
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学		1			 戓率				
成果指標 (対象にどのような効果があったか示す 指標) 17.0			総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	-りコスト	2	1	2	
大学校に在籍する児童数に対する割合 実績 17.0 17.3 14.3 14.3 14.5 17.0 17.3 14.3 14.3 14.5 17.0 17.3 14.3 14.3 14.5 17.0 17.5 14.5 17.0 17.5 14.5 17.0 17.5 1			 		06	_	_	-	-
(対象にどのような効果があったか示す 指標)		2		実績	70	17. 0	17. 3	14. 3	
## * * * * * * * * * * * * * * * * * *			中学校に在籍する児童数に対する割合	達用	戓率				
特別支援教育就学奨励費支給額 上は 実績 円 1,279,333 1,817,442 1,167,221 達成率 単位当たりコスト 16 12 17 17 17 18 19 17 18 19 18 19 19 19 19 19	ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	1, 202, 280	1, 243, 015	1, 376, 246	
実績			 特別支援教育就学奨励費支給額] _Д	_	-	_	-
総事業費/成果指標実績値 (単位:円) 単位当たりコスト 16 12 17 4 特別支援教育就学奨励費認定率 目標 実績 % 47.2 48.6 40.4 中学校支援学級に在籍する生徒数に対する割合 達成率		3	1477747217471747			1, 279, 333	1, 817, 442	1, 167, 221	
4 特別支援教育就学奨励費認定率 中学校支援学級に在籍する生徒数に対する割合 を成率 目標 実績 47.2 48.6 40.4					-				
4 特別支援教育就字奨励質認定率 実績 % 47.2 48.6 40.4 中学校支援学級に在籍する生徒数に対する割合 達成率			総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	16	12	17	
4 中学校支援学級に在籍する生徒数に対する割合 達成率			特別支援教育就学奨励費認定率		%	47. 2	- 48. 6	- 40. 4	
総事業費/成果指標実績値 (単位:円) 単位当たりコスト 433,025 442,472 487,137		4	中学校支援学級に在籍する生徒数に対する割合		 				
(単位·円)			総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	- りコスト	433, 025	442, 472	487, 137	

(単位:円) 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(決算) 項 目 令和7年度(予算) 20, 438, 757 21, 504, 159 19, 680, 321 合計 27, 211, 000 コスト 5, 318, 291 事業費 負担金補助及び交付金 5,826,870 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 5,866,797 負担金補助及び交付金 7, 584, 000 内訳 13, 813, 524 扶助費 14, 611, 887 扶助費 16, 185, 868 扶助費 19, 627, 000 扶助費 863,000 748,000 1,090,000 610,000 国道支出金 要保護児童生徒就学援助費補助 金、特別支援教育奨励費補助金 要保護児童生徒就学援助費補助 金、特別支援教育奨励費補助金 要保護児童生徒就学援助費補助 金、特別支援教育奨励費補助金 要保護児童生徒就学援助費補助 金、特別支援教育奨励費補助金 (国道支出金の内容) 200,000 300,000 300,000 400,000 地方債 (地方債の内容) 修学旅行費支援事業債 修学旅行費支援事業債 財源 修学旅行費支援事業債 修学旅行費支援事業債 7, 085, 000 6, 320, 000 その他特財 (その他特財の内容) まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 13, 129, 159 26, 048, 000 一般財源 19, 290, 757 12, 450, 321

◎評価 (Ch	eck)		=		評価				
	T	計劃項目	=		āŤ1Щ				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		 象範囲は適正ですか。(特定の ²	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	- 必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。								
	評価の理由	学校教育法の規定により、経済に対して支援するため、事業の	斉的な理由で就学困難な生徒の保護者 D妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	きすか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由		走の就学機会を保障できているため、 事業の周知方法を工夫する必要があ	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	·導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ:1点				
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	· すか。		はい: 1点				
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ:1点				
	評価の理由	経済的な理由で就学困難な世間 減の余地はない。	帯に対する施策であるため、コスト削	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	・ 現状と課題	-	前年度	・ との評価結果					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
広報やSNSを活用した周知をさまざま行っているが、申請を忘れる保護者がいるため、引き続き事業の認知を徹底する方法を考える必要がある。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	が入てのり極税				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
計価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	学校基本法の規定により、経済的な理由で就学困難な児童の保護者に対して引き続き支援していく。また、就学援助の理由について幅広い周知を行うとともに、全ての保護者へ制度を理解してもらえるよう、丁寧できめ細やかな申請案内に努めていく。	

											育部生活	重学習	課	番	号	296
科	目	会計	一般会計	款	10	教育	教育費 項 4 社				会教育	費	目	1	社会	教育総務費
主教主	世华夕	<u></u>	为								事	業 期	間		^	•
サガオ	事務事業名 社会教育総務事務事業 事務事業の											分類	η-	その他	の事業	
実施	根拠	拠 実施根拠となる法令・条例等の名称														
総合	計画		基本目標(章)			基本計画	(節))				主	要施領	衰	
の位置	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	1節 豊か	の推進	4		学習	・活動	機会の)充実			
SDGs0	D位置付け	す	べての人に健康と	福祉	を	質の	高い教育	をみ	んなに							

◎事業概要 (Plan)

事業目的	(対象) (対象) 誰(何)を対象にしているか (意図) 対象をどのような状態にしたいか	<対象>青少年 〈意図>未来を担う青少年が、心身 ともに健やかに育つ環境づくりを進 めるため、家庭、地域、学校、関係 機関の連携を図り、各種団体の活動 に対して支援を行い、青少年の健全 育成を推進する。	今年度の	OPTA連合会活動費補助 O子ども会育成補助 O児童生徒健全育成推進委員会交付金支出
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	〇町PTA連合会 〇町児童生徒健全育成推進委員会等 への支援 〇はたちのつどいの実施 〇文化・スポーツ賞等表彰式の開催	取組内容	○生徒指導連絡協議会交付金支出 ○はたちのつどい開催 ○文化・スポーツ賞等表彰式開催

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
- 13.74 13.		下段/算式(必要な場合のみ)			10 11 11 12	17 17 27 12	10 11 2 1 12	(見込み)
		幕別町PTA連合会研究大会参加者数	目標	人	160	160	160	160
江新七冊	1	一	実績		0	117	122	
活動指標(実施した事			達用	戊率	0.0%	73. 1%	76. 3%	\setminus
業の活動量を 示す指標)		幕別町児童生徒健全育成推進委員会標語応募	目標	人	240	240	240	240
71、7 1日1示/	2	人数	実績		205	224	208	
			達用	戊率	85. 4%	93. 3%	86. 7%	\setminus
		────────────────────────────────────		人	10	10	10	10
	1	告1] 貝文貝名 	実績	^	5	6	12	
成果指標	·		達用	艾率	50.0%	60. 0%	120.0%	\setminus
(対象にどのような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	533, 510	548, 843	521, 238	\setminus
あったか示す		生徒指導連絡協議会設置数	目標	団体	4	4	4	4
指標)	2	工化11等连附伽俄玄改但数 	実績	W 144	4	4	4	
	_		達月		100.0%	100.0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	666, 888	823, 265	1, 563, 713	

(単位:円) 令和4年度(決算) 令和7年度(予算) 項 目 令和5年度(決算) 令和6年度(決算) 合計 2, 667, 550 3, 293, 059 6, 254, 850 7, 674, 000 報酬 報酬 **幡**姆 2, 118, 886 榧踳 2, 432, 000 職員手当等 260, 362 職員手当等 982,000 職員手当等 職員手当等 22,000 409, 654 618,000 共済費 共済費 共済費 共済費 コス ト 事業費 892, 796 971, 686 1, 063, 920 1, 121, 000 報償費 報償費 報償費 報償費 内訳 旅費 0 旅費 旅費 50, 400 旅費 70,000 74, 899 93, 030 121,000 需用費 需用費 113, 873 需用費 需用費 44, 000 44, 000 役務費 44,000 役務費 44,000 役務費 役務費 2, 286, 000 負担金補助及び交付金 1, 633, 855 負担金補助及び交付金 2, 163, 500 負担金補助及び交付金 2, 214, 598 負担金補助及び交付金 136,000 123,000 98,000 232,000 国道支出金 (国道支出金の内容) 学校支援地域本部事業道補助金 学校支援地域本部事業道補助金 学校支援地域本部事業道補助金 学校支援地域本部事業道補助金 地方債 (地方債の内容) 財源 その他特財 (その他特財の内容) 2, 531, 550 3, 170, 059 6, 156, 850 7, 442, 000 一般財源

		評価項			評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方に	は適切ですか。		はい: 1点				
		とするなど、サービスの対 る場合は「はい」を選択)	対象範囲は適正ですか。(特定 <i>0.</i>)者を対象としている	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	上必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。 評価の理由 町が事業を実施するのが最良の方法であり、今後も団体等の支援に努 の評価視点 から見た評点								
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますが	n°		はい: 1点				
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成身	具を向上させることができますか	\ ₀	いいえ:1点				
	評価の理由	少子化により一部事業で参加者 が、おおむね期待通りの参加が	・応募者が減少しているものもある 得られている。	 「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	よど、積極的に財源確保に努めて	 こますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度で	を導入することで、コスト節減か	で可能となりますか。	いいえ:1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	D見直し等を検討する余地はあり	」ますか。	いいえ: 1点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	団体への補助金については、事る。	業内容を精査し支出するよう努めてい	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	現状と課題		前年月	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
組織の役員のなり手不足、加入者の減少傾向があり、それぞれの組織における将来を見据えた人材育成が必要となる。	有効性	普通	事務的な改善が必				
	効率性	高い	要				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		各団体への補助金については、今後においても継続し、青少年の健全育成の推 進に努める。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	297
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	4	社	会教育費	目	1	社会	教育総務費
車 	要々 タ	→	数育委員活動推進	丰华						事 業 期	間		•	~
争伤手	未石	江太子	以月安貝/13到推進:	尹禾						事務事業の	分類	2	その他	の事業
実施	根拠	実施村	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称	社会教育法・幕別	町社:	会教育	委員に	関する条例				
総合	計画		基本目標(章)		基本計画	計画(節)			Ė	主要施策			
の位置	付け	1章	協働と交流で	住まい	る	2節 町民参加の	まちつ	うくりの	り推進	2 町民	が参	加しや	すい斑	環境づくり
SDGsØ	位置付け	í	質の高い教育をみ	んなに	-				·					

◎事業概要 (Plan)

-	<u> </u>	ETM 女(I TUIT)			
	事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	《対象〉社会教育委員 〈意図〉社会教委員会を開催し、社会 教育事業に係る意見や町と地域の情 報提供を行う。	今年度の	〇町社会教育委員会開催 〇東部4町社会教育委員研修会参加(池田町)
	事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	町社会教育委員会開催、東部4町社 会教育委員研修会参加、十勝管内研 修会参加、北海道研究大会参加	取組内容	〇十勝社会教育委員研修会参加(芽室町) 〇十勝社会教育委員長等研修会参加(芽室町) 〇北海道社会教育研究大会参加(網走市)

◎実施結果 (Do)

<u> </u>	(00)	DO/											
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)					
		「校/弁八(必安は初日の07)	□ 1#		85	85	85	85					
活動指標(実施した事		社会教育委員会開催	目標	%				85					
業の活動量を	1		実績		79	63	82						
示す指標)		出席率(%)= (総出席委員数(人)/(15人×開催回数))×100	達原	戊率	92. 9%	74. 1%	96. 5%						
		東部4町社会教育委員研修会参加	目標	ı	15	15	15	15					
	1	(即于四位五秋月安良明阿五岁加			6	2	6						
成果指標			達原	戊率	40.0%	13. 3%	40. 0%						
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当たりコス		61, 543	277, 825	75, 337						
あったか示す		 十勝社会教育委員研修会参加	目標	人	15	15	15	15					
指標)	2	十份任云教自安員训修云参加			3	2	5						
	_		達原	戊率	20.0%	13. 3%	33. 3%						
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	123, 087	277, 825	90, 404						

										(十四・11)
	項目	l	令和4年度	隻 (決算)	令和5年	隻 (決算)	令和6年度	と (決算)	令和7年度	き (予算)
		合計		369, 260		555, 650		452, 020		770, 000
コス	事業費		報酬	185, 000	報酬	332, 600	報酬	258, 300	報酬	341, 000
-	尹禾貝	内訳	旅費	102, 260	旅費	153, 050	旅費	118, 720	旅費	330, 000
			負担金補助及び交付金	82, 000	負担金補助及び交付金	70, 000	負担金補助及び交付金	75, 000	負担金補助及び交付金	99, 000
		支出金 出金の内容)								
財源		方債 [の内容)								
		他特財 f財の内容)								
	一般	財源		369, 260		555, 650		452, 020		770, 000

		評価項			評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方に	は適切ですか。		はい: 1点				
		とするなど、サービスの対 る場合は「はい」を選択)	対象範囲は適正ですか。(特定 <i>σ</i>)者を対象としている	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	上必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民=	ニーズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由 社会教育法に基づき設置している附属機関である。 「妥当性」の評価視点 から見た評点								
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献している	ますか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますが	N°		はい: 1点				
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成身	具を向上させることができますか	N _o	いいえ: 1点				
	評価の理由	研修会への参加が増え、他市町進めることができた。	村との情報交換や、委員同士の交流を	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4 点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	よど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ:1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	D見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由 町外の研修会参加に当たっては、できるだけ公用車での乗り合わせで 「効率性」の評価視点 高い (5点)								
	現状と課題	!	1	・					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
会議の内容が行政からの情報提供に偏ってしまうことが多いため、活発な意見 交換がされるような取り組みが必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	やや高い	近1人 このり 種が				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	l A	社会教育委員は地域における社会教育に関する助言や活動を推進する役割を 担っていることから、管内、全道の社会教育委員研修会に参加し社会教育委員 のスキルアップを図り、人材育成に取り組む。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	298
科 目	会計	一般会計	款	10		教育費	項	4	社	会教育費	皿	1	社会	教育総務費
車	小学/	生国内交流事業								事 業 期	間	S50	_	-
尹衍尹禾仁	小子:	工国内文加争未								事務事業の	分類		政策的	勺事業
実施根拠	実施	実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町小学生国内研修派遣事業要綱												
総合計画		基本目標(章)			基本計	画(節)			Ì	要施第	策	
の位置付け	1章	1章 協働と交流で住まいる 3節 国内						交流の	推進	1	玉	内交流	たの推	進
SDGsの位置付け	+	質の高い教育をみ	んなに											

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰 (何) を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>小学生(5・6年生) <意図>派遣先の歴史、生活、文化 等に対する理解を深め、集団行動、 体験学習、ホームステイ、児童との 交流等を通じ、自主性・自立心・協 調性などを養い、心豊かでたくまし く生きる青少年の育成を図る。	今年度の 取組内容	〇神奈川県開成町及び高知県中土佐町への派遣 〇埼玉県上尾市からの受入 (交流児童数) 8/2~8/5 上尾市 9人 幕別町 11人
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	〇埼玉県上尾市及び高知県中土佐 町、神奈川県開成町との相互交流		8/5~8/7 開成町 25人 幕別町 15人 8/7~8/10 中土佐町 30人 幕別町 (15人) 合計 90人

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1 1 1 1 1 1 x	下段/算式(必要な場合のみ)				以中区	7/L 0 T/X	(見込み)	
		参加者募集周知回数	目標		1	1	1	1
江手上比井西	1	参加日券未向加回数 	実績		1	1	1	
活動指標(実施した事			達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)			目標	箇所	3	3	3	3
ハ 9 1日1末/	2	文 / 川 川 町 竹 数	実績	自門	1	3	3	
			達用	戊率	33. 3%	100.0%	100.0%	
		 派遣応募人数	目標	人	15	15	15	10
	1	派追心券入数	実績		21	15	38	
成果指標	·		達用	戊率	140.0%	100.0%	253. 3%	
(対象にどのような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	105, 331	144, 131	82, 173	
あったか示す			目標		50	50	55	60
指標)	2	文 加 八 数	実績	^	68	79	90	
	_	埼玉県上尾市、高知県中土佐町、神奈川県開成町の合計交流人数			136.0%	158. 0%	163. 6%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	32, 529	27, 367	34, 695	

(単位:円) 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(決算) 令和7年度(予算) 項 合計 2, 211, 955 2, 161, 964 3, 122, 586 2, 684, 000 100,000 200,000 190,000 200,000 報償費 報償費 報償費 報償費 旅費 218, 340 旅費 176, 540 旅費 618, 250 旅費 265,000 コス 655,000 164, 795 需用費 383, 594 需用費 208, 586 需用費 事業費 需用費 内訳 3, 300 4, 950 6,000 役務費 役務費 役務費 役務費 使用料及び賃借料 268,820 使用料及び賃借料 618, 530 使用料及び賃借料 100,800 使用料及び賃借料 778,000 1,460,000 負担金補助及び交付金 2,000,000 780,000 負担金補助及び交付金 780,000 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 180,000 430,000 420,000 その他特財 (その他特財の内容) 国内研修受入児童等負担金┃国内研修受入児童等負担金 国内研修受入児童等負担金 1, 741, 964 3, 122, 586 2, 254, 000 2, 031, 955 一般財源

)評価(Ch		評価項目		評価							
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点							
妥当性		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定 <i>0.</i> る場合は「はい」を選択))者を対象としている	はい: 1点							
	受益者負担の考え方は適正ですか。										
	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。										
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。										
	評価の理由	町が事業を実施するのが最良の方法であり、今後も参加者の確保に努 めていきたい。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点							
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。										
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。										
	評価の理由	派遣先の研修に各町の児童が数多く参加しており、一緒に研修をする 中で児童同士の交流を深めることができた。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点							
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点							
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点							
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点							
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。										
	評価の理由 派遣事業に関しては、研修参加者に旅費の一部を負担いただくことで 「効率性」の評価視点 から見た評点										

現状と課題	前年度の評価結果						
で **	妥当性	高い	評価				
派遣児童に、北海道ではできない貴重な体験をさせることができたとともに、 受入児童には、北海道での貴重な体験を味わせることができた。交流事業の充 実を図る上で、随時事業内容の検証が必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	近1人このり軽削				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		今後も埼玉県上尾市、神奈川県開成町及び高知県中土佐町を研修先とし、北海道とは違った気候風土、北海道の気候風土を直接肌で感じ、文化、生活の違いを学ぶとともに、その地域の方々と触れ合う機会を提供する。	

								担当	担当部署 教育		育部生涯学習課		番	号	299
科	目	会計	一般会計	款	10	į.	教育費	項 4 社:			上会教育費 目		1	社会	教育総務費
事務事業名中学生・高校生海外研修事業											事 業 期	間	H4	•	~
争伤手	未有	十十二	- 同伙工海外训	多甲未			事					事務事業の分類 政策的事業			
実施	根拠	実施村	艮拠となる法令・条	例等σ	名称	幕別町	丁中学生海绵	小研修》	(遣事	業要綱	・幕別町高	校生海	外研修	多派遣	事業要綱
総合	計画		基本目標(章)		基本計画(節))			É	主要施策		
の位置	量付け	1章 協働と交流で住まいる				3節 国内交流や国際交流の推進			推進	2	玉	際交流	たの推:	進	
SDGs0	位置付け	Í	質の高い教育をみ	んなに	:		•		<u> </u>			•	<u> </u>	<u> </u>	

◎事業概要 (Plan)

事業目的	(大)	<対象>中学生(2年生)・高校生 (1年生) 〈意図>国際性豊かな人材を育成する ため、中学生・高校生をオーストラリ アへ派遣する。	今年度の	〇町内の中学2年生15人、幕別清陵高等学校1年
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	〇町内の中学 2 年生15人、幕別清陵高 等学校 1 年生 3 人をオーストラリアへ 派遣	取組内容	生3人をオーストラリアへ派遣

◎実施結果 (Do)

◎実施結果	(υσ)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		全有老节集团和同 类	目標		1	1	1	1
	1	参加者募集周知回数	実績		0	1	1	
活動指標(実施した事			達月	戓率	0.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		事前研修回数	目標	П	13	13	13	13
八 9 1日1末/	2	事 的训修四数	実績	Ш	0	14	13	
			達月	標 回 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
		 派遣応募人数(中学生)	目標		16	16	15	15
(実施した事	1		実績] ^	0	20	25	
	'		達月		0.0%	125. 0%	166. 7%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	こりコスト		482, 218	332, 927	
		15. 集广节 1 44 / 支持 4 /	目標		3	3	3	3
	2	派遣応募人数(高校生) 	実績	^	0	2	3	
	2		達月	 戓率	0.0%	66. 7%	100.0%	
成果指標 (対象にどの ような効果が あったか示す 指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	こりコスト		4, 822, 177	2, 774, 395	
あったか示す		(京字 1 粉 (古尚	目標		16	16	15	15
打日1示/	3	派遣人数(中学生)	実績	1 ^	0	16	15	
	3		達月	戓率	0.0%	100. 0%	100.0%	\setminus
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	-りコスト		602, 772	554, 879	
		 派遣人数(高校生)	目標		3	3	3	3
	4	//////////////////////////////////////	実績					
					0.0%			
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	こりコスト		4, 822, 177	2, 774, 395	

 項目
 令和4年度(決算)
 令和5年度(決算)
 令和6年度(決算)
 令和7年度(予算)

 合計
 0
 9,644,353
 8,323,186
 8,677,000

							, ,		' '		
	コスト			報償費	0	報償費		報償費	100, 000	報償費	
				旅費	0	旅費	1, 504, 893	旅費	1, 197, 921	旅費	1, 342, 000
		事業費	内訳	負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	8, 020, 000	負担金補助及び交付金	6, 630, 889	負担金補助及び交付金	7, 210, 000
			内部	扶助費	0	扶助費	119, 460	扶助費	0	扶助費	125, 000
				需用費		需用費		需用費	328, 376	需用費	
				使用料及び賃借料		使用料及び賃借料		使用料及び賃借料	66, 000	使用料及び賃借料	
		国道支出金 (国道支出金の内容)									
		地方債									
	財源	(地方債	の内容)								
		その他特財							294, 250		
		(その他特	財の内容)					海外研修受入	生徒等負担金		
		一般	財源		0		9, 644, 353		8, 028, 936		8, 677, 000

◎評価 (Che	eck)									
		評価項目		評価						
妥当性	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の ³ 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。									
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。									
	評価の理由	町が事業を実施するのが最良の方法であり、今後も参加者の確保に努めていきたい。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか。		はい: 1点						
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	令和5年度は、派遣先の事情でメルローズ高校生の家庭にホームスティすることができなかったが、令和6年度はメルローズと事前に協議し、ホームスティを再開することができた。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ:1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ:1点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点						
	評価の理由	原油価格の高騰に伴い航空運賃が上昇しているが、研修参加者からの 負担金を増額することで、その影響を抑えながら事業を実施してい る。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題		前年原	度の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
外国の生活や文化、教育などに触れる機会を提供することで、語学や国際マナーを学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育成するため、引き続き、海 外研修事業を実施する。	有効性	やや高い	現状どおり継続	
	効率性	高い	元八 このり 単純	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価 (Check) を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		メルローズハイスクールは長年の交流により信頼関係が構築できており、国際 性豊かな人材を育成する上で、派遣先として適しているため、今後も事業を継 続し、国際交流の更なる推進を図っていく。	

								担当部署 教育		教育	対育部生涯学習課			番	号	300
科	田	会計	一般会計	款	10	10 教育費 項 4 社会教育費 目 2					2	1	民館費			
主教主	士女	1 6 4	かば大学開催事業								事業	美 期	間	S51	^	•
サガオ	*****	ה ט	いは八十川唯尹未								事務事	業の	分類		政策的	勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称					•						
総合	計画		基本目標(章)		基本計画(節)					主要施策					
の位置	量付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで化	主まいる	1節	豊かな人生を	育む生	涯学習(の推進	4		学習	・活動	機会0)充実
SDGsØ	D位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-			•				•	•		•	

◎事業概要(Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	《対象〉60歳以上の町民 〈意図〉対象者が急激な社会の変化に 対応できる力を身につけ、心身の健 康保持や余暇時間の活用を図り、自 ら生きがいを見出してもらう。	今年度の	〇専門科目、教養科目の開催 〇体育祭の開催
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	月1回の専門科目と教養科目のほか、管外研修や体育祭、大学祭など を行う。	取組内容	○大学祭の開催 ○管外研修の実施

◎実施結果 (Do)

日標指標 下段/算式(必要な場合のみ) 単位	◎美虺結果	(DO)							_
1 しらかば大学クマゲラ校学生数 目標 実績 人 75 75 75 79 79 75 75 75 75 79 79 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75	目標指標				単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
1 しらかは大学クマケラ校学生数 実績 人 75 75 79 各年度4月1日現在 達成率 62.5% 62.5% 65.8% 活動指標 (実施した事業の活動量を しらかば大学南幕別校学生数 目標 実績 人 15 15 15 実績 9 9 6				目標	_	120	120	120	120
活動指標 (実施した事業の活動量を 2 しらかば大学南幕別校学生数 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	(実施した事 業の活動量を	1	しらかば大学クマゲラ校学生数		人	75	75	79	
(実施した事 業の活動量を 2 としらかば大学南幕別校学生数 実績 人 9 9 6			各年度4月1日現在	達原	戊率	62. 5%	62.5%	65. 8%	
業の活動量を 2 実績 9 9 6		2		目標	,	15	15	15	15
示す指標) 各年度4月1日現在 達成率 60.0% 60.0% 40.0%						9	9	6	
			各年度4月1日現在	達原	戊率	60.0%	60.0%	40.0%	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			しらかば大学ナウマン校学生数	目標	,	60	60	60	60
		3				47	47	49	
各年度4月1日現在 達成率 78.3% 81.7%			各年度4月1日現在	達原	戊率	78. 3%	78. 3%	81. 7%	
以里福程	成果指標		こかげ大学修了・卒業生往粉	目標	l ,	131	131	134	131
(対象にどの 130 111 112 112 110 110 111 112 112 110	(対象にどの ような効果が あったか示す	1	しらかは人子修丁・卒耒生使致 		^	130	111	112	
あったか示す				達原	戊率	99. 2%	84. 7%	83. 6%	
指標) 総事業費/成果指標実績値 (単位:円) 単位当たりコスト 4,437 5,580 5,756	拍標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	4, 437	5, 580	5, 756	(当位,田)

項目			令和4年	度 (決算)	令和5年原	度 (決算)	令和6年月	度 (決算)	令和7年度(予算)	
		合計		576, 807		619, 342		644, 690		788, 000
コス	市安弗		報償費	499, 000	報償費	549, 000	報償費	556, 000	報償費	689, 000
+	事業費	内訳	旅費	21, 050	旅費	35, 800	旅費	38, 100	旅費	39, 000
			需用費	56, 757	需用費	34, 542	需用費	50, 590	需用費	60, 000
		国道支出金 (国道支出金の内容)								
財源	地方債 (地方債の内容)									
	その他特財 (その他特財の内容)									
	一般	財源		576, 807		619, 342		644, 690		788, 000

		評価項	B		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方に	は適切ですか。		はい: 1点				
		とするなど、サービスのする場合は「はい」を選択)	対象範囲は適正ですか。(特定の)者を対象としている	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	す必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民=	ニーズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由	町が事業を実施するのが最良の めていきたい。	方法であり、今後も参加者の確保に努	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っていいですか。	いる事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はな							
有効性	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	体調面の理由などにより進級しかったため、学生数を維持でき	ない方も多いが、新規での入学が多 ている。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3 点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	など、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。								
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	コスト削減につながるよう、出いる。	コスト削減につながるよう、出前講座や学生講師などの活用に努めて 「効率性」の評価視点 いる。 から見た評点						
	現状と課題	1	* h	との評価結果	l				

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
専門科目や教養科目などを行うことで、高齢者に対する学習機会の提供に努めているが、さらに多くの方が参加できるよう、情報の提供ときめ細やかな対応が必要となる。		普通	事務的な改善が必			
17 22 X C 18 U 0	効率性	高い	要			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		新規入学生の増加を図るため、時代に即した新たな専門科目の追加や教養科目の開催など、楽しく学べる環境整備に努める。	

						担当部署 教育			育部生涯学習	課	番	号	301	
科	皿	会計	一般会計	款	10	教育費	会教育費	目	2	1	公民館費			
主	学 夕	八尺台	官維持管理事業							事 業 期	間	S55	•	,
争伤手	未石	公氏則	事務事業の分類 施設維持管理事								管理事業			
実施	根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町公民館条例・施行規則、幕別町まなびや条例・施行規則												
総合	計画		基本目標(章))		基本計画(節)				主要施策				
の位置	付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる				1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進			の推進	5	施	設の植	幾能充	実
SDGs0	位置付け		質の高い教育をみん	-										
			<u> </u>			_								

◎事業概要 (Plan)

<u> </u>	k恢安(riall)	T		
事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	〈意図〉施設を地域住民に開放することで、コミュニティ内の交流を深め	今年度の	〇管理人賃金
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	施設修繕、維持管理	取組内容	○施設管理委託 ○施設修繕

◎実施結果 (Do)

	(00)	上段/指標名						令和7年度
目標指標		下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(見込み)
		八尺软料	目標	施設	2	2	2	2
・ナギート・1年	1	公民館数	実績		2	2	2	
活動指標(実施した事			達月		100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		まなびや数	目標	施設	2	2	2	2
が 5 1日1示/	2		実績	心改	2	2	2	
			達月	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
			目標	١,	2, 000	2, 000	2, 000	2, 000
	1	糠内公民館利用人数		人	1, 557	1, 560	1, 790	
			達月		77. 9%	78. 0%	89. 5%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	6, 793	7, 005	6, 329	
	2	駒畠公民館利用人数		人	500	500	500	500
					340	463	463	
成果指標	-		達月		68.0%	92. 6%	92. 6%	
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	-りコスト	31, 107	23, 603	24, 468	
あったか示す		まなびや相川利用人数	目標	人	2, 500	2, 500	2, 500	2, 500
10.0%	3	よないで指加利用人数	実績		1, 686	1, 899	2, 707	
	J		達月	ず率	67. 4%	76.0%	108. 3%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	6, 273	5, 755	4, 185	
		 まなびや中里利用人数	目標		60	60	60	60
	4	O CO C P ETIMINA	実績		0	0	3	
			達用	贞率	0.0%	0. 0%	5. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト			3, 776, 269	(## ED)

	項目		令和4年度	き (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年度	(決算)	令和7年度(予算)	
		合計		10, 576, 426		10, 928, 079		11, 328, 806		12, 512, 000
			給料	2, 406, 000	給料	2, 455, 200	給料	2, 568, 000	給料	2, 856, 000
			職員手当等	481, 200	職員手当等	491, 040	職員手当等	524, 300	職員手当等	1, 153, 000
			共済費	1, 044, 738	共済費	858, 846	共済費	830, 405	共済費	1, 061, 000
			旅費	0	旅費	0	旅費	0	旅費	94, 000
コス	事業費		需用費	3, 090, 382	需用費	3, 264, 195	需用費	3, 483, 258	需用費	3, 047, 000
+	尹禾貝	内訳	役務費	397, 821	役務費	334, 496	役務費	338, 317	役務費	344, 000
			委託料	3, 079, 115	委託料	3, 302, 476	委託料	3, 386, 018	委託料	3, 722, 000
			使用料及び賃借料	37, 330	使用料及び賃借料	37, 330	使用料及び賃借料	58, 585	使用料及び賃借料	60, 000
			原材料費	0	原材料費	1, 092	原材料費	0	原材料費	10, 000
			負担金補助及び交付金	39, 840	負担金補助及び交付金	139, 844	負担金補助及び交付金	139, 923	負担金補助及び交付金	143, 000
			備品購入費		備品購入費	43, 560	備品購入費		備品購入費	22, 000
	国道艺	支出金								
	(国道支出	金の内容)								
		5債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他特財 (その他特財の内容)			366, 543		379, 653		436, 183		384, 000
			土地建物貸付収入・公民館使用料		土地建物貸付収入・公民館使用料		土地建物貸付収入・公民館使用料		土地建物貸付収入・公民館使用料	
	一般	財源		10, 209, 883		10, 548, 426		10, 892, 623		12, 128, 000

		評価項目		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適正ですか。							
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		いいえ:0点				
	評価の理由	公民館等の管理であり、町が実施するのが妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	施設周辺地域の高齢化、人口減等により、利用者は減少傾向にあ る。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ:1点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点				
	評価の理由	施設の老朽化により、コストは増加傾向にある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	やや高い	評価			
施設の老朽化により修繕費も増加しており、今後の施設の在り方の検討が必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続			
	効率性	高い	現1人へのり極抗			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	駒畠公民館について、建築後40年以上が経過し施設の老朽化が著しいことから、令和6年度から出張所の開庁日を縮小したことを踏まえて、今後の施設の在り方を検討する。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	習課	番	号	302
科	皿	会計	一般会計	款	10	教育費	項	4	社	会教育費	目	3	町	民会館費
主教主	***	サ 足 4	会館維持管理事業							事業期	間	S41	^	•
争伤手	未石	K F	明氏云郎稚行官理事業 事務事業の分類 施設維持管理事業											
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別町民会館条	列•施	行規則						
総合	計画		基本目標(章))		基本計	画(節)			Ė	要施	策	
の位置	量付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進 5 施設の機能充実												
SDGs	の位置付け 質の高い教育をみんなに													

◎事業概要 (Plan)

事業目的		〈意図〉本町地区の集会施設として、 地域住民の、健康で文化的な生活の	今年度の	〇施設管理委託
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	維持管理	取組内容	○施設維持修繕

◎実施結果 (Do)

	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		1 校/ 开北 (2) 文 6 物目 00 07 /						
活動指標		会館数	目標	館	1	1	1	1
(実施した事業の活動量を	1	云印数	実績	品	1	1	1	
示す指標)			達用	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	\setminus
成果指標		町民会館利用者	目標	ı	8, 000	8, 000	8, 000	8, 000
(対象にどのような効果が	1	可氏云路利用名	実績	^	6, 759	6, 366	5, 614	
あったか示す	'		達用		84. 5%	79.6%	70. 2%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	4, 073	4, 256	5, 305	

	_									(単位:门)
	項目		令和4年原	(決算)	令和5年原	度 (決算)	令和6年月	度 (決算)	令和7年度	(予算)
		合計		27, 531, 885		27, 095, 731 29, 783, 3		29, 783, 381		29, 155, 000
			需用費	4, 924, 493	需用費	5, 676, 184	需用費	5, 057, 330	需用費	4, 443, 000
_		内訳	役務費	341, 570	役務費	399, 585	役務費	359, 249	役務費	372, 000
コスト	事業費		委託料	22, 258, 720	委託料	20, 992, 620	委託料	23, 098, 020	委託料	23, 211, 000
•			使用料及び賃借料	7, 102	使用料及び賃借料	7, 102	使用料及び賃借料	5, 652	使用料及び賃借料	7, 000
			工事請負費		工事請負費		工事請負費	1, 100, 000	工事請負費	1, 111, 000
			備品購入費		備品購入費	20, 240	備品購入費	163, 130	備品購入費	11, 000
	国道艺	支出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	5債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他			581, 000		457, 710		616, 950		731, 000
	(その他特	財の内容)	建物貸付収入・	建物貸付収入・町民会館使用料		町民会館使用料	建物貸付収入・	町民会館使用料	建物貸付収入・町民会館使用料	
	一般	財源		26, 950, 885		26, 638, 021		29, 166, 431		28, 424, 000

		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定 <i>0</i> る場合は「はい」を選択))者を対象としている	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点					
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		いいえ:0点					
	評価の理由	施設管理であり、町が実施するのが妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行ってい いですか。	る事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・	重複した事務事業はな	はい: 1点					
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	施設周辺地域の高齢化、人口減等により、利用者は減少傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	リますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由 施設の老朽化により、コストは増加傾向にある。 「効率性」の評価視点 から見た評点								

現状と課題		前年度	医の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
施設の老朽化により修繕料も増加しており、計画的な修繕が必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続	
	効率性	高い	光火 C の 9 極 税	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	町民の文化活動の発展、健康の保持増進を図るため、引き続き施設の維持管理を継続する。また、パリアフリー化されていない施設であることから、高齢者に優しい施設の改善に努める。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	303
科	皿	会計	一般会計	款	10	教育費	項	4	社:	会教育費	目	4	组	『土館費
車 数 車	サク	细十七	文化研究事業							事 業 期	間		•	~
争伤手	未有	加上ノ	本 大 に 切え 事 来										勺事業	
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称	幕別町文化財保詞	隻条例	• 幕別	町文化	財審議委員	会規則	IJ		
総合	計画		基本目標(章)		基本計	画(節)			Ė	要施第	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	5節 歴史的文	化の係	存・信	云承	2 歴史	的文	化の保	存・糺	迷承と活用		
SDGs0	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	_			-	·		-		_	

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	〈対象〉歴史的資料、郷土文化 〈意図〉歴史的資料を適切に保存し、郷 土文化の伝承活動を支援する。	今年度の	○文化財審議委員会開催○郷土文化研究員、郷土文化特別相談員配置○糠内獅子舞保存会、ナウマン太鼓保存会への補
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	文化財審議委員会開催や糠内獅子舞保 存会、ナウマン太鼓保存会への補助	取組内容	助 (ナウマン太鼓保存会への補助金支出は、コロナ 禍以降活動休止のため、未支出)

◎実施結果 (Do)

<u>◎</u> 美施結果	(υο)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		 郷土文化研究員配置数	目標	人	1	1	1	1
	1	加工人に切り、民化巨数	実績	^	1	1	1	
			達月	 ず率	100.0%	100.0%	100.0%	
活動指標		 補助金交付団体(糠内獅子舞保存会)	目標	団体	1	1	1	1
(実施した事業の活動量を	2		実績		0	1	1	
示す指標)			達月	戓率	0.0%	100.0%	100.0%	
		 補助金交付団体(ナウマン太鼓保存会)	目標	団体	1	1	1	1
	3	開切並又下団体(アブベンス数体行会)	実績		0	0	0	
			達月		0.0%	0.0%	0.0%	
		郷土文化研究員活動実績			144	144	144	144
	1	脚工义化切为負佔到关限 	実績	"	144	144	144	
	'		達月		100.0%	100.0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	5, 252	5, 903	5, 964	
成果指標		 糠内獅子舞保存会事業実績	目標		1	1	1	1
(対象にどの ような効果が	2	旅內侧丁舜休什云爭未天視 	実績	"	0	2	1	
あったか示す			達月	戓率	0.0%	200.0%	100.0%	
1日(木)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		425, 035	858, 850	
		 ナウマン太鼓保存会事業実績	目標		1	1	1	1
	3	/ / 、 ノ ハ 以 体 口 ム ず 未 入 傾	実績		0	0	0	
	3		達月	ず率	0.0%	0.0%	0.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				

	項目		令和4年度	そ (決算)	令和5年原	度 (決算)	令和6年度	そ (決算)	令和7年原	き (予算)
		合計		756, 310		850, 070		858, 850		991, 000
_			報酬	16, 100	報酬	21, 300	報酬	26, 500	報酬	53, 000
コスト	事業費	内訳	報償費	720, 000						
			旅費	10, 210	旅費	3, 770	旅費	9, 350	旅費	39, 000
			負担金補助及び交付金	10, 000	負担金補助及び交付金	105, 000	負担金補助及び交付金	103, 000	負担金補助及び交付金	179, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
財源		与債 の内容)								
		也特財 財の内容)								
	一般	財源		756, 310		850, 070		858, 850		991, 000

◎評価 (Ch	eck)	評価項目		評価					
	(小型)八七の知よれた 町			はい: 1点					
		が事業へ関与するあり方は適切ですか。 		はい:「点					
	不特定多数の住民を対象住民に理解が得られる場合	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の制 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、 	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
妥当性	事業の目的は、社会の変化	比などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点					
	サービス利用者・対象者に	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点					
	評価の理由	町が事業を実施するのが最良の方法であり、今後も団体支援に努めて いく。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	ナウマン太鼓保存会がコロナ禍以降活動を休止しているが、活動の再 開に向けて動き始めている。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	既存事業に充当できる補具	・ 助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてる	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民間	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がで	可能となりますか。	いいえ:1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ:1点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	団体への補助金については、事業内容を精査し支出するよう努めている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
地域の人口減少や高齢化により団体の規模・活動は縮小傾向にあり、それぞれ の組織における将来を見据えた人材育成が必要となる。	有効性	高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	現仏 このり 軽減				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	郷土文化を保存・伝承していくため、今後も団体への支援を継続し活動の促進 を図る。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	3課	番	号	304
科	田	会計	一般会計	款	10	教育費	項 4 社会教育費 目 4			组	『土館費			
事務事業名 ふるさと館維持管理事業 事業期間 ~ ***********************************									~					
争伤于	未石	かるの	さる既在行官理争の	₹						事務事業の	分類	施言	殳維持	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称	幕別町ふるさと飲	官条例		•					
総合	計画		基本目標(章))		基本計画	基本計画(節) 3					主要施策		
の位置	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進				5	5 施設の機能充実			実
SDGsの位置付け 質の高い教育をみんなに														

◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか	〈対象〉ふるさと館 〈意図〉常設展示や特別展示をより魅力的にし、幕別町の歴史の伝承を効果的に行う。	今年度の	〇施設管理運営
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	施設修繕やふるさと館事業委員会交 付金の支出	取組内容	○施設修繕 ○ふるさと館事業委員会交付金支出

◎実施結果 (Do)

少 天心心不	(00)						-	
目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
	下段/算式(必要な場合のみ)							(兄込の)
活動指標		ふるさと館数	目標	施設	1	1	1	1
(実施した事 業の活動量を	1	かるとこ品数	実績	心改	1	1	1	
示す指標)			達用	贞率	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標		 ふるさと館入館者数	目標	ı	2, 500	2, 500	2, 500	2, 500
(対象にどのような効果が	1	かること 路入路 日 数	実績	^	957	665	1, 224	
あったか示す			達成率		38. 3%	26.6%	49.0%	\setminus
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		リコスト	11, 946	12, 230	7, 290	

	項目		令和4年度	F (令和5年度	ま (油質)	令和6年度	(油質)	令和7年度	<u>(単位:円)</u> ≆	
	- 切口		714445		サイロン十万						
	,	合計		11, 432, 697		8, 132, 899	1	8, 923, 440		10, 645, 000	
			給料	2, 462, 400	給料		給料		給料		
			報酬	3, 312, 254	報酬	3, 375, 404	報酬	3, 704, 000	報酬	4, 214, 000	
			職員手当等	1, 052, 000	職員手当等	649, 858	職員手当等	707, 578	職員手当等	1, 595, 000	
			共済費	837, 663	共済費	449, 764	共済費	776, 134	共済費	1, 051, 000	
			報償費	16, 000	報償費	13, 000	報償費	21, 000	報償費	27, 000	
コス	事業費		旅費	70, 860	旅費	67, 560	旅費	71, 850	旅費	93, 000	
 	于木具	内訳	需用費	2, 268, 348	需用費	2, 296, 018	需用費	2, 182, 932	需用費	2, 400, 000	
			役務費	232, 147	役務費	197, 579	役務費	198, 225	役務費	205, 000	
			委託料	645, 040	委託料	496, 738	委託料	747, 340	委託料	492, 000	
			使用料及び賃借料	14, 205	使用料及び賃借料		使用料及び賃借料	12, 276	使用料及び賃借料	13, 000	
			原材料費		原材料費	19, 712	原材料費	0	原材料費	22, 000	
			備品購入費	21, 780	備品購入費	66, 000	備品購入費	0	備品購入費	30, 000	
			負担金補助及び交付金	500, 000	負担金補助及び交付金	501, 266	負担金補助及び交付金	502, 105	負担金補助及び交付金	503, 000	
		支出金									
	(国道支出	金の内容)									
	地ブ	方債									
財源	(地方債	の内容)									
	その作	也特財		116, 400		99, 160		164, 660		100, 000	
		財の内容)	ふるさと館入り	館料	ふるさと館入館料		ふるさと館入	館料	ふるさと館入館料		
	一般	財源		11, 316, 297		8, 033, 739		8, 758, 780	10, 545, 000		

	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点				
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の る場合は「はい」を選択)	D者を対象としている	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由	施設管理であり、町が実施することが妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点				
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	コロナ禍により減少していた利用者数が回復傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	こますか 。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減だ	が可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	りますか。	いいえ:1点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	施設の老朽化により、コストは増加傾向にある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
施設の老朽化や、ボランティアでふるさと館の運営を手伝っているふるさと館 事業委員会委員の高齢化による後継者不足が問題となっている。	有効性	高い	現状どおり継続			
	効率性	高い	現仏とのり極税			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	施設の建設から50年以上が経過して老朽化が進んでおり、建替えや大規模改修だけではなく、既存の学校教育施設や社会教育施設などを活用することを含め、今後の在り方を引き続き検討する。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	305
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	4	社:	会教育費	目	5	ナウマ	ン象記念館管理費
車茲車	要々 タ	ルモミ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							事 業 期	間	R2	•	~
争伤手	未石	16413	七畑讷宜切九爭未							事務事業の	分類		政策的	内事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条											
総合	計画		基本目標(章)		基本計画(節)				主要施策				
の位置	付け	付け 4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる				5節 歴史的文	て化の保存・伝承			2 歴史	的文	化の保	存・糺	迷承と活用
SDGs	位置付け													

◎事業概要 (Plan)

	業別的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	〈対象〉ナウマンゾウ化石発掘現場 12万年前の地層 〈意図〉1969~1970年に化石が発掘 された現場で未発掘の化石を発見す るための調査を実施	今年度の	令和6年度は54年ぶりにナウマンゾウ化石が発見でき大きな成果となったことから、引き続き12万年前の地層を調査し、さらなる化石の発見を目指す。
事内	業		12万年前のナウマンゾウ時代の地層 を特定しており、その地層を集中的 に発掘調査する	取組内容	10月に第2回全国ナウマンゾウサミットin幕別が開催されることから、関連事業として発掘地での化石発掘体験を拡充して3日間開催し、多くの方に発掘体験を通じてナウマンゾウ化石の理解を深めてもらう。

◎実施結果 (Do)

<u> </u>	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		 ナウマンゾウ化石の発掘調査	目標		1	1	1	1
江手上比井西	1	アクマンプラに行の光流調査	実績		1	1	1	
活動指標(実施した事			達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		晩成化石発掘地での発掘体験教室		,		30	30	40
7、7 1日1末/	2	吹火に石光流地での光流体験教主	実績	^		33	36	
			達用	戊率		110.0%	120. 0%	\setminus
成果指標		ナウマンゾウ化石の発掘調査と報告書作成			1	1	1	1
(対象にどのような効果が	1				1	1	1	
あったか示す	· ·		達用	龙率	100.0%	100.0%	100.0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	1, 393, 366	1, 657, 893	2, 015, 985	

(単位:円) 令和7年度(予算) 目 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(決算) 項 合計 1, 393, 366 1, 657, 893 2, 015, 985 2, 473, 000 報償費 536, 000 報償費 334, 000 報償費 404, 000 報償費 355, 000 313,000 旅費 165, 960 旅費 124, 330 旅費 162, 720 旅費 コス 458,000 427, 016 466, 950 446, 314 事業費 需用費 需用費 需用費 需用費 内訳 132,000 154, 000 198,000 198,000 委託料 委託料 委託料 委託料 使用料及び賃借料 36,850 使用料及び賃借料 472, 670 使用料及び賃借料 685, 652 使用料及び賃借料 1,012,000 95, 540 105, 943 119, 299 137, 000 役務費 役務費 役務費 役務費 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 その他特財 (その他特財の内容) 一般財源 1, 393, 366 1, 657, 893 2, 015, 985 2, 473, 000

		評価項目			評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方に	は適切ですか。		はい: 1点						
		とするなど、サービスのタ る場合は「はい」を選択)	対象範囲は適正ですか。(特定 <i>σ</i>)者を対象としている	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適正ですか。										
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。										
	サービス利用者・対象者	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。									
	評価の理由	ナウマンゾウ化石の研究を進め	る上で重要な事業である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4 点)						
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。										
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。										
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。										
	評価の理由	現地調査や専門家の鑑定が事態	解明に有効である。	 「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	よど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。									
効率性	コスト全体に占める町の	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	させることは可能ですか。		はい:0点						
	評価の理由	評価の理由 発掘する重機や期間を見直すことにより経費の圧縮は可能である。 「効率性」の評価視点 から見た評点									
	現状と課題	•	前年月	<u></u> きの評価結果							

現状と課題	前年度の評価結果						
2012 t 1 t 0 2 c (-) = 1 (2 m ** t	妥当性	やや高い	評価				
発掘を人力のみで行うことが困難なため重機の活用が必要である。 広範囲に化石が散らばっている可能性が高く、調査には何年もの期間を要する。	有効性	やや高い	事務的な改善が必				
	効率性	普通	要				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	В	交付金の活用、発掘する重機の大きさや発掘期間の検討などにより経費を抑える工夫をする。	

							担当	部署	教育	育部生涯学	習課	番	号	306	
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	4	社	社会教育費 目			ナウマン	ナウマン象記念館管理費	
車級車	巨坐夕	+ + -	マン象記念館発掘等	生体睑	幸広⋾	₽ ₩				事業	朝 間	H30	-	~ R7	
争伤手	10000000000000000000000000000000000000) .)	マン 外記 心 昭 光 畑 *	守心数	神座司	P 未				事務事業	の分類		政策的	内事業	
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等 <i>σ</i>	2名称										
総合	計画		基本目標(章)		基本計	基本計画(節) 主要施策								
の位置	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ポーツで住まいる 5節 歴史的文化の				存・信	云承	2 歴	史的文·	化の保	存・糾		
spgsの位置付け 質の高い教育をみんなに 質の高い教						質の高い教	育をみ	んなに	-	質	の高い	教育を	らみんり	なに	

◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか	この講座は町内の小中学生や一般を対象とし、貴重なナウマンゾウ発掘の歴史や生態について興味を持ってもらう。		例年行っている発掘講座のほか、地元特産品を
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	化石発掘講座等を通じて、発掘の方 法やナウマンゾウの発掘・生態等を 学んでもらう。	取組内家	使った講座をメニューに加え、より関心を高める 取り組みを進める。

○ 実施結果 (Do)

<u>◎美肔結果</u>	(DO)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	
								()[,2.07/
活動指標		 発掘等体験講座事業	目標		5	4	4	4
(実施した事 業の活動量を	1	光加守体影确定事未	実績		4	3	4	
示す指標)			達用	述率	80.0%	75. 0%	100.0%	
		 発掘等体験講座事業	目標		5	4	4	4
	1	无孤 寸	実績		4	3	4	
成果指標(対象にどの)			達用	戓率	80.0%	75. 0%	100.0%	\setminus
ような効果があったか示す		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	74, 673	98, 480	73, 005	\setminus
お標)		講座受講者の満足度(アンケート調査)	目標	%				80
	2		達用					
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				

(単位:円) 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(決算) 令和7年度(予算) 項 目 合計 298, 693 295, 440 292, 020 300, 000 149, 380 委託料 147, 950 委託料 145, 800 150,000 委託料 委託料 コス 31,000 49,513 需用費 48, 490 需用費 46,820 需用費 事業費 需用費 内訳 99,800 備品購入費 99,000 92, 400 112,000 備品購入費 備品購入費 備品購入費 報償費 報償費 報償費 7,000 報償費 7,000 国道支出金 (国道支出金の内容) 200,000 200,000 200,000 300,000 地方債 (地方債の内容) 財源 過疎対策事業債 過疎対策事業債 過疎対策事業債 過疎対策事業債 その他特財 (その他特財の内容) 一般財源 98, 693 95, 440 92, 020 0

		評価項目		評価							
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点							
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の る場合は「はい」を選択)	の者を対象としている	はい: 1点							
	受益者負担の考え方は適正ですか。										
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。										
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。										
	評価の理由 ナウマンゾウ化石発掘の歴史や生態を伝えるために必要である。 「妥当性」の評価視点 から見た評点										
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。										
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。										
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。										
	評価の理由	講座のリピーターも多く、ナウマンゾウや化石に興味を持ってもらう ために有効な手段である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)							
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	てますか。	はい: 1点							
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減な	が可能となりますか。	いいえ: 1点							
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあ	りますか。	いいえ:1点							
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。										
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点							
	字までの講座の講師の多くを外部委託していたので、町単独での実施 割合を増やしていくことにしている。 「効率性」の評価視点 から見た評点										
	担保し部語										

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	普通	評価			
町単独で多くの講座を実施するためには備品等の用具が不足しており、計画的 に充実させていく必要がある。	有効性	普通	事務的な改善が必			
	効率性	普通	要			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		講座内容がマンネリ化している部分もあるため、新たなメニューも取り入れながら展開していく必要がある。	

							担当	部署	教ī	育部生涯学習 おりゅうかん かいかん かいかん かいかん かいかん かいかん かいかん かいかん か	3課	番	号	307
科	田	会計	一般会計	款	10	教育費	項	4	社	会教育費	目	5	ナウマン	/ 象記念館管理費
事務事業名「ナウマン象記念館維持管理事業								事業期	間		^	•		
于初刊	木口) .)	マン外記心路推行	3 任事	未					事務事業の)分類	施言	没維持	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称									
総合	総合計画基本目標(章)				基本計画(節) 主要					要施	策			
の位置	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	ハる 5節 │ 歴史的文化の保存・伝承 │ 2 │ 歴史的文化の保存・継承					継承と活用			
SDGsの位置付け 質の高い教育をみんなに			質の高い教育をみんなに 質の高い教育をみん				みんな	ばに						

◎事業概要 (Plan)

事業目的		ナウマン象記念館の施設の維持・管 理と来館者の対応などを行う。	今年度の	十勝管外からの観光客の利用も多いことから、快
事業内容	段としてどのような活動	来館者に親しまれる館にするため、 施設の適切な管理や親切な接遇を行 う。	取組内容	適な施設環境づくりに努める。 節電や節水に努め、管理費の節減を図る。

◎実施結果 (Do)

少 天心和未	(00)						-	
目標指標		上段/指標名	単位	令和4年度	今和5年度	令和6年度	令和7年度	
和市市市市		下段/算式(必要な場合のみ)		+ 4	1714 . 1/2	以中の中文	17年0千人	(見込み)
活動指標		ナウマン象記念館の維持・管理	目標		1	1	1	1
(実施した事業の活動量を	1	プラマン家記心路の維持・官座	実績	Ш	1	1	1	
示す指標)			達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標		 ナウマン象記念館の適切な維持・管理	目標		1	1	1	1
(対象にどのような効果が	1	アマン家記念館の適切な維持・官理 		Ш	1	1	1	
あったか示す				戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	13, 946, 651	43, 825, 827	16, 797, 797	

	項目		令和4年度	き (決算)	令和5年月	度 (決算)	令和6年度	き (決算)	令和7年月	(平位·门) (支(予算)
		合計		13, 946, 651		43, 825, 827		16, 797, 797		28, 076, 000
			報酬	5, 034, 077	報酬	5, 322, 156	報酬	5, 894, 838	報酬	6, 797, 000
			職員手当等	990, 370	職員手当等	1, 044, 181	職員手当等	1, 161, 320	職員手当等	2, 580, 000
			共済費	949, 597	共済費	1, 023, 887	共済費	1, 145, 011	共済費	1, 599, 000
			旅費	18, 810	旅費	18, 540	旅費	18, 540	旅費	22, 000
			需用費	5, 178, 102	需用費	5, 009, 303	需用費	5, 960, 298	需用費	6, 982, 000
コス	事業費		役務費	206, 043	役務費	304, 827	役務費	327, 499	役務費	334, 000
 	学 木貝	内訳	委託料	1, 190, 237	委託料	1, 255, 254	委託料	1, 099, 978	委託料	1, 124, 000
			使用料及び賃借料	28, 740	使用料及び賃借料	28, 740	使用料及び賃借料	•	使用料及び賃借料	44, 000
			負担金補助及び交付金	16, 000	負担金補助及び交付金	18, 883	負担金補助及び交付金	19, 135	負担金補助及び交付金	21, 000
			報償費	0	報償費		報償費		報償費	10, 000
			原材料費	9, 856	原材料費	8, 536	原材料費	5, 192	原材料費	10, 000
			備品購入費	324, 819	備品購入費	861, 520	備品購入費	82, 720	備品購入費	347, 000
			工事請負費		工事請負費	28, 930, 000	工事請負費	1, 041, 700	工事請負費	8, 206, 000
	国道戈									
	(国道支出	金の内容)								
	地力	債				28, 900, 000	1, 000, 000		0 8, 200, 000	
財源	(地方債の内容)				ナウマン象記念館	官改修事業債	ナウマン象記念館改修事業債		ナウマン象記念館改修事業債	
	その他	也特財						2, 128, 000		2, 473, 000
	(その他特	財の内容)					まちづくり基	金繰入金	まちづくり基	金繰入金
	一般	財源		13, 946, 651		14, 925, 827		13, 669, 797		17, 403, 000

		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
妥当性	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点					
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		いいえ:0点					
	評価の理由	ナウマン象記念館の維持・管理のために必要な事業である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	ナウマン象記念館を適正に運営するために必要な事業である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	既存事業に充当できる補	・ 助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	いいえ:0点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	· ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	コスト削減できる余地はない。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	やや高い	評価			
施設の維持・管理は適切に行っていると考えているが、建設から37年が経過し 設備の老朽化、雨漏り、温暖化による猛暑対策等が課題である。	有効性	やや高い	現状どおり継続			
	効率性	やや高い	大大人 このり 性別			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		設備の点検は適切に行い、改善すべきところは速やかに実施するとともに、懸 案の雨漏り対策とエアコン設置による温湿度対策を実施する。	

									教育	育部生涯:	学習課	番	号	308	
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	Ij	頁	4	社会	会教育費	目	6	集団	研修施設費
主教主	要々 タ	生田 五	工校体引继持等理	₽₩							事 業	期間	H23	-	~
争伤手	事務事業名 集団研修施設維持管理事業 事務事業の分類							施	施設維持管理事業						
実施	根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町集団研修施設こまはた条例・施行規則													
総合	計画		基本目標(章)		基本	計画(計画(節) 主要施策			策				
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進					5 施設の機能充実			実	
SDGs	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-			·			•				

◎事業概要(Plan)

事業目的		〈対象〉集団研修施設こまはた 〈意図〉施設を適切に管理し、合宿な どの受入に備える。	今年度の	○施設修繕
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	修繕等施設の適切な管理	取組内容	○施設管理運営

◎実施結果 (Do)

<u> </u>		(00)							
日本	標指標		上段/指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	N 14 N	下段/算式(必要な場合のみ)				17 14 . 1 /2	17 14 0 1 12	17 17 0 17 22	(見込み)
	動指標		集団研修施設数	目標	施設	1	1	1	1
	施した事 活動量を	1	未凹听修加改数 	実績	績	1	1	1	
	示す指標)			達用	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
成長	果指標		集団研修施設こまはた利用者数	目標	1	3, 000	3, 000	3, 000	3, 000
(対	(対象にどの ような効果が 1		条凹		^	919	1, 648	2, 829	
あった	たか示す			達月		30. 6%	54. 9%	94. 3%	
指	指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円) 単位当		リコスト	2, 114	973	659	

						-			_	(単位:円)
	項目		令和4年度	そ (決算)	令和5年度(決算)		令和6年度	₹(決算)	令和7年度	き (予算)
		合計		1, 942, 915		1, 603, 073		1, 863, 309		2, 036, 000
			需用費	1, 646, 216	需用費	1, 364, 038	需用費	1, 550, 103	需用費	1, 589, 000
			役務費	103, 914	役務費	103, 883	役務費	103, 938	役務費	110, 000
コスト	事業費	内訳	委託料	162, 557	委託料	98, 850	委託料	164, 916	委託料	195, 000
'		内訳	使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	44, 352	使用料及び賃借料	33, 000
			原材料費	0	原材料費	6, 074	原材料費	0	原材料費	10, 000
			備品購入費		備品購入費		備品購入費		備品購入費	99, 000
	国道	支出金								
	(国道支出	金の内容)								
		方債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他特財 (その他特財の内容)			137, 900		257, 400		690, 900	0 450, 000	
			集団研修施設使用料		集団研修施設使用料		集団研修施設	使用料	集団研修施設使用料	
	一般	財源		1, 805, 015		1, 345, 673		1, 172, 409	9 1, 586, 000	

		評価項	I		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方に	は適切ですか。		はい: 1点				
妥当性	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の者を対象としているが、住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	す必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民	ニーズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由	施設管理であり、町が実施する	里であり、町が実施することが妥当である。 「妥当性」 から見						
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献している	ますか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	コロナ禍により減少していた利	用者数が回復傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	など、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度で	を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	D見直し等を検討する余地はあり	りますか 。	いいえ: 1点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成る	させることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	施設の老朽化により、コストは	増加傾向にある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	現状と課題	•	** for ri	・					

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
施設の老朽化に伴う修繕箇所の増加や備品の破損のほか、グラウンドの除草作 業等による管理人の負担が増えている。また、地域での人手不足により管理人 のなり手が少ない。	有効性	高い	現状どおり継続			
710 700	効率性	高い	現仏とのり極心			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		学校の長期休業中は、スポーツ少年団、高等学校の吹奏楽部などの需要がある 施設なので、今後も継続して修繕等施設の維持管理に努める。	

								教育部図書館		番	号	309		
科	皿	会計	一般会計	款	10	教育費	教育費 項 4 社				目	7	図書	館管理費
市致市	サク	図畫♠	官を核とした地域で	ベノロ	中衆					事 業 期	間	H28	•	~
争伤手	未有	凶音即	日で核とした地域	J (9	尹未					事務事業の	分類		政策的	勺事業
実施:	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等の	名称	幕別町図書館条例	引 幕	別町附	属機関]設置条例	社会	教育法	図書	書館法
総合詞	計画		基本目標(章)		基本計画	画(節)			È	要施第	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スオ	『一ツで住	Eまいる	1節 豊かな人生を	育む生	涯学習(の推進	6	図	書館機	能の排	太充
SDGsの	位置付け	住	み続けられるまち	づくり	を	住み続けられん	るまち	づくり	を	住み続	けら	れるま	ちづ	くりを

◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか	<対象>町民及び図書館利用者 <意図>図書館事業の参加により興 味関心を持ち、ひいては、図書館事 業に参画する。	今年度の	〇ARコンテンツ(幕別アルキ)の追加及び更新 ・朗読ボランティアによるナレーションの吹込 み ・商工観光課と連携したブラウズサポーター事 業の実施(2事業所) ・生涯学習課と連携したナウマン象記念館PR 動画の公開
事業内容		○図書館事業の参加及び参画を図る ための多種多様な事業を実施する。 ○図書館運営に関する諮問への回答 及び意見を述べる場として、図書館 協議会会議を開催する。	取組内容	・図書館における本の帯のコンテスト入賞者の作品紹介 〇特色ある図書館事業の実施・十勝東部4町図書館交流連携事業・「お直しサポーター」による本の修理・コミパスde映画会など 〇図書館協議会会議の開催

◎実施結果 (Do)

♥天心和未	(50)	上段/指標名						令和7年度
目標指標		下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	「見込み)
			目標		125	150	180	216
	1	講座・ボランティア活動等の実施数	実績		174	205	261	
			達用	 	139. 2%	136. 7%	145. 0%	
		図書館協議会会議の開催	目標	同	3	3	3	3
 活動指標	2	四百品 励哦公公哦の別能	実績		3	3	3	
泊 期 扫 信 (実施した事			達用	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		公開したAR(マチアルキ)コンテンツ数(累	目標	コンテン	300	340	370	410
3. 2. 3. 11.	3	計)	実績	/ヅ	330	362	403	
			達用	戓率	110.0%	106. 5%	108. 9%	
		 特色ある図書館事業の実施(事業数)	目標		30	30	40	40
	4	付このる囚官的事業の失心(事業数)	実績		39	40	41	
			達用	戓率	130. 0%	133. 3%	102. 5%	\setminus
		講座・ボランティア活動等の参加者数(貸出	目標		3, 500	3, 500	3, 500	4, 000
	1	し以外の利用者数)		^	3, 520	4, 014	5, 617	
					100.6%	114. 7%	160. 5%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		りコスト	210	137	85	
成果指標			目標		3, 500	5, 500	6, 000	6, 500
(対象にどの ような効果が	2	A R (幕別アルキ)視聴回数(累計) 	実績		5, 389	5, 833	6, 192	
あったか示す			達月		154. 0%	106. 1%	103. 2%	
1日1本/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	137	94	77	
		特色ある図書館事業の実施による利用者数	目標		35, 000	35, 000	35, 000	
	3	(総利用者数)	実績	_^_	36, 351	38, 120	38, 851	
	3		達月	戓率	103. 9%	108. 9%	111.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	20	14	12	
								(単位:円)

 項目
 令和4年度(決算)
 令和5年度(決算)
 令和6年度(決算)
 令和7年度(予算)

 合計
 739,310
 548,120
 475,610
 543,000

 報酬
 126,300
 報酬
 121,100
 報酬
 100,300
 報酬
 158,000

126, 300 121, 100 100, 300 158,000 榧姆 卡爾姆 櫃踳 榧姆 16, 310 47, 000 24, 210 旅費 23, 020 コスト 旅費 旅費 旅費 事業費 内訳 委託料 184, 800 委託料 委託料 委託料 使用料及び賃借料 330,000 使用料及び賃借料 330,000 使用料及び賃借料 330, 000 使用料及び賃借料 330,000 74, 000 74, 000 29,000 8,000 報償費 報償費 報償費 報償費 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 739, 310 548, 120 475, 610 543,000 その他特財 (その他特財の内容) まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 一般財源 0 0

		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	「が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	さとするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の場合は「はい」を選択))者を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。									
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点						
	評価の理由	図書館は地域の知や情報の集積拠点であるとともに、住民が気軽に 立ち寄れる地域の核となる場でもあることから、時勢及び地域住民 の要求に応え得る様々な事業を実施しており、住民参画にもつな がっているため、妥当性がある。								
	事務事業の成果が、上位	放策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	さまざまな特色ある事業を展開したことで、地域住民が図書館を利用する機会が増えたことがうかがえ、コロナ禍において減少した来館者数が回復している。このことから、地域住民にとって図書館が身近であり、地域の核として発揮できていると推測されるため、事業として有効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	- - - ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可能となりますか。									
	コスト節減のために、電	『子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点						
効率性	コスト全体に占める町の)負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点						
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点						
	評価の理由	図書館機能を生かしたサービス及び事業に加え、図書館サポーターのボランティア活動による効率的な図書館事業を実施している。今後も地域住民との連携が肝要となることから、地域住民と図書館をつなぐための図書館員におけるフォローアップが必要である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題		前年原	度の評価結果	
〇さまざまな年代・立場の住民が集まる事業やイベントを実施しており、定 着したものに限らず、創意工夫による新規事業を展開している。	妥当性	高い	評価	
〇住民参画が期待されるAR (幕別アルキ) において、認知度が低いことから、効果的な利活用をするための実施方法及び周知方法が必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続	
○「本を活用した健康に係る講座」を実施し参加者からは好評であったが、 さらに魅力的な取組の検討が必要である。	効率性	高い	が次とのり配物	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	_	〇ARコンテンツ(幕別アルキ)の認知度の向上のため利用促進を図る事業を企画実施する。 〇「図書館の蔵書を活用した健康に関する講座」に代わる事業を企画実施する。	

						担当部署			教育部図 書	館	番	号	310	
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	4	社:	会教育費	目	7	図書	館管理費
車 	サク	回畫	官蔵書整備事業							事 業	期間	H25	•	~
争伤手	未石	凶吉四	6 阅音 笠 佣 尹 未							事務事業	の分類		政策的	勺事業
実施	根拠	・ 実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町図書館条例												
総合	計画		基本目標(章)		基本計画	画 (節)			Ė	主要施策		
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで住	まいる	1節 豊かな人生を	育む生	涯学習	の推進	6	図	書館機	能の挑	太 充
SDGs0	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-	質の高い教育	育をみ	んなに		Ĩ	便の高い	教育を	みんり	なに

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか (意図) 対象をどのような状態にしたいか	<対象>町民及び図書館利用者 〈意図〉住民ニーズをとらえた特色 のある蔵書整備や資料による情報提供、図書の企画展示の充実に努める ことで、地域住民が図書館を生活や 生涯学習に役立つ魅力のある公共施 設として利用する。		〇家庭における読書機会の提供 ・ホームページにおけるおすすめ本の紹介及び 予約受付 ・学校向けの「団体貸出セット」貸出サービス ・家庭向けの「貸出セット」の貸出サービス ・希望者に対する自宅への宅配サービス
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	〇特色ある本棚づくりや図書展示及び時勢等に沿った情報を提供するための蔵書整備。 〇図書館システムを活用した効果的かつ効率的な本棚構成及び蔵書管 四十一、一ジのバーチャルを紹介と では、一次でのボーチャルの紹介と では、一次での読書機会を提供する事業の実施。	今年度の 取組内容	・視聴覚資料の館外貸出を実施 ・視聴覚資料の館外貸出を実施 ○図書の企画展示 ・十勝総合振興局との連携図書展示(ガイアナイトに関する展示) ・幕別町消費生活センター(消費者月間) ・子育て講座(子育て支援センター主催)における出前展示及び貸出 ・消防署との「火災予防週間」、保健課との「性教育」など、他課との連携展示・幕別清陵高校とのコラボ展示など

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
다 1차 1 다 1차		下段/算式(必要な場合のみ)		丰位	可和十千戊	けれる牛皮	が出り十尺	(見込み)
		蔵書点数	目標	点	261, 200	264, 000	264, 000	264, 000
	1		実績	从	263, 230	266, 178	268, 396	
			達月		100. 8%	100.8%	101. 7%	
		図書の購入点数	目標	点	3, 700	3, 700	3, 700	3, 700
7314V	2	凶音の脾入点数	実績		4, 273	4, 821	4, 036	
活動指標(実施した事			達月		115. 5%	130. 3%	109. 1%	
業の活動量を 示す指標)		図書の除籍点数		点	3, 620	3, 620	3, 620	3, 620
小 9 1日1示/	3	凶音の味箱は数	実績	从	2, 916	3, 259	3, 373	
			達月		80. 6%	90.0%	93. 2%	
		図書の企画展示の開催			35	40	45	50
	4	凶音の正画展示の開催	実績		41	57	89	
			達月		117. 1%	142. 5%	197. 8%	
		貸出点数		点	156, 000	156, 000	156, 000	156, 000
	1	貝山爪奴	実績		153, 711	159, 060	154, 722	
成果指標	•		達月		98. 5%	102.0%	99. 2%	
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	53	58	53	
ような効果があったか示す		団体貸出れ、よ・貸出れ、よの貸出も数	目標	点	10, 000	15, 000	15, 000	15, 000
指標)	2	団体貸出セット・貸出セットの貸出点数 		川川	22, 752	22, 386	21, 099	
			達用		227. 5%	149. 2%	140. 7%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	361	412	389	

	項目		令和4年度	(決算)	令和5年度	(決算)	令和6年度	(決算)	令和7年度	(予算)
コス	事業費	合計		8, 212, 993		9, 212, 998		8, 212, 695		8, 213, 000
7	尹禾貝	内訳	備品購入費	8, 212, 993	備品購入費	9, 212, 998	備品購入費	8, 212, 695	備品購入費	8, 213, 000
		支出金								
	(国道支出金の内容)									
	地方債									
財源	(地方債	の内容)								
	その作	也特財		8, 212, 993		9, 212, 998				
	(その他特	財の内容)	まちづくり基金	金繰入金	まちづくり基金	金繰入金				
	一般	:財源		0		0		8, 212, 695		8, 213, 000

		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	・ が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の る場合は「はい」を選択)	者を対象としている	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。								
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点					
	評価の理由	リクエスト(未所蔵の資料の購入・借用サービス)及びレファレンス (利用者が求める情報・資料を提供ないし提示することによって援助 するサービス)など、地域住民の多様な読書・資料要求に応えるには 常に適切な資料構成を維持することが肝要となるため、必要不可欠な 事業である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	常に適切な資料を維持することで地域住民が要求する情報を提供できるとともに、各機関と連携した図書展示企画の実施など、本を主軸とした多種多様な事業展開が可能となり、地域住民がさまざまな場面において本と出合う機会を創出することができたため有効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	問委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点					
	評価の理由	リクエスト及びレファレンス、増加傾向にある地域に関する郷土資料の収集・保存など、資料を媒体した図書館サービス及び図書館運営には、蔵書整備とともに資料を活用できる専門知識を有する専門員(図書館司書)が必須である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題	前年度の評価結果					
○図書館施策の基本方針を示す「幕別町図書館基本方針」の「蔵書計画」によ	妥当性	高い	評価			
り、計画的な蔵書整備に努めている。 〇蔵書整備により、地域住民の要求に応え得る図書館サービスが提供できてい	左拉州	高い	現状どおり継続			
å.	効率性	高い	現(人) このり 種が			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	〇「幕別町図書館基本方針」の蔵書計画を基に、計画的な蔵書整備に努める。	

											教育部図書	馆	番	号	311
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費 項 4 社					会教育費	目	7	図書	館管理費
主教主	= 学夕	 マイファーストブックサポート事業									事業其	間	H27	•	ţ
サイカラ	争榜事業有し、イイファーストフックリホート事業										事務事業の分類 政策的事業				勺事業
実施	根拠	上 実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町子どもの読書活動推進計画													
総合	計画		基本目標(章)		基本計画(節)						Ė	E要施	策	
の位置	置付け	3章	人がいきいき	主まい	る	1節 安心して子どもを産み育てられ			.る環境づく	りの推進	4 地域:	地域で子どもを豊かに育てる環境づくり			る環境づくり
SDGsØ	位置付け	住。	み続けられるまち	を	住。	み続けられ	るまち	づくり	を	住み	続けら	れるま	ちづく	くりを	

◎事	業概要 (Plan)			
事業目的	<対象>		今年度の	〇絵本及び中札内高等養護学校幕別分校の生徒が製作する、図書館オリジナルキャラクターを使った絵本パッグのプレゼントのおすすめ絵本5冊をセットにした「おためし絵本セット」の貸出の乳幼児とその保護者を対象としたお話会の開催〇1.6歳児健診会場におけるおすすめ絵本セットの貸出
事業内容	目的を達成するため、 手段としてどのような 活動を行っているか	〇読書活動の推進及び子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業の実施。 〇7・8か月健診後のフォローアップ事業の充実。 〇多種多様な分野のおすすめ本セットを活用した取組。	取組内容	〇絵本と子育で関連図書をセットにした「おひざでブック」の貸出 〇子育て支援センターの「子育て講座」及び「開放の日」における図書展示と貸出 〇子育て支援センター主催の「移動あそびの広場」を図書館本館で開催 〇発達支援センターにおける季節等にあわせた図書展示及び施設外への貸出の実施(9月~)

		. 2.2 5 /2-1/120			青茂不及ひり	也設外への貸	出の実施(9.	<u> </u>
◎実施結果	(Do)							
目標指標		上段/指標名		単位	会和 / 任 座	今和5年	今和6年度	令和7年度
口保旧保		下段/算式(必要な場合のみ)		中山	7和44及	サ和り牛皮	119 74.49 40 38 95.09 40 46 46 115.09 70 233.39 42 140.09 104 104.09 2,207 70 63 90.09 3,644 100 104 104.09 2,207 36,000 36,750	(見込み)
		マイファーストブックサポートでの絵本プレ	目標	人	160	134	160	130
	1	ゼント	実績		141	134		
				支率	88. 1%	100.0%		
		子育で講座におけるテーマに合わせた図書展	目標	人	40	29		40
	2	示・貸出	実績		22	29		
				贞率	55. 0%	100.0%		
活動指標(実施した事		開放の日における読み聞かせ及び図書展示・	目標	人	40	50		40
業の活動量を	3	貸出	実績	<u></u>	18	50		
示す指標)				戊率	45. 0%	100.0%		40
	4	発達支援センターにおける季節等にあわせた 図書展示及び施設外への貸出	目標	人		28 28		40
	4	因音胺小及び爬設が下の負出	実績	 戊率		100.0%		
				以 华 l	30	100.0 _%		30
	5	保健課との連携事業(1.6歳児健診)	目標実績	人	42	28		30
				L 龙率	140.0%	100.0%		
			目標	~-	100	100.0%		100
		おためし絵本セット貸出		人	105	148		
	1		実績	 龙 率	105.0%	148. 0%		
		総事業費/成果指標実結値 (単位:円)		以年 :りコスト	2. 189	1, 550		
		和中不良/ 从不归际大概但 (平位:1]/	目標		70	70		70
		「おひざでブック」貸出		人	78	99		
成果指標	2		実績	<u> </u>				
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	述率	111. 4% 2. 947	141. 4% 2. 318		
ような効果があったか示す				リコスト	2, 947	2, 318		100
指標)		図書館における乳幼児とその保護者を対象としたお話会の開催	目標実績	人	46	158		100
	3	O 1000 HI TO A WILL		L 龙率	46. 0%	158. 0%		
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		ペー :りコスト	4, 997	1, 452		
			目標	Ι.	32, 000	36, 000		36, 000
		絵本の貸し出し数	実績	点	32, 503	36, 124		
	4		達月	戊率	101. 6%	100. 3%	102. 1%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	7	6	6	
								(単位:円)
	-E		- / 1 h	mbr \	$\Delta I_{\Pi} \cap F_{\Pi}$	- / *+ /dr \		

	項目		令和4年原	隻 (決算)	令和5年	度 (決算)	令和6年	度 (決算)	令和7年	隻 (予算)
_		合計		229, 846		229, 434		229, 563		1, 000, 000
コスト	事業費	内訳	報償費		報償費		報償費		報償費	110, 000
		Mak	需用費	229, 846	需用費	229, 434	需用費	229, 563	需用費	890, 000
	国道支出金									
	(国道支出金の内容)									
	地方債 (地方債の内容)									
財源										
	その作			229, 846		229, 434		229, 563		1, 000, 000
	(その他特	財の内容)	まちづくり基	金繰入金	まちづくり基	金繰入金	まちづくり基	金繰入金	企業版ふるさと	納税基金繰入金
	一般	財源		0		0		0		0

		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定 <i>の</i> る場合は「はい」を選択)	D者を対象としている	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点					
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。								
	評価の理由	7・8カ月乳児健診時の絵本と絵本バッグのプレゼント、他課や町内 学校等との連携、図書館蔵書を活用した健診後のフォローアップな ど、本を媒体とした子育て支援を実施しており、その利活用が定着 していることがうかがえることから妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点					
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	7・8カ月乳児健診後の月齢児とその保護者へのフォローアップ事業 を充実させており、各取組において成果が見られることから有効で ある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	こますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	が可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	りますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	プレゼント用の絵本パッグ製作は、中札内高等養護学校幕別分校の 作業学習の中で行っていることから、コストが低く双方にとって効 率的な事業である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題		前年原	きの評価結果	
○ 「おひざでブック」「おうち絵本セット」など、マイファーストブック	妥当性	心	評価	
サポート後のフォローアップが定着している。 〇家庭内における読書が絵本のプレゼント後も継続して行われるよう、保	有効性	高い	現状どおり継続	
護者のニーズにあわせた取組を進める必要がある。	効率性	高い	5元1人 C 63 7 利生的に	

O BY E (MOCHOLI)				
	方向性区	分	実施結果(Do)や評価 (Check) を踏まえた今後の対応策	
新加 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の見を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	〇貸出セットの充実を図る。 〇保護者等による読み聞かせの機会が減少する小学校時代のフォローアップとして、令和7年度に読書活動を推進する効果的な事業を実施する。	

							担当	部署	丰	教育部図書 館	Ė	番	号	312
科 目	会	計	一般会計	款	10	教育費	項	4	社:	会教育費	目	7	図書	館管理費
車	· 図:	⊉ 合	宮維持管理事業							事 業 期	間	Н3	•	>
尹孙尹未1		古珠	1. 村 日 生 尹 未							事務事業の	分類	施言	殳維持	管理事業
実施根拠	根拠 実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町図書館条例													
総合計画			基本目標(章)		基本計画	画(節)			Ė	要施領	衰	
の位置付け	41	章	豊かな学びと文化、スポ	注まいる	1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進			の推進	5	施	設の機	要施策 设の機能充実		
SDGsの位置付	_{в в の位置付け} 質の高い教育をみんなに					質の高い教育をみんなに			質0	高い	教育を	みんな	はに	

◎事業概要(Plan)

事業 目的	るか	<対象>町民及び図書館利用者 <意図>生涯学習の拠点として、図 書館サービスを快適な環境で受ける ことができる。	今年度の	○移動図書館の一部が運体となる小中学校の夏季・冬季休業期間を利用した学童保育所の巡回 ○本館高圧負荷開閉器交換工事 など ○東部4町図書館交流連携事業 ○スワディ講座 (本館・札内分館・忠類分館) ○本の帯のコンテスト (全館)
事業 内容	段としてどのような活動	〇快適な読書環境を整えるため、建物及び備品、移動図書館車等の整備と更新を図る。 〇特色ある事業を展開し、図書館に足を運ぶきっかけづくりを図る。		○幕別清陵高校とのコラボ展示(本館) ○コミバスde映画 ○子ども映画会 ○希望者に対する自宅への宅配サービス ○学校図書館支援事業 ○ふらっとあ~と作品展示

◎実施結果 (Do)

シ 夫心心不	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		開館日数	目標	日	296	297	296	295
江利北海	1		実績	Ι	296	297	296	
活動指標 (実施した事] 業の活動量を 示す指標)			達原	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
		移動図書館車の運行日数	目標	В	176	172	176	174
71、7 1日1末/	2		実績	1	175	172	175	
				戊率	99. 4%	100.0%	99.4%	
成果指標		 総利用者数	目標		35, 000	35, 000	35, 000	35, 000
以 大 が ま う な 効果 が	1	版作 用	実績		36, 351	38, 120	38, 851	
あったか示す			達用	戊率	103. 9%	108. 9%	111.0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		りコスト	1, 614	1, 643	1, 560	

			1							(単位:円)
	項目		令和4年度	き (決算)	令和5年度	隻(決算)	令和6年度	き (決算)	令和7年度	隻 (予算)
		合計		58, 675, 705		62, 635, 281		60, 607, 209		60, 850, 000
			報酬	3, 004, 000	報酬	3, 105, 414	報酬	3, 397, 458	報酬	4, 000, 000
			給料	16, 326, 000	給料	17, 296, 800	給料	19, 123, 200	給料	21, 448, 000
			職員手当等	4, 408, 234	職員手当等	4, 621, 292	職員手当等	5, 109, 584	職員手当等	10, 379, 000
			共済費	7, 140, 086	共済費	6, 808, 345	共済費	6, 608, 320	共済費	8, 636, 000
			報償費	86, 720	報償費	95, 353	報償費	92, 000	報償費	99, 000
			旅費	234, 524	旅費	263, 136	旅費	274, 338	旅費	310, 000
コス	事業費		需用費	6, 936, 300	需用費	7, 585, 250	需用費	7, 643, 657	需用費	7, 212, 000
-	争未負	内訳	役務費	749, 636	役務費	937, 446	役務費	877, 264	役務費	920, 000
			委託料	5, 360, 080	委託料	5, 646, 080	委託料	5, 938, 680	委託料	5, 962, 000
			使用料及び賃借料	805, 889	使用料及び賃借料	859, 087	使用料及び賃借料	890, 822	使用料及び賃借料	874, 000
			工事請負費	6, 215, 000	工事請負費	7, 838, 600	工事請負費	3, 143, 690	工事請負費	
			原材料費	31, 900	原材料費	33, 000	原材料費	33, 000	原材料費	33, 000
			負担金補助及び交付金	452, 345	負担金補助及び交付金	473, 893	負担金補助及び交付金	564, 017	負担金補助及び交付金	601, 000
			公課費		公課費	106, 200	公課費		公課費	107, 000
			備品購入費	6, 924, 991	備品購入費	6, 965, 385	備品購入費	6, 911, 179	備品購入費	269, 000
	国道戈									
	(国道支出	金の内容)								
	地力									
財源	(地方債	の内容)								
	その他			5, 621		2, 442		4, 433		3, 000
	(その他特	財の内容)	リサイクル資	源売払	リサイクル資	源売払	リサイクル資	源売払	リサイクル資	源売払
	一般	財源		58, 670, 084		62, 632, 839		60, 602, 776		60, 847, 000

◎評価 (Ch	•	評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の る場合は「はい」を選択))者を対象としている	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点					
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。								
	移動図書館の一部が運休となる小中学校の夏季・冬季休業期間を利用した学童保育所の巡回など、住民の要求に応え得る図書館サービスを提供し、地域住民への読書活動及び読書環境の充実を図れたことから安当性がある。 「妥当性」の評価視点がら見た評点								
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点					
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか。		はい: 1点					
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか	N _o	いいえ:1点					
	評価の理由	創意工夫による事業や住民の要求に沿う図書館サービスを実施したことにより順調に総利用者数が増えていることから、事業として有効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	りますか。	いいえ: 1点					
効率性	生コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	当館の特色を活かした図書館サービスを持続して提供、維持するためには、直営が最適である。また、事務及び契約内容、人員も適正である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題	前年度の評価結果					
○本館においては、設備・建物が老朽化が目立ち、軽微な修繕が多数発生している。	妥当性	高い	評価			
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	有効性	高い	現状どおり継続			
善する必要がある。 〇コロナ禍において減少した利用が回復している。	効率性	高い	呪仏 C のり 歴			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		魅力ある図書館づくりを進めるとともに、町民及び図書館利用者が快適な環境で利用できるよう、計画的な修繕及び改修を行い図書館整備に努める。	

							担当	部署	教育	育部生涯学 [:]	習課	番	号	313
科	田	会計	一般会計	款	10	教育費	項	4	社	会教育費	目	8	百年記:	念ホール管理費
主	医業夕	兰街	• 文化公演事業							事業其	月間		^	•
77177	7本1	五州	- 人心厶庚爭未							事務事業(D分類		政策的	り事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等 <i>0</i>	2名称									
総合	計画		基本目標(章)		基本計画	基本計画(節) 主要施策					策		
の位置	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで住	まいる	4節 芸術・文	動の振	興	1 芸術	・文化	活動の	の支援	と人材育成	
SDGsØ	の位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-									

◎事業概要 (Plan)

事業 目的		〈対象〉幕別町文化協会 〈意図〉文化協会を支援することにより、町の文化・芸術活動の向上と振 興を図る。	今年度の	〇文化協会活動費補助 〇講師謝礼
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	町文化協会活動費の補助や、忠類地 区で開催する生涯学習講座・講演会 に係る講師謝礼	取組内容	○学校芸術鑑賞会開催

◎実施結果 (Do)

少天 心和未	(00)						=	
目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		下段/算式(必要な場合のみ)						(見込み)
活動指標		 補助金交付団体(文化協会)	目標	団体	1	1	1	1
(実施した事業の活動量を	1		実績		1	1	1	
示す指標)			達月	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標		 文化協会加盟団体数	目標	団体	100	100	60	60
(対象にどのような効果が	1	文化協会加益凶体数 	実績	四1/4	73	61	58	
あったか示す			達用		73. 0%	61.0%	96. 7%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)			71, 139	47, 811	67, 355	

	項目		令和4年度	き (決算)	令和5年度	を (決算)	令和6年度	を (決算)	令和7年度	(子位:17)
	合計			5, 193, 147		2, 916, 450		3, 906, 570		1, 123, 000
_ =	7		報償費	465, 000	報償費	475, 200	報償費	291, 370	報償費	490, 000
コスト	事業費	内訳	需用費	14, 147	需用費	3, 250	需用費	2, 200	需用費	20, 000
•		八百八	使用料及び賃借料	176, 000	使用料及び賃借料	220, 000	使用料及び賃借料	275, 000	使用料及び賃借料	275, 000
			負担金補助及び交付金	4, 538, 000	負担金補助及び交付金	2, 218, 000	負担金補助及び交付金	3, 338, 000	負担金補助及び交付金	338, 000
	国道支出金									
	(国道支出	金の内容)								
		方債								
財源	オ源 (地方債の内容)									
	その他特財			4, 200, 000		1, 880, 000		3, 000, 000		
	(その他特財の内容)		地域の文化・芸術活動助成金		地域の文化・芸術活動助成金		地域の文化・芸	術活動助成金		
	一般	財源		993, 147		1, 036, 450		906, 570		1, 123, 000

●評価 (Gre	5017	評価項目	■		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方に	は適切ですか。		はい: 1点				
		とするなど、サービスのタ る場合は「はい」を選択)	付象範囲は適正ですか。(特定 <i>σ</i> .)者を対象としている	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	「必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。								
	評価の理由	町が事業を実施するのが最良のいく。	方法であり、今後も団体支援に努めて	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	きすか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか	N _o		はい: 1点				
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成界	具を向上させることができますか	\	いいえ: 1点				
	評価の理由	文化協会会員の高齢化等による	団体数・会員数の減少が続いている。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	よど、積極的に財源確保に努めて	こますか 。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点				
効率性	性コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。									
	評価の理由	文化協会における団体事務は、	町から離れ自主運営となっている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	現状と課題		前任日	きの評価結果					

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	普通	評価			
文化協会会員が高齢化しており、次代を担う若手リーダーの育成が必要であ る。	有効性	普通	事務的な改善が必			
	効率性	高い	要			

	方向性区分		実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		町民の文化、芸術活動の推進に向け、今後も団体への支援を継続し活動の促進 を図る。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	3課	番	号	314
科	田	会計	一般会計	款	10	教育費 項 4 社会教育費 目 8				百年記:	念ホール管理費			
東政東学人 五年記令十二日 維壮英田東安										事業期	間	Н8	^	•
于 7万寸	事務事業名 百年記念ホール維持管理事業 事務事業の分類 が								施言	没維持	管理事業			
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別町百年記念力	トール	条例	•					
総合	計画		基本目標(章)		基本計画	十 画(節) 主要施策			策				
の位置	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進				進 5 施設の機能充実			実	
SDGsØ	D位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-			•		•	•	•		

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	〈対象〉百年記念ホール 〈意図〉施設の適切な維持管理を行 う。	今年度の	〇施設管理
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	幕別町百年記念ホール改修計画に基づく改修工事を含めた管理運営を行う。	取組内容	○改修工事

◎実施結果 (Do)

シ 夫心や未	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		1权/开式《纪女·多物目》						
活動指標		幕別町百年記念ホール		施設	1	1	1	1
(実施した事 業の活動量を	1	帯が町 日午 記心パール	実績	心改	1	1	1	
示す指標)			達用	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	\setminus
成果指標		五年司令十 川利田李粉	目標	ı	135, 000	135, 000	135, 000	135, 000
(対象にどのような効果が	1	百年記念ホール利用者数	実績	^	82, 243	82, 349	91, 306	
あったか示す			達月		60. 9%	61.0%	67. 6%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	303	189	32	

	項目		令和4年月	度(決算)	令和5年度	隻 (決算)	令和6年度	そ (決算)	令和7年度	(子位:17)
		合計		24, 923, 770		15, 540, 770		2, 908, 898		1, 789, 000
			役務費	297, 542	役務費	297, 542	役務費	297, 542	役務費	298, 000
コスト	事業費	内訳	委託料	396, 000	委託料	198, 000	委託料	946, 000	委託料	396, 000
•		八司	使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	1, 093, 356	使用料及び賃借料	1, 095, 000
			工事請負費	24, 200, 000	工事請負費	15, 015, 000	工事請負費	572, 000	工事請負費	
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
	地ブ			18, 100, 000		7, 700, 000				
財源	(地方債	の内容)	百年記念ホー	ル改修事業債	百年記念ホール改修事業債					
	その他					2, 695, 000				
	(その他特	財の内容)			森林環境譲与税基金繰入金					
	一般財源			6, 823, 770		5, 145, 770		2, 908, 898		1, 789, 000

		評価項	1		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方に	は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)									
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	「必要はありませんか。		はい: 1点					
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民二	ニーズを把握していますか。		はい: 1点					
	評価の理由 施設管理であり、町が実施することが妥当である。 「妥当性」の評価視知 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	コロナ禍により減少していた利	用者が回復傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	よど、積極的に財源確保に努めて	こますか 。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。									
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成る	させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	管理運営については、既に指定	管理者制度導入済みである。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	現状と課題		前年周	と						

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
現在の改修計画が終了した際には、新たな改修計画を策定し、施設の長寿命化を図ることが必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	光火 C の 9 極 税				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		百年記念ホールは、本町の芸術、文化の拠点となる施設でもあることから、今後も継続的な改修工事を行い、施設の長寿命化を図り芸術、文化の振興に努める。	

						担当部署 教				教育	育部生.	涯学習	課	番	号	316
科	目	会計	一般会計	款	10	1	教育費	項	4	社	会教育	費	目	9	アイヌ	施策推進事業費
車 	***	7/5	7 女ル地 占売門敷/	# 事 #							事	業 期	間	R4	,	~ R8
争伤目	事業名										事務	事業の	分類	施設	建設	・整備事業
実施	根拠	実施机	艮拠となる法令・条	:例等σ	2名称	アイス 法律	スの人々の記	きりが!	き重き	れる社	会を乳	₹現す	るため	の施	策の推	進に関する
総合	計画		基本目標(章)		基本計画(節)					Ė	要施領	策			
の位置	置付け	3章	人がいきいき	注まい	る	4節	地域におけ	る福祉	活動0	り推進	5	アイ	ヌの.	人たち	へのネ	温祉の推進
SDGs0	D位置付け	す	べての人に健康と	福祉	を											

◎事業概要 (Plan)

事業目的	< 対象 > 誰 (何) を対象にして いるか < 意図 > 対象をどのような状態	<対象>町内アイヌ関係団体会員及び関係者等 <意図>アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが		○アイヌ拠点空間整備事業の実施
	にしたいか 目的を達成するため、 手段としてどのような 活動を行っているか	尊重される社会の実現を目指す。 アイヌ関係の有識者及び関係団体、 その他関係者等と協議し、意見を取り入れつつ事業を進める。	今年度の 取組内容	生活館棟新築工事 ·外構工事 ·外構工事 ·外構工專 ·度、複製 ·展示館棟実施設計 ·常設展示室展示設計

◎実施結果 (Do)

◎実施結果	(Do)									
目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
		下段/算式(必要な場合のみ)		+	1714 1 772	7.140 +12	13 TH O +1X	(見込み)		
		アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画策定事	目標		4	0	0	0		
	1	業者選考委員会の開催	実績		3	0	0			
			達用	戊率	75. 0%					
		アイヌ文化拠点空間整備アドバイザー会議の	目標		3	0	0	0		
活動指標 (実施した事	2	開催	実績		3	0	0			
			達用	戊率	100.0%					
業の活動量を 示す指標)		アイヌ文化拠点空間多機能型交流施設展示基	目標			4	0	0		
3.77	3	本計画策定に伴うアイヌ関係者との協議回数	実績			2	0			
				戊率		50.0%				
		アイヌ関連資料の複製	目標	点			5	2		
	4	7 T TIALE X T TO ISSUE	実績				5			
			達用	戊率			100.0%			
		アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画策定本	目標	本	1	0	0	0		
	1	数	実績	4	1	0	0			
	'		達用	戊率	100.0%					
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	32, 468, 431					
		アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画策定に	目標		1	0	0	0		
	2	伴うパブリックコメント実施回数	実績	回	1	0	0			
成果指標			達用	戊率	100.0%					
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	32, 468, 431					
あったか示す		アイヌ文化拠点空間多機能型交流施設展示基	目標	本		1	0	0		
1日1宗/	3	本計画策定	実績	4		1	0			
	3		達用	戊率		100.0%				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		55, 626, 274				
		アイヌ文化拠点施設の整備	目標	棟			0	2		
	4	ノイヘスに拠点心故の金浦	実績	休			0			
	4		達用	戊率						
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト						
		_						(337 / 11 - 13		

	項目		令和4年原	隻 (決算)	令和5年度(決算)		令和6年度(決算)		令和7年度(予算)	
		合計		32, 468, 431		55, 626, 274		280, 732, 007	1,	552, 784, 000
			報酬	107, 600	報酬		報酬		報酬	
			報償費	503, 704	報償費	389, 571	報償費	737, 100	報償費	806, 000
			旅費	164, 850	旅費		旅費		旅費	
			役務費	49, 777	役務費	599, 000	役務費	611, 380	役務費	554, 000
コス	事業費		委託料	28, 142, 500	委託料	39, 556, 130	委託料	47, 658, 000	委託料	28, 847, 000
-	尹未其	内訳	工事請負費		工事請負費	14, 617, 000	工事請負費	210, 859, 000	工事請負費	1, 520, 055, 000
			原材料費		原材料費	464, 573	原材料費	542, 095	原材料費	
			公有財産購入費	3, 500, 000	公有財産購入費		公有財産購入費		公有財産購入費	
			需用費		需用費		需用費	248, 776	需用費	
			備品購入費		備品購入費		備品購入費	19, 928, 656	備品購入費	2, 522, 000
			負担金補助及び交付金		負担金補助及び交付金		負担金補助及び交付金	147, 000	負担金補助及び交付金	
	国道艺	を出金	22, 644, 000		40, 919, 000		216, 775, 000		412, 770, 000	
	(国道支出	金の内容)	アイヌ政策推進す	付金	アイヌ政策推進交付金		アイヌ政策推進交付金		アイヌ政策推進交付金	
	地力	5債		4, 600, 000		13, 100, 000	51, 000, 000		1, 072, 800, 000	
財源	(地方債	の内容)	アイヌ拠点空	間整備事業債	アイヌ拠点空	間整備事業債	アイヌ拠点空間	間整備事業債	アイヌ拠点空間整備事業債	
	その他			100, 000						44, 236, 000
	(その他特	財の内容)	地域づくり総	合交付金					森林環境譲与税基金繰入金	
	一般	一般財源		5, 124, 431		1, 607, 274		12, 957, 007		22, 978, 000

◎評価(Ch	eck)									
		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)									
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点						
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点						
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点						
	評価の理由 町のアイヌ文化振興のための事業であり、町が実施することが妥当 「妥当性」の評価視点である。 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	アイヌ文化の伝承及び施設(蝦夷文化考古館・千住生活館)の老朽 化による問題の解消として、事業実施は有効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてますか。									
	成果を維持したまま、民間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可能となりますか。									
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	りますか。	いいえ: 1点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。									
	評価の理由	国の交付金、合併特例債、一般補助施設債等財源を確保し、適正に 事業を実施している。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題	前年度の評価結果						
幕別アイヌ協会やマクンベツアイヌ文化伝承保存会は、様々な活動を実施	妥当性	心	評価				
しているが、構成員の高齢化や施設の老朽化といった問題があり、担い手 育成や活動の場の確保とともにアイヌ文化の次世代への継承が課題となっ	有効性	高い	現状どおり継続				
ている。	効率性	高い	が 八 こ の り 単小に				

	O SA (MOCTOR)				
Ī		方向性区	分	実施結果(Do)や評価 (Check) を踏まえた今後の対応策	
	(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の見を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	A	令和6年度は生活館棟の新築工事に着手し、展示館棟の実施設計を行った。今後も引き続き国及びアイヌ関係団体等と協議しつつ、取組を進める。	

								担当	部署	教育	育部生:	厓学習	課	番	号	317
科	田	会計	一般会計	款	10		教育費	項	4	社	会教育	費	目	9	アイヌ	施策推進事業費
車 数 車	サク	7/7	立ル拒御車業								事	業 期	間	R4	•	~ R8
争伤手	未有	712	イヌ文化振興事業								事務署	業の	分類		政策的	勺事業
実施	根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称 アイヌの人々の誇りかる法律						夸りが]	尊重さ	れるネ	t会を	実現す	るた	めの施	策の推	進進に関す
総合	回唱		基本目標(章)			基本計	画(節)				É	要施	策	
の位置	付け	3章	3章 人がいきいき住まいる 4節 地域に					る福祉	活動0	り推進	5	アイ	ヌの.	人たち	へのネ	温祉の推進
SDGsØ	位置付け	す	べての人に健康と	:福祉	を											

◎事業概要 (Plan)

○ 事:	業概要(Plan)			
事業目的		<対象>町内アイヌ関係団体会員及 び関係者等 <意図>アイヌの人々が誇りを持っ て生活することができ、その誇りが 尊重される社会の実現を目指す。	今年度の	○アイヌ文化伝承活動支援事業 ・有用植物採取・加工・調理の実施と記録 ・チセの建設計画会議 ・イタオマチプ、アットゥシ作製技術伝承支援 ○アイヌ文化普及啓発事業 ・アイヌ文化体験講座の開催
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	アイヌ関係の有識者及び関係団体、 その他関係者等と協議し、意見を取 り入れつつ事業を進める。	取組内容	・アイヌ文化講座の開催 ・アイヌ充語講座の開催 ○アイヌ文化情報発信事業 ・アイヌ文化展示会の開催 ○アイヌ文化学習推進事業 ・公営塾の試験的実施

◎実施結果 (Do)

◎実施結果	(00)	上段/指標名			A # E #	A == = ===	A =	令和7年度
目標指標		下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(見込み)
		アイヌ文化展示会の開催	目標		2	2	2	1
	1	7 イススに展示会の開催	実績	ī	2	0	2	
			達用		100.0%	0.0%	100.0%	
		 収蔵資料調査の実施	目標	施設	17	0	0	0
	2	(大阪大学) 間点 正 ジスル	実績		17	0	0	
					100.0%			
		 アットゥシ作製技術体験講座の開催	目標		1	0	0	0
活動指標	3	7 7 7 7 7 8 8 9 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	実績		1	0	0	
(実施した事					100.0%			
業の活動量を 示す指標)		 アイヌ文化体験講座の開催	目標		2	2	4	4
	4		実績		2	2	4	
					100.0%	100.0%	100.0%	
	_	アイヌ文化講座の開催	目標	回	3	3	3	3
	5		実績	<u>+</u>	3	3	3	
				炗率 ┏	100.0%	100. 0% 7	100.0%	
	6	学校出前授業の実施	目標	校	7	5	7	0
	0		実績		100.0%	71. 4%	28. 6%	
				火 华	**			
		アイヌ文化展示会入場者数	目標	人	100	200	200	300
	1		実績		165	906	230	
					165. 0%	453. 0%	115. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	23, 586	3, 152	52, 828	
成果指標		 アイヌ文化体験講座参加者数	目標	人	10	0	10	40
(対象にどの ような効果が	2	アース人間下域が特定が加古数	実績	^	26	19	45	
あったか示す 指標)	_		達用		260. 0%		450.0%	
111777		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	149, 678	150, 301	270, 008	
		アイヌ文化講座参加者数	目標	人	100	100	100	200
	3	/ 「ハヘ	実績		132	126	141	
	J		達月		132. 0%	126. 0%	141. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	29, 482	22, 664	86, 173	
					^ T= 0 ==		A 1 4-	(単位:円)

	項目		令和4年度	(決算)	令和5年度	隻 (決算)	令和6年月	度 (決算)	令和7年度	き (予算)
		合計		3, 891, 627		2, 855, 721		12, 150, 343		7, 356, 000
			報償費	227, 882	報償費	650, 397	報償費	528, 563	報償費	2, 718, 000
			旅費	632, 415	旅費	9, 200	旅費	16, 660	旅費	518, 000
_			需用費	18, 047	需用費	353, 559	需用費	531, 120	需用費	590, 000
コスト	事業費	⇔ =0	委託料	21, 000	委託料	1, 331, 000	委託料	2, 252, 000	委託料	3, 345, 000
		内訳	原材料費	0	原材料費	385, 065	原材料費		原材料費	155, 000
			備品購入費	2, 992, 283	備品購入費	126, 500	備品購入費		備品購入費	
			工事請負費		工事請負費		工事請負費	8, 822, 000	工事請負費	
			負担金補助及び交付金		負担金補助及び交付金		負担金補助及び交付金		負担金補助及び交付金	30, 000
	国道	5出金		3, 113, 000		2, 284, 000		9, 720, 000		5, 884, 000
	(国道支出	金の内容)	アイヌ政策推進交	付金	アイヌ政策推進交	付金	アイヌ政策推進交	付金	アイヌ政策推進交	付金
	地フ	5債								
財源	(地方債	の内容)								
		也特財		•						
	(その他特	財の内容)				·				
	一般	財源		778, 627		571, 721		2, 430, 343		1, 472, 000

		評価項目		評価
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の: 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点
妥当性	事業の目的は、社会の変化	比などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点
	評価の理由	町のアイヌ文化振興のための事業であり、町が実施することが妥当 である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点
	国や道、民間が行っていてすか。	る事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・	重複した事務事業はない	はい: 1点
有効性	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点
有効性	事業の成果(成果指標)(よ順調に上がっていますか。		はい: 1点
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか	o	いいえ: 1点
	評価の理由	アイヌ文化の普及啓発、伝承、記録の保存の実施として、事業実施 は有効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)
	既存事業に充当できる補助	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点
	評価の理由	国の交付金等財源を確保し、適正に事業を実施している。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)

現状と課題		前年度	度の評価結果	
幕別アイヌ協会やマクンベツアイヌ文化伝承保存会は、様々な活動を実施し	妥当性	高い	評価	
ているが、構成員の高齢化が進んでおり次世代の担い手の育成が急務である。また、本町のアイヌ文化の情報発信や学校教育との連携、子どもたちの	有効性	高い	現状どおり継続	
コミュニティ活動の場の提供など、まだ充分ではないのが現状である。	効率性	高い	541人 このり 軽減	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	今後も引き続き、町内外のアイヌ関係団体、関係者と連携し、情報を共有しつつ、国の認定を受けた「幕別町アイヌ施策推進地域計画」に沿い、国の交付金を活用して事業を進める。	

								担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	318
科目		会計	一般会計	款	10		教育費	項	5	保	建体育費	目	1	保健	体育総務費
車	_Z	(中 //李 /-	本育総務事務事業								事 業 期	間		-	~
尹衍尹禾	7	不性的	平月秘伤争伤争未							事務事業の				内事業	
実施根	拠	実施根拠となる法令・条例等の名称 綱							多加助成要						
総合計画	<u> </u>		基本目標(章)			基本計画(節)			主要施策					
の位置付	ゖ「	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 6節					健康づくり	とスポー	ツ活動	の振興	1 スポー	ツ・レ	クリエ	ーショ	ン活動の推進
SDGsの位置・	付け	す	べての人に健康と	福祉	を										

◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか <意図>	<対象>町民 <意図> ①幅広い世代の方がスポーツに親し めるイベントを企画することを目的 とする。 ②全道・全国大会の出場者や多様な 競技の出場者を増やすことを目的と する。	今年度の 取組内容	〇スポーツ推進委員会議の開催 〇スポーツ推進委員研修会の参加(十勝・全道)
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	①スポーツイベントの企画における会議や管内・道内の動向を学ぶための研修会に参加する。 ②全道・全国のスポーツ大会に参加した方に対し、交通費と宿泊費の助成を行う。	AVIET 1-1	○全道・全国大会参加奨励金の交付

◎実施結果 (Do)

◎美虺結果	(υσ)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
	1	ポーツ推進委員会議の開催回数		回	5 4	5	5	5
活動指標 (実施した事	,		実績達用	L	80.0%	80. 0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)	2	スポーツ推進委員研修会の参加人数	目標実績	人	12	12	12 3	6
			達月	戊率	25. 0%	25. 0%	25. 0%	
成果指標		 全道·全国スポーツ大会参加助成決定件数	目標	件	_	_	_	-
(対象にどの ような効果が	1	TE TENTI ON A PINGUICAN TO	実績	''	61	90	73	
あったか示す			達用	戊率				
7日1末/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	41, 563	38, 756	69, 586	

	項目		令和4年度	を (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年度	き (決算)	令和7年度	を (予算)
		合計		2, 535, 353		3, 488, 022		5, 079, 749		7, 772, 000
			報酬	269, 200	報酬	311, 300	報酬	2, 169, 744	報酬	2, 740, 000
			職員手当等	0	職員手当等	0	職員手当等	369, 975	職員手当等	841, 000
			共済費	0	共済費	0	共済費	341, 269	共済費	532, 000
コスト	事業費	内訳	報償費	1, 940, 677	報償費	2, 759, 997	報償費	1, 851, 356	報償費	3, 000, 000
•		기하	旅費	103, 508	旅費	99, 640	旅費	159, 290	旅費	283, 000
			需用費	1, 085	需用費	1, 085	需用費	1, 085	需用費	13, 000
			負担金補助及び交付金	54, 816	負担金補助及び交付金	49, 300	負担金補助及び交付金	50, 265	負担金補助及び交付金	63, 000
			扶助費	166, 067	扶助費	266, 700	扶助費	136, 765	扶助費	300, 000
	国道									
財源	地方 (地方債									
	その他 (その他特									
	一般	財源		2, 535, 353		3, 488, 022		5, 079, 749		7, 772, 000

		評価項目		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点				
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の る場合は「はい」を選択))者を対象としている	はい: 1点				
妥当性 有効性	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由	スポーツの普及・促進を図るため、全国大会等に出場する選手に対し て町が助成金を交付することは妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っていいですか。	る事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・	重複した事務事業はな	はい: 1点				
有効性	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか	N _o	いいえ:1点				
	評価の理由	大会参加者の経済的な負担軽減に寄与している。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	」ますか。	いいえ:1点				
	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点				
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点				
	評価の理由	スポーツをする方のモチベーションを高め、スポーツの活性化を図っている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				

現状と課題	前年度の評価結果					
引き続きスポーツ推進委員と連携し、幅広い世代の町民がスポーツに親しんで	妥当性	高い	評価			
もらえるイベントを企画していく必要がある。 また、全道・全国大会参加助成について、スポーツ振興のため大会に参加する	有効性	やや高い	現状どおり継続			
ことによる負担を軽減するため、今後においても助成事業の周知を行う。	効率性	高い	現仏とのり極心			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	スポーツ推進委員は地域におけるスポーツに関する助言や活動を推進するコーディネーターの役割を担っている。地域のより一層のスポーツ推進のため、管内・全道のスポーツ推進委員研修会に参加する機会を提供し、人材育成に取り組む。また、児童・生徒への全道・全国大会参加助成について、スポーツ振興と保護者の負担軽減を図るため、引き続き制度の周知を図る。	

									育部生涯学習	課	番	号	319	
科目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	5	保	健体育費 目		1	保健	体育総務費	
車	フ + °_	ーツ団体活動支援	車 衆						事 業 期	間		-	~	
争伤争未有	~ 小	一ノ凹体心勁又抜き	尹禾						事務事業の分類			政策的事業		
実施根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等0	D名称	幕別町補助金等3	交付基準	隼							
総合計画		基本目標(章)		基本計	画(節)		主要施策					
の位置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ポーツでイ	注まいる	6節 健康づくりと	:スポー	ツ活動	の振興	2 指	導者	• 組織	の育原	せと支援	
SDGsの位置付け	す	でての人に健康と	福祉	を										

◎事業概要 (Plan)

<u> </u>	E 【 Y I all)		
事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしてい るか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象> 幕別町スポーツ協会及びスポーツ少年団 年団 <意図> スポーツ協会やスポーツ少年団を支 援することで、加盟者の健康の保持 増進を図ることを目的とする。	〇幕別町スポーツ協会振興補助金 〇スポーツ少年団体育成補助金
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	幕別町スポーツ協会及びスポーツ少年団に対し、運営補助金を交付している。	

◎実施結果 (Do)

<u>◎実施結果</u>	(Do)							
目標指標		上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		下段/算式(必要な場合のみ)						(无处例)
		 補助金交付団体(幕別町スポーツ協会)	目標	団体	1	1	1	1
活動指標	1		実績		1	1	1	
(実施した事			達月	ず率	100.0%	100. 0%	100. 0%	
業の活動量を 示す指標)		 補助金交付団体(スポーツ少年団)	目標	団体	1	1	1	1
11. 7.14 (20.7)	2		実績	124 177	1	1	1	
			達月		100.0%	100.0%	100. 0%	
		 幕別町スポーツ協会加盟団体数	目標	団体	34	34	28	28
	1	森州町スポーノ協会加益団体数	実績	四14	28	27	28	
	ı.		達月	戓率	82. 4%	79. 4%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	116, 664	124, 370	119, 929	
		幕別町スポーツ協会加盟会員数	目標		2, 000	2, 000	1, 550	1, 800
	2	森が町へれ一ノ脇云加温云貝数		^	1, 623	1, 554	1, 713	
成果指標	_		達月	-	81. 2%	77. 7%	110. 5%	
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	2, 013	2, 161	1, 960	
あったか示す 指標)		2. ** 以小东园园仕数	目標	団体	35	35	35	33
7日1示/	3	スポーツ少年団団体数 	実績	四1年	35	35	33	
	ა		達月		100.0%	100.0%	94. 3%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	93, 331	95, 943	101, 758	
		スポーツ少年団加盟人数	目標	人	1, 050	1, 050	780	750
	4	ハハ・フタキ団加亜八奴	実績		793	782	712	
	4		達月		75. 5%	74. 5%	91. 3%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	4, 119	4, 294	4, 716	
		<u> </u>						(畄位・円)

(単位:円) 項 目 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(決算) 令和7年度(予算) 合計 3, 266, 588 3, 358, 000 3, 358, 000 3, 358, 000 コス 事業費 ۲ 内訳 3, 266, 588 負担金補助及び交付金 3, 358, 000 3, 358, 000 3, 358, 000 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 その他特財 (その他特財の内容) 3, 358, 000 3, 358, 000 3, 266, 588 3, 358, 000 一般財源

◎評価 (Ch		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定のる場合は「はい」を選択))者を対象としている	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点					
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点					
	評価の理由	スポーツの普及・促進を図るため、スポーツ協会やスポーツ少年団に 対し、町が補助金を交付することは妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	スポーツ活動の活性化を図ることにより、生涯スポーツの振興に寄与 している。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ:1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	」ますか。	いいえ:1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点					
	評価の理由	適切な補助金支出を行った。 「効率性」の評価視点 から見た評点							

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
団体数が増減した際の補助金の見直し、活動しなかった際の精算処理など補助 金の適切な交付を行っている。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	現(人) このり 極 机				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		スポーツ協会及びスポーツ少年団本部への団体活動助成を継続し、引き続き生涯スポーツの普及・振興に努める。	

								担当	担当部署 教		教育部生涯学習課		番	号	320
科	皿	会計	一般会計	款	10		教育費	項	5	保	保健体育費目		1	保健	体育総務費
車 数 車	サク (7 1 °_	-ツ推進事業								事 業 期	間	H5	•	~
争伤争	未石	ヘ ホー	一ク推進事業								事務事業の	分類		政策的	勺事業
実施	泿拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	スポ-	ーツ基本法	、幕別曋	リスポ	ーツ推	進委員規則				
総合言	十画		基本目標(章)		基本計画(節)			主要施策						
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	まいる	6節	健康づくり	とスポー	ツ活動	の振興	1 スポー	ツ・レ	クリエ	ーショ	ン活動の推進
SDGsの	位置付け	す	べての人に健康と	福祉	を		•	•		·			•		

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>町民 <意図>あらゆる人がスポーツに親しめる機会の充実を図ることを目的とする。	今年度の	○スポーツ推進委員会主催によるスポーツ イベント ・ウォークラリー ・リフレッシュ教室○初心者教室 ・水泳教室
事業内容		スポーツイベントや初心者教室、各種 スポーツ大会を開催する。	取組内容	 スケート教室 スキー教室 〇体力づくり講座 〇パークゴルフ大会 ・町長杯 ・家族大会 ・町民親睦

◎実施結果 (Do)

	(υσ)	上段/指標名		22/1	A 10 4 5 5	^1== - -	^1= 0 / 	令和7年度
目標指標		下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(見込み)
		スポーツ推進委員会主催のスポーツイベント	目標		2	2	2	2
	1	開催回数	実績		2	2	2	
			達用	述率	100.0%	100.0%	100.0%	
活動指標		 初心者教室開催回数	目標		6	6	6	5
(実施した事業の活動量を	2	IN C L WEINIEU W	実績		6	5	3	
示す指標)			達用	述率	100.0%	83. 3%	50. 0%	
		 パークゴルフ家族大会開催回数	目標		1	1	1	1
	3	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	実績		1	1	1	
			達用	述率	100.0%	100. 0%	100. 0%	
	1	スポーツ推進委員会主催のスポーツイベント			60	60	26	25
		参加者数	実績		25	25	20	
	•		達用		41. 7%	41. 7%	76. 9%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	20, 603	23, 178	26, 645	
成果指標		初心者教室参加者数	目標	7	200	200	130	160
(対象にどの ような効果が	2	忉心有教主参加有数 	実績	^	124	134	153	
あったか示す	۷		達用		62.0%	67. 0%	117. 7%	
1日1本/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	4, 154	4, 324	3, 483	
		パークゴルフ家族大会参加者数	目標	人	50	50	35	60
	3	ハ・フョルノ外族八五岁加石奴	実績		28	34	55	
	J		達用	述率	56.0%	68.0%	157. 1%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	18, 396	17, 043	9, 689	

										(単位:円)
	項目		令和4年月	隻 (決算)	令和5年	度(決算)	令和6年	隻 (決算)	令和7年	度 (予算)
		合計		515, 081		579, 450		532, 895		749, 000
_			報償費	490, 100	報償費	545, 658	報償費	505, 204	報償費	693, 000
コスト	事業費	内訳	旅費	0	旅費	10, 400	旅費	10, 400	旅費	11, 000
		内识	需用費	19, 581	需用費	13, 652	需用費	9, 491	需用費	17, 000
			役務費	5, 400	役務費	9, 740	役務費	7, 800	役務費	28, 000
		国道支出金								
	(国道支出	金の内容)								
		方債								
財源	(地方債	の内容)								
		也特財		7, 200		29, 300		61, 800		150, 000
	(その他特	財の内容)	各種スポーツ	大会参加料	各種スポーツ	大会参加料	各種スポーツ	大会参加料	各種スポーツ	大会参加料
	一般	財源		507, 881		550, 150		471, 095		599, 000

		評価項目	I		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。								
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニ	一ズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由	評価の理由 スポーツ推進委員は、スポーツ基本法に基づき設置している。 「妥当性」の評価視点 から見た評点							
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか	0		はい: 1点				
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果	を向上させることができますか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	コロナ禍では参加者の減少が見 ルフ家族大会の参加人数は、増	受けられたが、初心者教室やパークゴ 加傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めてる	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減がす	可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ: 1点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	気軽に参加できる各種スポーツ	教室や大会を企画した。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	現状と課題	+		まの評価結果					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
あらゆる人がスポーツに親しめる機会の充実を図っており、引き続き、スポーツ推進委員等と連携して気軽に参加できるスポーツイベントを企画する。	有効性	普通	事務的な改善が必				
	効率性	高い	要				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		幅広い年齢の方がスポーツを楽しみ健康増進を図れるよう各種教室を開催して おり、引き続き参加者が増加するよう魅力のある企画を検討する。	

							担当	部署	教育	育部生涯学	習課	番	号	321
科	田	会計	一般会計	款	10	教育費	項	5	保	建体育費	目	1	保健	体育総務費
主教主	事務事業名アスリートと創るオリンピアンの町創生事業									事業期	間	H30	^	•
サガオ										事務事業の)分類		政策的	り事業 タイプ
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称									
総合	計画		基本目標(章))		基本計画(節)					Ė	要施	策	
の位置	量付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	6節 健康づくりと	:スポーツ活動の振興			1 スポ-	-ツ・レ	クリエ	ーショ	ン活動の推進		
SDGsØ	D位置付け	す	「べての人に健康と	福祉	を									

◎事業概要 (Plan)

<u> </u>	NM安(FIAII)			
事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	く対象>町民 く意図>町民一人ひとりに運動・スポーツを見る・する応援する機会を 創り、地域に根ざしたスポーツコ ミュニティを確立するとともに、 「オリンピアンの町」として全国に 対する認知度向上を図ることを目的 とする。	今年度の	○スポーツ合宿誘致実行委員会の設置 (慶應野球部) ○アスリートふれあい事業 ①河村美侑 選手(幕別町応援大使) バスケットの指導 ②桑井亜乃 さん(幕別町出身オリンピアン) タグラグビーの指導 ③桑井亜乃 さん(幕別町出身オリンピアン) ナウマン草履卓球大会のゲスト
事業内容		スポーツに関心や興味がない町民 に、身近でオリンピアンに触れ合え る体験の場を提供したり、スポーツ 合宿を誘致し地域の方々と交流を深 め地域経済の活性化を図る。		 ④福島千里 さん(幕別町出身オリンピアン) まくべつマラソン大会のゲスト ⑤圓道 将良 選手(幕別町応援大使) 少年団員とフットサルをプレー ⑥三輪 準也 さん、久保 向希選手(幕別町応援大使)初心者スケート教室の講師 ⑦河村美侑 選手(幕別町応援大使)バスケットの指導

◎実施結果 (Do)

<u>◎</u> 美肔桁朱	(υσ)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
活動指標		アスリートふれあい事業実施回数	目標		3	3	3	3
(実施した事 業の活動量を	1	アスリートかれめい事業美胞回数	実績		2	7	7	
示す指標)			達月		66. 7%	233. 3%	233. 3%	
	アスリートふれあい事業参加者数		目標		200	200	200	200
	1	プスリートぶれめい事業参加有数 	実績	^	111	253	380	
成果指標	•		達月	戓率	55. 5%	126. 5%	190. 0%	
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当たりコスト		52, 185	7, 898	4, 366	
ような効果があったか示す		スポーツ集客イベント参加者数	目標	,	1, 350	1, 350	500	500
指標)	2	スホーク業各イベント参加有数	実績	^	2, 305	1, 350	488	
	_		達月		170. 7%	100.0%	97. 6%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	2, 513	1, 480	3, 400	

	項目		令和4年度	そ (決算)	令和5年度	隻 (決算)	令和6年度	铥 (決算)	令和7年	隻 (予算)
		合計		5, 792, 570		1, 998, 112		1, 659, 207		2, 120, 000
			報償費	920, 000	報償費	790, 000	報償費	700, 000	報償費	820, 000
			旅費	59, 000	旅費	479, 476	旅費	468, 100	旅費	600, 000
コスト	事業費	⇔ =0	需用費	297, 000	需用費	0	需用費	0	需用費	0
•		内訳	委託料	1, 300, 000	委託料	275, 000	委託料	0	委託料	0
			使用料及び賃借料	50, 000	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	0
			負担金補助及び交付金	3, 166, 570	負担金補助及び交付金	453, 636	負担金補助及び交付金	491, 107	負担金補助及び交付金	700, 000
		を出金 金の内容)								
財源	地ブ (地方債	方債 の内容)								
	その他	 也特財		5, 792, 570		1, 998, 112		1, 659, 207		2, 120, 000
	(その他特		まちづくり基金繰入金、いきい	きふるさと推進事業助成金	まちづくり基金繰入金、	地域づくり総合交付金	まちづくり基金繰入金、	地域づくり総合交付金	まちづくり基金繰入金、	地域づくり総合交付金
	一般	財源		0		0		0		0

		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
		とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の る場合は「はい」を選択))者を対象としている	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点					
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点					
	評価の理由 運動・スポーツを見る・する・応援する機会を創出し、町民がスポーツに携わるイベントを開催しているため、町の関与は妥当である。 「妥当性」の評価視点から見た評点								
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点					
有効性	事業の成果(成果指標)	は順調に上がっていますか。		いいえ: 0点					
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか	\ ₀	いいえ: 1点					
	評価の理由	大会数の減少で、受入人数や、イベントの参加者は減少しているが、 慶應野球部に係るイベントや、アスリートふれあい事業に係る参加者 は増加している。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4 点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	コスト削減の余地はない。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
「オリンピアンの町」としてまちづくりを進めるために、今後の事業展開について関係機関等と検討していくことが必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	光 次 へ の り 座 形				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		運動・スポーツを見る・する・応援する機会を創出するため、幕別町応援大使とのふれあい事業を開催するほか、継続した合宿誘致のため相手側と日頃からコンタクトを取り情報収集及び財源確保に努める。	

								担当	部署	教育	育部生涯学	習課	番	号	322
科	目	会計	一般会計	款	10		教育費 項 5		保	健体育費	目	2	体	育施設費	
車数7	車 学 夕	昆丛石	本育施設維持管理導	巨柴							事業	期間		•	~
争伤	尹禾石	圧ットド	平月心改雅行名生	尹 未							事務事業	の分類	施	没維持	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称	幕別晤	町公の施設の	の使用料	料等に	関する	条例、幕	削町体育	育施設 :	条例	
総合	計画		基本目標(章)			基本計	画(節))			Ė	主要施策		
の位	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	健康づくり	ヒスポー	ツ活動	の振興	3 社会	体育施	設の整	備拡充	と有効活用			
SDGs	SDG sの位置付け すべての人に健康と福祉を							<u>-</u>			•	<u>-</u>	<u> </u>		

◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか <意図>	<対象>町民及び利用者 <意図>屋外体育施設を利用する町民 等の心身の健全な発達とスポーツの振 興を図ることを目的とする。	今年度の	
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	利用者が安全に利用できるよう、施設 内の点検や適切な維持管理を行う。	取組内容	〇運動公園野球場整備工事 〇屋外体育施設小破修繕

◎実施結果 (Do)

◎実施結果	(Do)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
		 幕別運動公園野球場(屋外体育施設)	目標	施設	1	1	1	1
	1	帝	実績	ルビロス	1	1	1	
			達用		100.0%	100.0%	100.0%	
活動指標		 依田公園野球場(屋外体育施設)	目標	施設	1	1	1	
(実施した事業の活動量を	2	似山 公園 野 坏 物 (崖 外 体 月 旭 改 /			1	1	1	
示す指標)			達用		100.0%	100. 0%	100. 0%	
		 幕別運動公園陸上競技場(屋外体育施設)	目標	施設	1	1	1	
	3	带沙足到五四位工机区多(庄川作月池区)	実績	//CIIX	1	1	1	
			達月		100.0%	100. 0%	100. 0%	
	1	幕別運動公園野球場利用者数		人	4, 000	4, 000	4, 000	4, 000
		帝州建划五国北外场刊用有效 	実績		3, 869	3, 211	3, 600	
			達月		96. 7%	80. 3%	90.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	9, 080	10, 557	10, 245	
成果指標		(大四八) 国职 12 担 利 日 4 数	目標	l , .	2, 500	2, 500	3, 000	4, 000
(対象にどの ような効果が	2	依田公園野球場利用者数 	実績	人	2, 208	2, 819	3, 855	
あったか示す	2		達月		88. 3%	112. 8%	128. 5%	
1日1示/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	15, 911	12, 025	9, 567	
		幕別運動公園陸上競技場利用者数	目標	人	6, 300	6, 800	6, 800	5, 500
	3	布別建到立國隆上眾汉场利用日数	実績		6, 806	6, 495	5, 299	
	3		達用		108.0%	95. 5%	77. 9%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	5, 162	5, 219	6, 960	(## ED)

										(単位:円)
	項目		令和4年度	(決算)	令和5年度	令和5年度(決算)		度(決算)	令和7年度	き (予算)
		合計	35, 131, 369		33, 897, 875		36, 880, 642		36, 974, 000	
			需用費	3, 426, 578	需用費	3, 548, 422	需用費	4, 734, 324	需用費	3, 821, 000
	古光 建		役務費	336, 185	役務費	336, 739	役務費	342, 812	役務費	399, 000
コス			委託料	27, 087, 340	委託料	29, 427, 540	委託料	30, 920, 960	委託料	31, 520, 000
 	事業費	内訳	使用料及び賃借料	98, 406	使用料及び賃借料	73, 656	使用料及び賃借料	84, 656	使用料及び賃借料	100, 000
			工事請負費	4, 026, 000	工事請負費	258, 500	工事請負費	262, 900	工事請負費	267, 000
			原材料費	156, 860	原材料費	253, 018	原材料費	479, 990	原材料費	494, 000
			備品購入費	0	備品購入費	0	備品購入費	55, 000	備品購入費	373, 000
	国道艺	5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	 方債								
財源	(地方債	の内容)								
	その作	その他特財 (その他特財の内容)		187, 860		450, 220		377, 850		582, 000
	(その他特			陸上競技場使用料等		陸上競技場使用料等		陸上競技場使用料等		用料等
	一般	財源		34, 943, 509		33, 447, 655		36, 502, 792		36, 392, 000

		評価項目			評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
妥当性	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
	事業の目的は、社会の変々	化などを踏まえても見直す	必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者に	が増加しているなど町民ニ	一ズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由 町民にスポーツをする場所を提供する事業であるため、町が関与する 「妥当性」の評価視点にとは妥当である。 から見た評点								
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	コロナ感染状況の落着きに伴い	、利用者数は徐々に増加傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)				
	既存事業に充当できる補助	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民間	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減がで	可能となりますか。	はい:0点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はありる	ますか。	はい:0点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	町民が利用しやすい施設運営と 理者制度の導入等を検討する余	コスト削減を両立させるため、指定管 地がある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)				
	現状と課題	•	** <i>F</i> =	まの評価結果					

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
施設の老朽化により維持管理費用及び修繕費用が嵩んでいるため、計画的な施 設整備と施設の機能充実を図る必要がある。	有効性	普通	事務的な改善が必			
	効率性	普通	要			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		施設の効率的な整備を図るため長寿命化計画に基づき、町民の健康増進に寄与 するため計画的な整備に努める。	

									教育	育部生涯学	習課	番	号	323
科	皿	会計	一般会計	款	10	教育費	項 5 保健体育費 目				2	体	育施設費	
主	一学夕	层内	本育施設維持管理	主 坐						事業	明間		•	~
争伤争	未石	(単位)	平月 心故祇行官垤	尹禾						事務事業	の分類	施記	殳維持	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称	幕別町公の施設の	D使用	料等に	関する	条例、幕	別町体 ³	育館条	例	
総合言	画		基本目標(章)		基本計画	画(節)			Ė	E要施算	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで化	主まいる	6節 健康づくりと	スポー	ツ活動	の振興	3 社会	体育施	設の整	備拡充	と有効活用
SDGsの	位置付け	す	べての人に健康と	福祉	を					•		•		

◎事業概要(Plan)

事業目的	るか <意図>	<対象>町民及び利用者 <意図>屋内体育施設を利用する町 民等の心身の健全な発達とスポーツ の振興を図ることを目的とする。	今年度の	○農業者トレーニングセンターアリーナ床ウレタ
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	利用者が安全に利用できるよう、施 設内の点検や適切な維持管理を行 う。	取組内容	ン塗装工事 〇屋内体育施設設小破修繕

◎実施結果 (Do)

目標指標	(00)	上段/指標名		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
지하다		下段/算式(必要な場合のみ)		+12	7/4 - 1/2	7/T O T / Z	以中で	(見込み)
		 忠類体育館(屋内体育施設)	目標	施設	1	1	1	1
江 手4 +匕 +西	1	心鬼怀有品(生门怀有他议)	実績	ルピロス	1	1	1	
活動指標(実施した事			達用	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		 学校体育館開放事業実施校	目標	校	14	14	13	8
ハ 9 1日1末/	2	:攸体育踞用放争耒美施佼		TX	8	8	8	
			達用	戓率	57. 1%	57. 1%	61.5%	
		忠類体育館利用者数		人	6, 000	6, 000	6, 000	5, 500
	1	心块件自跖型用针数	実績	^	4, 097	3, 597	5, 190	
成果指標			達月		68. 3%	60.0%	86. 5%	
(対象にどのような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	3, 282	2, 723	2, 548	
あったか示す		 学校体育館開放事業利用者数	目標	l ,	12, 000	12, 000	12, 000	7, 500
指標)	2	大汉仲月始 州以尹朱小 九日致 	実績		3, 778	6, 708	7, 276	
	_		達月		31. 5%	55. 9%	60.6%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	3, 559	1, 460	1, 818	

	項目		令和4年度	を (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年度	を (決算)	令和7年度	(子母: 17)
		合計		13, 444, 809	9, 794, 428			13, 225, 168		10, 688, 000
			報償費	103, 100	報償費	173, 400	報償費	172, 000	報償費	264, 000
			需用費	8, 375, 138	需用費	6, 351, 584	需用費	6, 841, 900	需用費	7, 226, 000
コス	古光井		役務費	366, 759	役務費	379, 472	役務費	355, 770	役務費	358, 000
+	事業費	内訳	委託料	82, 280	委託料	354, 530	委託料	82, 280	委託料	378, 000
			使用料及び賃借料	1, 505, 292	使用料及び賃借料	1, 505, 292	使用料及び賃借料	1, 351, 548	使用料及び賃借料	1, 074, 000
			工事請負費	1, 019, 700	工事請負費	878, 900	工事請負費	4, 389, 000	工事請負費	1, 224, 000
			備品購入費	1, 992, 540	備品購入費	151, 250	備品購入費	32, 670	備品購入費	164, 000
	国道习	 支出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地フ									
財源	(地方債	の内容)								
	その作	也特財		6, 433, 241		4, 864, 628		4, 678, 765		5, 601, 000
	(その他特	財の内容)	スポセン・ト	レセン電気料	スポセン・ト	レセン電気料	スポセン・ト	レセン電気料	スポセン・ト	レセン電気料
	一般	財源		7, 011, 568		4, 929, 800		8, 546, 403		5, 087, 000

		評価項目	1				評価	
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方に	は適切ですか。				はい: 1点	
		とするなど、サービスのタ る場合は「はい」を選択)	対象範囲は適	Eですか。(特定 <i>の</i>)者を対象としている	5	はい: 1点	
	受益者負担の考え方は適	正ですか。					はい: 1点	
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す	ナ必要はあり:	ませんか。			はい: 1点	
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニ	ニーズを把握	していますか。			はい: 1点	
	評価の理由	町民にスポーツをする場所を提 ことは妥当である。	供する事業であ	るため、町が関与する	「妥当性」の評価 から見た評点		高い (5点)	
	事務事業の成果が、上位		ますか 。				はい: 1点	
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はな いですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	コロナ感染状況の落着きに伴い	、利用者数は徐	々に増加傾向にある。	「有効性」の評価 から見た評点		普通(3点)	
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	など、積極的!	こ財源確保に努めて	ますか。		はい: 1点	
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	を導入するこ	とで、コスト節減か	「可能となりますか。		はい: 0点	
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	の見直し等を	食討する余地はあり	ますか。		はい: 0点	
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	ごすか 。				はい: 1点	
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。							
	評価の理由 町民が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させる必要がある。 「効率性」の評価視点 から見た評点							
現状と課題 前年度の評価結果								
			妥当性	高い	評価			

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
施設の老朽化により維持管理費用及び修繕費用が嵩んでいるため、計画的な施 設整備と施設の機能充実を図る必要がある。	有効性	普通	事務的な改善が必			
	効率性	普通	要			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		施設の効率的な整備を図るため長寿命化計画に基づき、町民の健康増進に寄与するため計画的な整備に努める。	

		令和7年	F度(令 和	116年	F度写	実施事業)	喜	專別田	盯事務事詞	業評価シ-	- ト	
							担当	部署	教育部生	涯学習課	番号	325
科目	会計	一般会	計款	10		教育費	項	5	保健体育	費目	2 体	育施設費
車	ㅠ묜	プール維持管	5 田 車 業						事	業 期 間	^	,
学 协学未有	叫氏	ノール批付目	任尹未						事務	事業の分類	施設維持	管理事業
実施根拠	実施	根拠となる法	令・条例等の	2名称	幕別田	す公の施設 <i>の</i>	使用	料等に	:関する条例	、幕別町体	育施設条例	
総合計画		基本目標	重 (音)			基本計画	面 (節)		i i	上要施策	
の位置付け	4章		ホート 化、スポーツで信	主まいる	6節	健康づくりと			の振興 3		- 女 心 ペ 設の整備拡充	と有効活用
SDGsの位置付け		すべての人に			IMO	D=741 - 1 7 =		- 14-5		ILANIH NO	D. V. T. III III III II	, C 11, 23, C 11,
L ◎事業概要	l		ICAN C III III									
本代表 (1877)												
内容を行っ	ってど	するため、手 のような活動 るか		員の配置			72.1	. 70		יי שוישיים		
<u>◎実施結果</u>	(Do)		上段/									人和った 英
目標指標		下	段/算式(必		合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
				2 0 9	Д • ; • ;	,	目標		1	1	1	1
	1	幕別町民プ	ール				実績	施設	1	1	1	
								达率	100.0%	100.0%		
							目標	14	1	1	1	0
	2	糠内町民プ	ール				実績	施設	1	1	1	
							達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
活動指標		# + + - -	-				目標	14 =n	1	1	1	1
(実施した事	3	札内南町民プール					実績	施設	1	1	1	
業の活動量を 示す指標)								戊率	100.0%	100. 0%	100.0%	
	4	H chuluma B = 11					目標	16-50	1	1	1	1
		札内北町民	フール				実績	施設	1	1	1	
							達用	戊率	100.0%	100. 0%	100.0%	
		忠類町民プ	_ 11				目標	施設	1	1	1	1
	5	心規则氏ノ	− <i>\</i> \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\				実績	他政	1	1	1	
							達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
		후미부드 -	11 TH TH TH	*1-			目標		6, 000	6, 000	6, 000	5, 000
		掃別地区ノ	ール利用者	釵			実績	人	5, 146	4, 813	4, 653	
	1	幕別町民プール	/、糠内町民プー	-ル				戊率	85. 8%	80. 2%	77. 6%	
		総事業費/成果	指標実績値	(単位: F	円)			りコスト	4, 698	4, 976	5, 075	
成果指標				der			目標		15, 000	15, 000	15, 000	13, 000
(対象にどの		札内地区プ	ール利用者	致			実績	人	14, 107	12, 346	12, 378	
ような効果があったか示す	2	札内東町民プー	ール、札内南町	民プール	レ、札内	北町民プール		戊率	94. 0%	82. 3%	82. 5%	
指標)		総事業費/成果		(単位:			単位当た		1, 714	1, 940	1, 908	
				de L			目標		1, 400	1, 400	1, 400	1, 000
	_	忠頽地区ブ	ール利用者	釵			実績	人	804	587	660	
	3							戊率	57. 4%	41. 9%	47. 1%	
		総事業費/成果	!指標実績値	(単位 : l	円)		単位当た	りコスト	30, 070	40, 804	35, 779	
		•										(単位:円)
	項目		令和4年			令和5年			令和6年		令和7年月	
		合計			6, 550			51, 853		23, 614, 378		24, 430, 000
			報酬	_	6, 198	報酬		31, 376		6, 542, 996		6, 838, 000
			共済費		2, 000	共済費		22, 000	共済費	18, 647		1, 205, 000
			旅費		8, 650	旅費		14, 480		248, 720		338, 000
コス まま			需用費		3, 008	需用費		74, 087	需用費	8, 296, 368		8, 527, 000
コヘ 事業	美費	内訳	役務費		34, 348	役務費		13, 550		702, 207		789, 000
			委託料		06, 056	委託料		3, 020	委託料	6, 915, 980		6, 204, 000
			使用料及び賃借料			使用料及び賃借料			使用料及び賃借料	151, 140		212, 000
			工事請負費	1, 26	5, 000	工事請負費	44	12, 200	工事請負費	0	工事請負費	132, 000
				備品購入費			備品購入費		0	備品購入費	738, 320	
			負担金補助及び交付金		150	負担金補助及び交付金		0	負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	6, 000

 財源
 (地方債の内容)

 その他特財 (その他特財の内容)
 24, 176, 550

 一般財源
 24, 176, 550

 23, 951, 853
 23, 614, 378

 24, 430, 000

国道支出金 (国道支出金の内容)

> 地方債 (地方債の内容)

◎評価 (Che	eck)							
		評価項目		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)							
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点				
妥当性	事業の目的は、社会の変	化などを踏まえても見直す必要はありませんか。		はい: 1点				
	サービス利用者・対象者	が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。		はい: 1点				
	評価の理由 町内にプールがあることによって、町民の体力づくりと健康増進に 「妥当性」の評価視点 寄与しているため町が関与することは妥当である。 から見た評点							
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	利用者が安全に利用できるよう施設の修繕や設備を充実する必要がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	はい:0点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい:0点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。							
	評価の理由	プールを統廃合するなど、修繕費や維持管理費の削減に努める必要がある。 町民が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させるため、指定 管理者制度の導入等を検討する余地がある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)				

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
老朽化が著しい町民プールの統廃合など、今後の町民プールの在り方について検討する必要がある。	有効性	やや高い	事務的な改善が必				
	効率性	普通	要				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		老朽化により修繕費が増大することが想定される施設もあることから、今後 において町民プールの在り方について検討する。	

							担当	部署	教育部生涯学習課		番	号	326	
科	田	会計	一般会計	款	10	0 教育費 項 5 保健体育費 目 2				体	育施設費			
主教主	世夕	hal	ゲラハウス維持管 ³	田車業						事 業	期間	H5	^	•
于初刊	本石	\ \ \	ノノハンへ飛行官	生学未						事務事業	業の分類	施詞	殳維持	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別町パークゴル	レフク・	ラブハ	ウス剤	€例				
総合	計画		基本目標(章)		基本計画	画(節)			Ė	要施	策	
の位置	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで何	主まいる	6節 健康づくりと	スポーツ活動の振興		3 社	社会体育施設の整備拡充と有効活		と有効活用		
SDGs0	D位置付け	す	^ト べての人に健康と	福祉	を								•	

◎事業概要 (Plan)

事業 目的	るか <意図>	<対象>町民及び利用者 <意図>パークゴルフの普及促進と 利用者の憩いの場としての機能充実 を図ることを目的とする。	今年度の	○クマゲラハウスの環境整備
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	パークゴルフに関する情報や町内の 観光情報の発信ができるよう管理人 を配置し、施設内には観光パンフ レットを備え付ける。		○クマゲラハウスの小破修繕

◎実施結果 (Do)

	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)
活動指標(実施した事)		クマゲラハウス	目標実績	施設	1	1	1	1
業の活動量を 示す指標)	'			 或率	100. 0%	100.0%	100.0%	
成果指標		 クマゲラハウス利用者	目標	<u>,</u>	6, 000	6, 000	6, 000	4, 000
(対象にどのような効果が	1	クマケッパラへ利用者	実績	^	3, 623	3, 834	3, 631	
あったか示す	•			戓率	60. 4%	63. 9%	60. 5%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	617	597	660	

	項目		令和4年度	E(決算)	令和5年度	度(決算)	令和6年度) (決算)	令和7年度	(単位:円)
		合計		2, 234, 574		2, 290, 354		2, 398, 032		3, 448, 000
			報酬	1, 461, 239	報酬	1, 505, 421	報酬	1, 644, 075	報酬	1, 953, 000
	事業費		職員手当等	266, 068	職員手当等	274, 615	職員手当等	252, 152	職員手当等	552, 000
			旅費	44, 410	旅費	44, 010	旅費	44, 410	旅費	66, 000
コス			需用費	189, 097	需用費	192, 007	需用費	169, 270	需用費	220, 000
1		内訳	役務費	88, 960	役務費	89, 501	役務費	91, 049	役務費	91, 000
			委託料	184, 800	委託料	184, 800	委託料	184, 800	委託料	185, 000
			共済費	0	共済費	0	共済費	0	共済費	367, 000
			使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	12, 276	使用料及び賃借料	13, 000
			負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	1, 000
		支出金								
	(国道支出	金の内容)								
		5債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他特財									
	(その他特財の内容)									
	一般	財源		2, 234, 574		2, 290, 354		2, 398, 032		3, 448, 000

		評価項			評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方に	は適切ですか。		はい: 1点			
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)							
	受益者負担の考え方は適正ですか。							
妥当性	事業の目的は、社会の変化などを踏まえても見直す必要はありませんか。							
	サービス利用者・対象者が増加しているなど町民ニーズを把握していますか。							
	評価の理由		の場となっており、コミュニケーショ るため町が関与することは妥当であ	「妥当性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)			
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献している	きすか。		はい: 1点			
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
有効性	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	利用者が安全に利用できるようある。	施設の修繕や施設を充実される必要が	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	よど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	E導入することで、コスト節減か	「可能となりますか。	はい: 0点			
	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。							
効率性	コスト全体に占める町の	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。						
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成る	させることは可能ですか。		いいえ: 1点			
	評価の理由 利用者が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させる必要があ る。 「効率性」の評価視点 から見た評点							
	現状と課題	•	前年度	の評価結果				

現状と課題	前年度の評価結果				
	妥当性	普通	評価		
利用者が近年伸び悩んでいる状況であるため、パークゴルフ協会及び商工観光 課と連携を図り、施設のより一層の活用を図る必要がある。	有効性	高い	事務的な改善が必		
	効率性	普通	要		

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	В	パークゴルフに関する情報や町内観光情報の発信に努める。	